

第2回 南幌町介護保険事業計画等策定委員会

日 時：令和5年9月29日（金） 午後4時00分～

場 所：南幌町保健福祉総合センターあいくる 2階会議室

1 開 会

2 委員長挨拶 竹内委員長

3 協議(報告)事項

(1) 日常生活圏域ニーズ調査・在宅介護実態調査・その他調査結果について（資料1～4）

(2) 第9期介護保険事業計画の基本方針（案）について（資料5）

4 そ の 他

5 閉 会

南幌町介護保険事業計画等策定委員会委員名簿

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日

	氏 名	区 分
委員長	竹 内 寛	学識経験者（事業所・施設運営・ケアマネ経験） 社会福祉法人南幌福祉会 南幌みどり苑居宅介護支援事業所管理者）
委員長 職務代理	細 目 昌 子	学識経験者（看護師・訪問看護・ケアマネ経験） 医療法人やわらぎ ライフケアセンターなんぼろ施設長
	上 原 正 希	学識経験者 星槎道都大学 教授
	山 内 純	関係団体 町立南幌病院 院長
	本 間 秀 正	関係団体 社会福祉協議会 会長
	林 仁	関係団体 民生委員児童委員協議会 会長
	三 歩 幸 光	関係団体 老人クラブ連合会 会長
	新 内 啓 子	関係団体 ボランティア活動登録者連絡会 会長
	青 柳 和 子	住民代表
	高 橋 洋 子	住民代表

【事務局：保健福祉課 高齢者包括グループ】

職 名	氏 名	職 名	氏 名
課 長	谷 藤 朋 代	保健師	佐 藤 由 美 子
主 幹	中 村 慎 一	保健師	紺 野 智 美
主 査	舛 舘 峰 子	生活支援コーディネーター (社会福祉協議会)	梶 田 し の ぶ
主 事	大 森 悠 生		

第9期

日常生活圏域二一ズ調査・在宅介護実態調査

結果報告書

令和5年3月

目 次

I 調査の概要	1
目的	1
実施期間	1
対象者	1
調査方法	1
回答者数	1
読み方の注意点	1
II 日常生活圏域ニーズ調査 調査結果	2
1 あなたのご家族や生活状況について	2
2 からだを動かすことについて	3
3 食べることについて	8
4 毎日の生活について	10
5 地域での活動について	14
6 たすけあいについて	16
7 健康について	19
8 認知症にかかる相談窓口の把握について	23
9 ごみの分別 及び ごみ出しの手伝いについて	24
III 在宅介護実態調査 調査結果	27
回答者	27
対象者の生活拠点	27
A票 調査対象者様ご本人について、お伺いします	28
B票 主な介護者の方について、お伺いします	36
資料編	エラー! ブックマークが定義されていません。
調査票	エラー! ブックマークが定義されていません。

I 調査の概要

目的

この調査は第9期介護保険事業計画を策定するにあたり、介護予防・日常生活圏域ニーズ調査では高齢者の生活実態や地域活動への参加状況や意向、その他高齢者全般における地域の抱える課題を把握することを目的としています。在宅介護実態調査では、ご自宅での介護の状況・実態、介護者の就業状況等を把握することを目的としています。

実施期間

令和4年12月

対象者

- ▷ 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査
南幌町にお住いの65歳以上の高齢者で、要介護1から要介護5以外の方が対象。
- ▷ 在宅介護実態調査
南幌町にお住いかつご自宅で生活している要介護1から要介護5の方が対象。

調査方法

- ▷ 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査
- ▷ 在宅介護実態調査
いずれも郵送調査

回答者数

- ▷ 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

対象者数	回答者数	回収率
2,236件	1,237件	55.3%

- ▷ 在宅介護実態調査

対象者数	回答者数	回収率
182件	98件	53.8%

読み方の注意点

この報告書の分析結果を読む際の留意点は以下のとおりです。

- 図表中の「n」は、回答者数を示しています。
- 回答結果の割合は、回答者数を100%として算出し、小数第2位以下を四捨五入し、小数第1位までを表記しています。このため、全ての割合の合計が100%にならないことがあります。
- また、複数回答（2つ以上選ぶ問）の設問では、全ての割合の合計が100%を超えることがあります。
- 設問文や選択肢の表記を一部省略している場合があります。

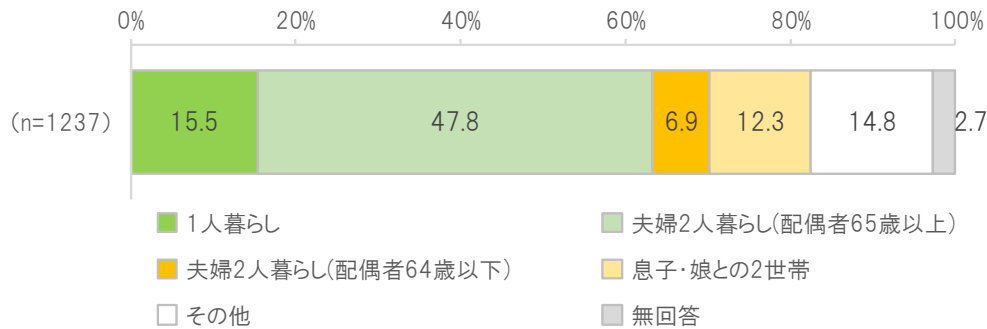
Ⅱ 日常生活圏域二一ズ調査 調査結果

1 あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成

家族構成を教えてください

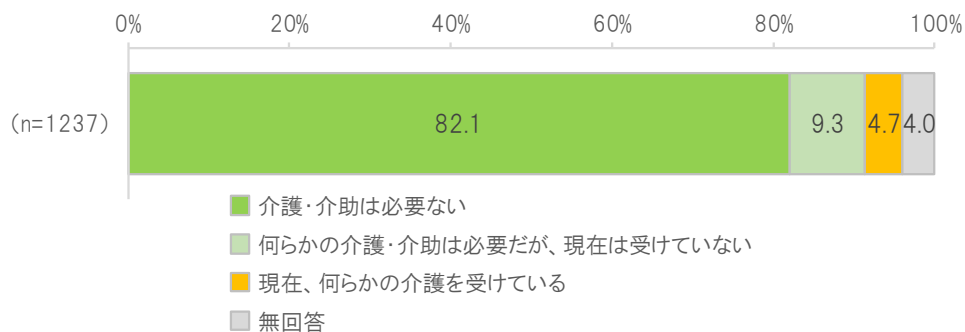
家族構成については、「1人暮らし」が15.5%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が47.8%、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が6.9%、「息子・娘との2世帯」が12.3%となっています。



(2) 介護・介助の必要の有無

あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

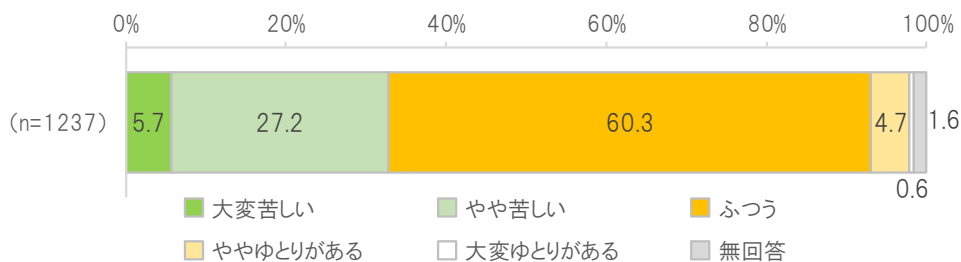
介護・介助の有無については、「介護・介助の必要はない」が82.1%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が9.3%、「現在、何らかの介護を受けている」が4.7%となっています。



(3) 暮らしの状況

現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

暮らしの状況については、「大変苦しい」の5.7%と「やや苦しい」の27.2%を合わせた《苦しい》が32.9%、「ふつう」が60.3%と約6割の人が回答しています。

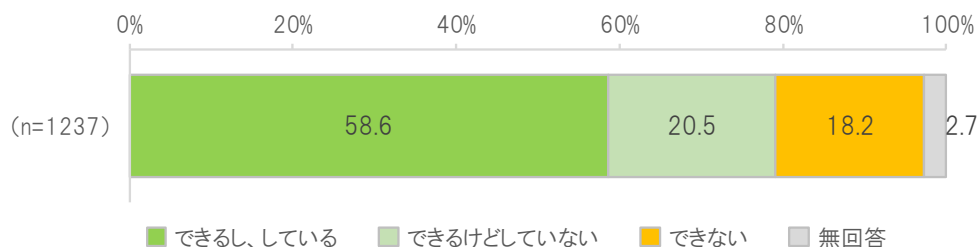


2 からだを動かすことについて

(1) 階段の昇降

階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか

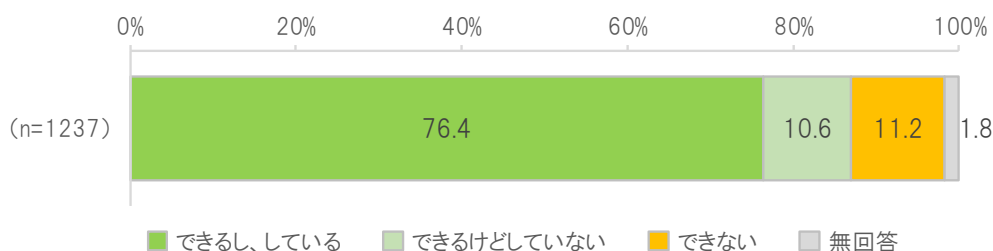
階段の昇降については、「できるし、している」が58.6%、「できるけどしていない」が20.5%、「できない」が18.2%となっています。



(2) 椅子から補助なしで立ち上がれるか

椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

椅子から補助なしで立ち上がれるかについては、「できるし、している」が76.4%、「できるけどしていない」が10.6%、「できない」が11.2%となっています。



(3) 15分連続で歩けるか

15分連続で歩いていきますか

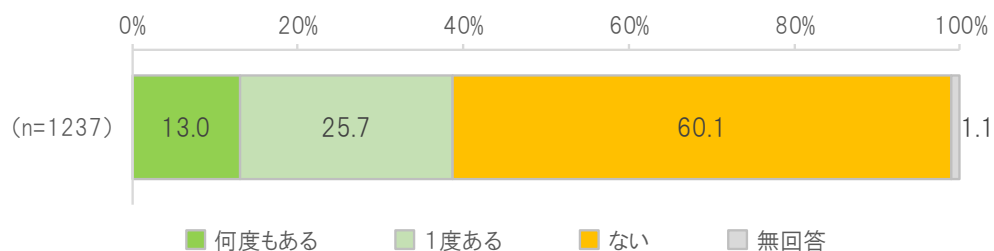
15分連続で歩けるかについては、「できるし、している」が66.9%、「できるけどしていない」が22.6%、「できない」が9.4%となっています。



(4) 過去一年間の転倒

過去1年間に転んだ経験がありますか

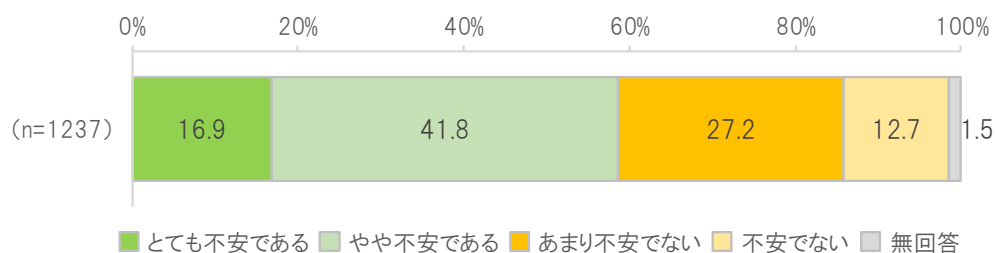
過去一年間の転倒については、「何度もある」が13.0%、「1度ある」が25.7%、「ない」が60.1%となっています。



(5) 転倒に対する不安

転倒に対する不安は大きいですか

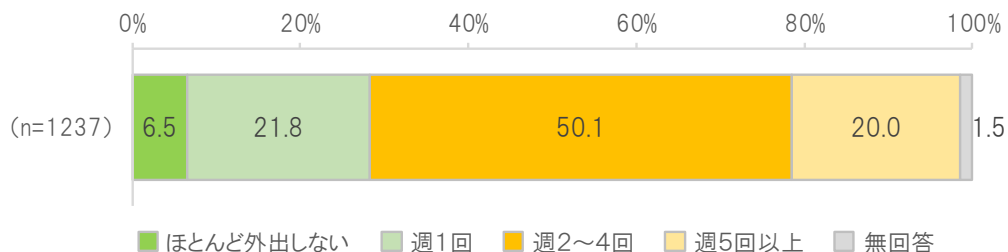
転倒に対する不安については、「とても不安である」の16.9%と「やや不安である」の41.8%を合わせた《不安である》人が58.7%と約6割となっています。



(6) 外出の頻度

週に1回以上は外出していますか

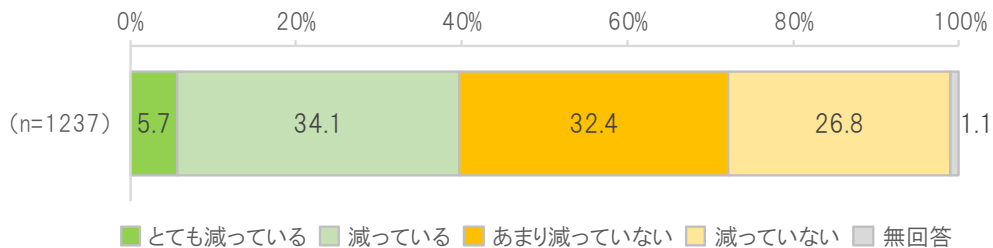
外出の頻度については、「ほとんど外出しない」が6.5%、「週1回」が21.8%、「週2～4回」が50.1%、「週5回以上」が20.0%となっています。



(7) 昨年と比べて外出の回数

昨年と比べて外出の回数が減っていますか

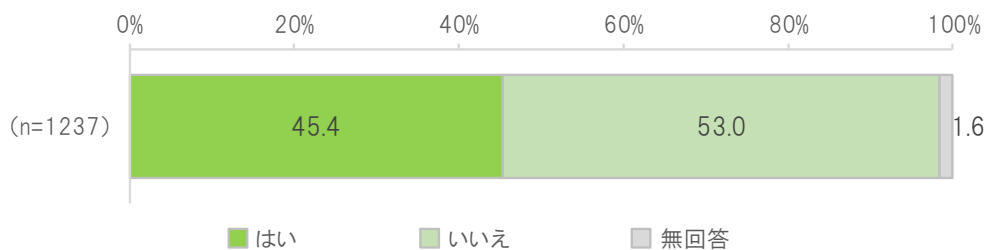
昨年と比べて外出の回数については、「とても減っている」の5.7%と「減っている」の34.1%を合わせた《減っている》人が39.8%、「あまり減っていない」の32.4%と「減っていない」の26.8%を合わせた《減っていない》人が59.2%となっています。



(8) 外出を控えているか

外出を控えていますか

外出を控えているかについては、「はい」が45.4%、「いいえ」が53.0%となっています。

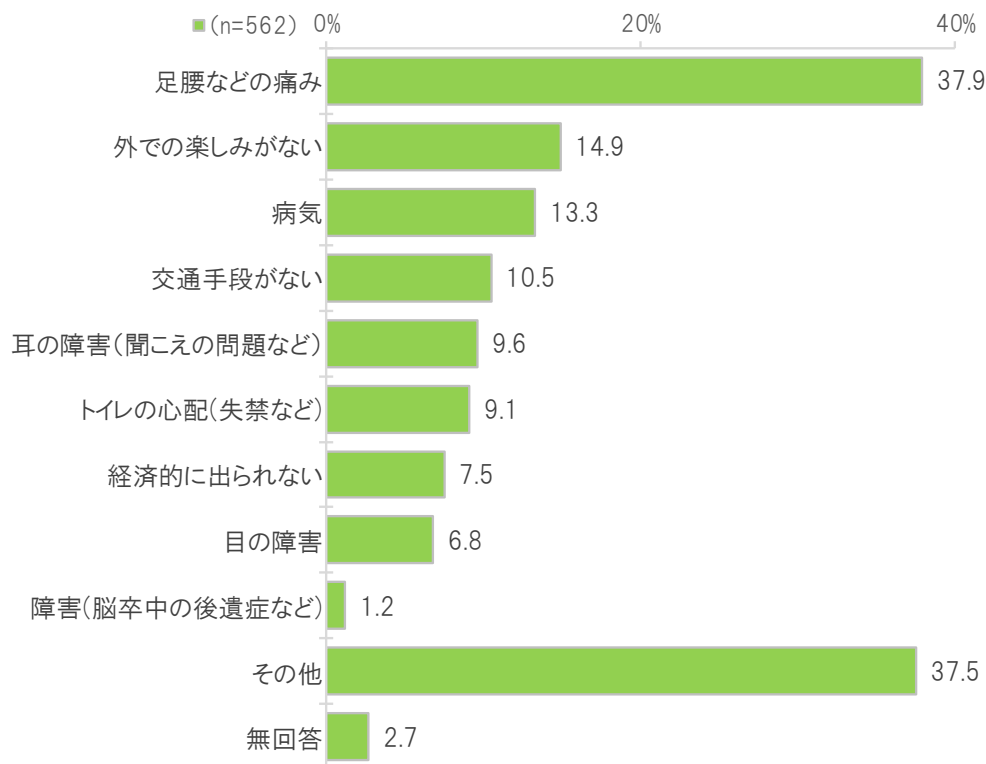


(8) ①外出を控えている理由

《(8) で外出を控えているに「はい」と回答した方》

外出を控えている理由は、次のどれですか

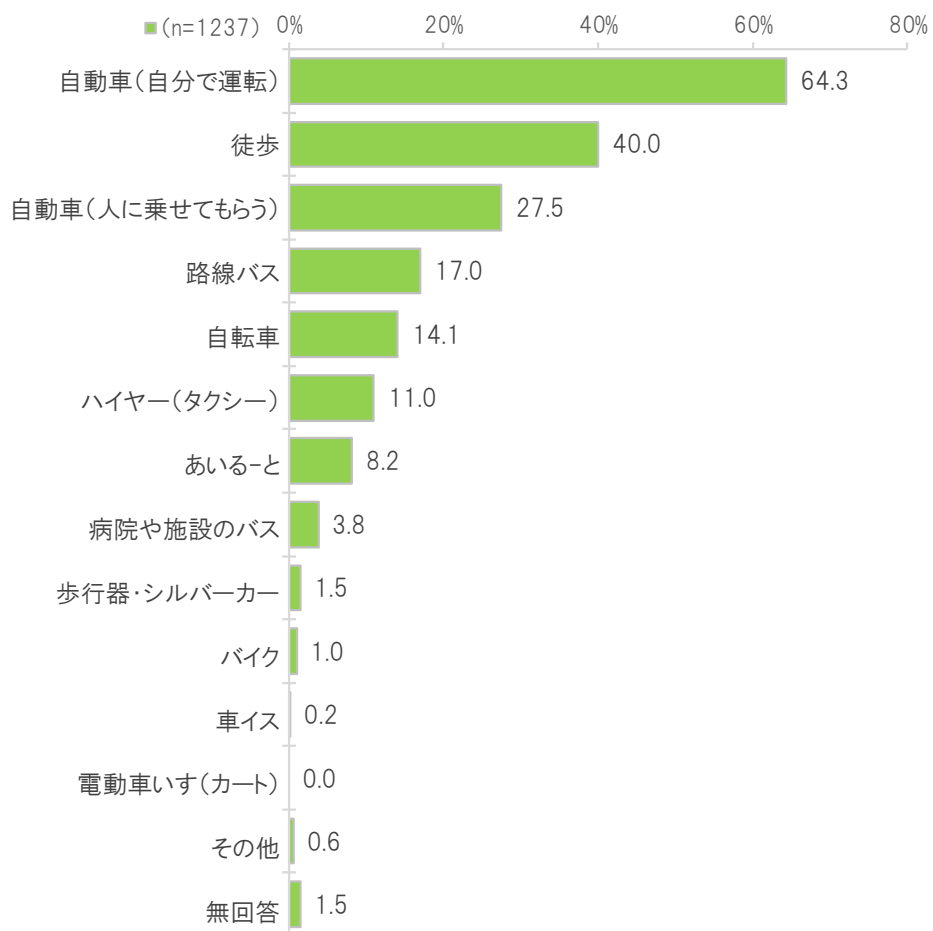
外出を控えている理由については、「足腰などの痛み」が37.9%と最も高く、次に「外での楽しみがない」が14.9%、「病気」が13.3%となっています。



(9) 移動手段

外出する際の移動手段は何ですか

移動手段については、「自動車(自分で運転)」が64.3%と最も高く、次に「徒歩」が40.0%、「自動車(人に乗せてもらう)」が27.5%となっています。

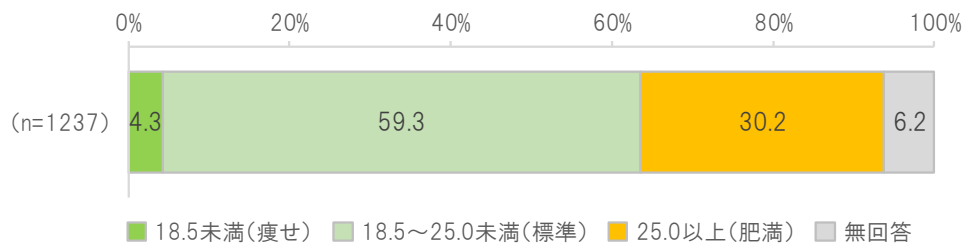


3 食べることについて

(1) 身長・体重 (BMI)

身長・体重を教えてください (BMI 計算)

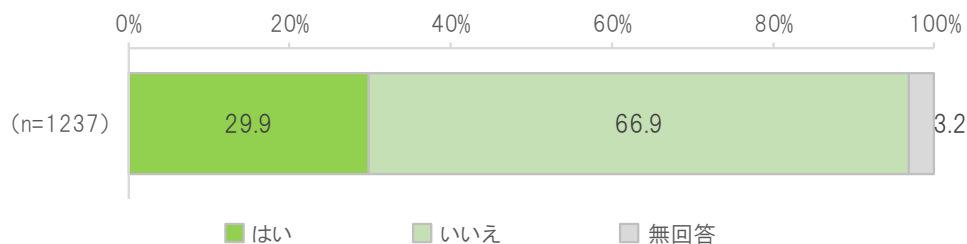
身長・体重 (BMI) については、「18.5 未満(痩せ)」が 4.3%、「18.5～25.0 未満(標準)」が 59.3%、「25.0 以上(肥満)」が 30.2%となっています。



(2) 固いものの食べにくさ

半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

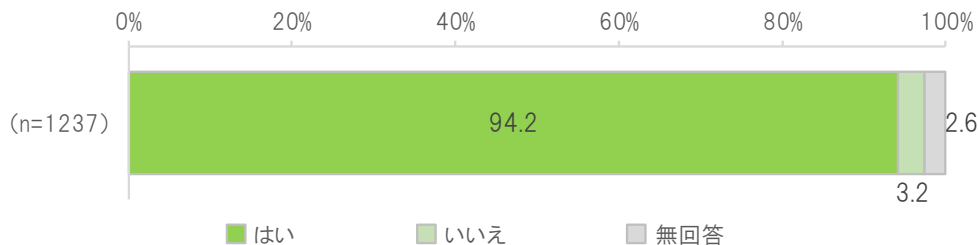
固いものの食べにくさについては、「はい」が 29.9%、「いいえ」が 66.9%となっています。



(3) 毎日の歯の手入れ

歯磨きまたは入れ歯の手入れを毎日していますか

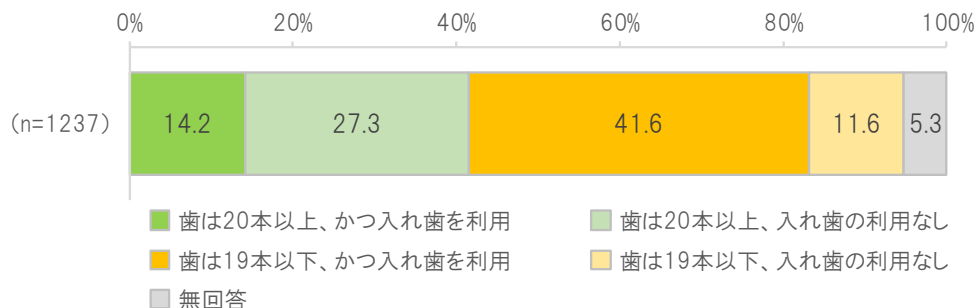
毎日の歯の手入れについては、「はい」が 94.2%、「いいえ」が 3.2%となっています。



(4) 歯の数と入れ歯の利用状況

歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください (成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です)

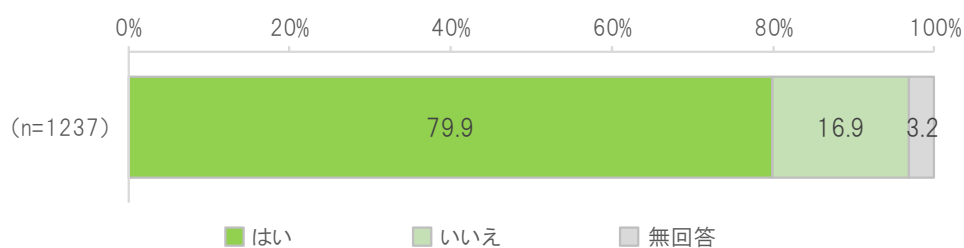
歯と入れ歯の利用状況については、「歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」が 14.2%、「歯は 20 本以上、かつ入れ歯の利用なし」が 27.3%、「歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 41.6%、「歯は 19 本以下、かつ入れ歯の利用なし」が 11.6%となっています。



(5) 歯のかみ合わせ

かみ合わせは良いですか

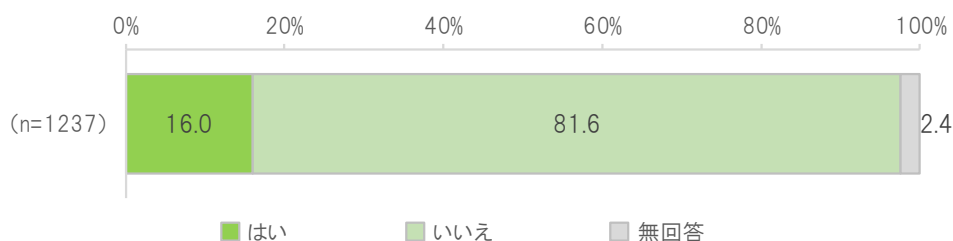
歯のかみ合わせについては、「はい」が 79.9%、「いいえ」が 16.9%となっています。



(6) 半年間の体重減少

6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか

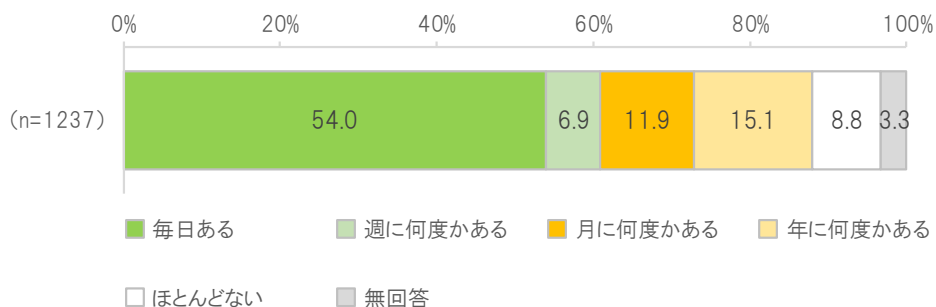
半年間の体重減少については、「はい」が 16.0%、「いいえ」が 81.6%となっています。



(7) 誰かとの食事の機会

どなたかと食事をともしる機会がありますか

誰かとの食事の機会については、「毎日ある」が54.0%と半数を超えています。

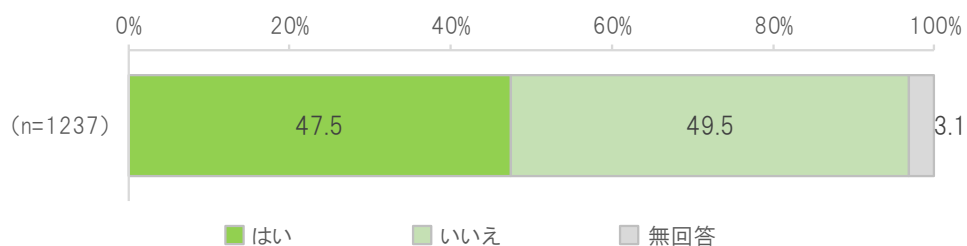


4 毎日の生活について

(1) 物忘れの多さ

物忘れが多いと感じますか

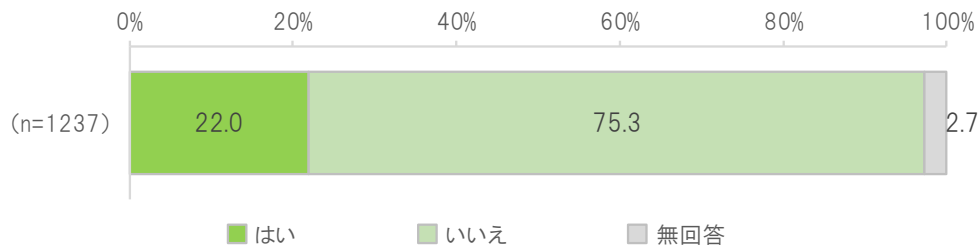
物忘れの多さについては、「はい」が47.5%、「いいえ」が49.5%となっています。



(2) 日にちがわからなくなるか

今日が何月何日かわからない時がありますか

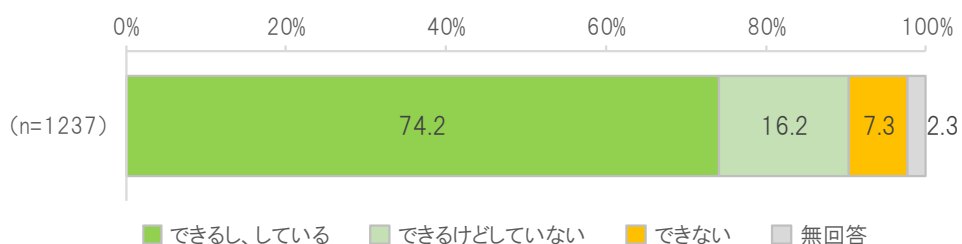
日にちがわからなくなるかについては、「はい」が22.0%、「いいえ」が75.3%となっています。



(3) 1人での外出

バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）

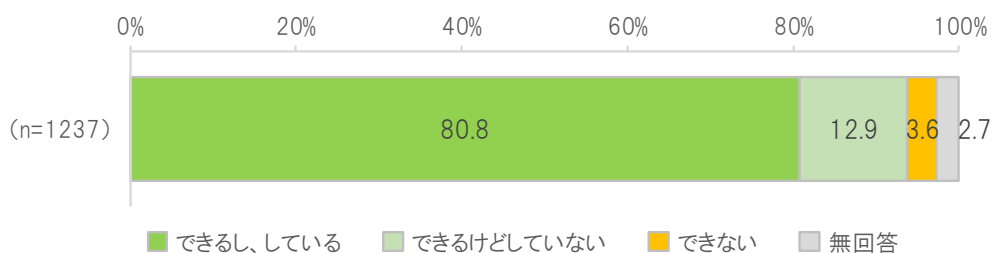
1人での外出については、「できるし、している」が74.2%、「できるけどしていない」が16.2%、「できない」が7.3%となっています。



(4) 買い物

自分で食品・日用品の買物をしていますか

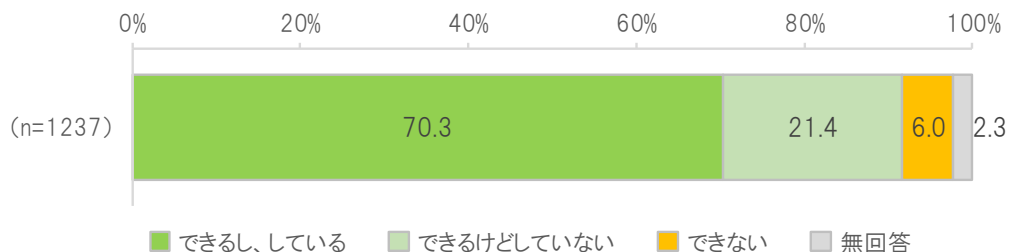
買い物については、「できるし、している」が80.8%、「できるけどしていない」が12.9%、「できない」が3.6%となっています。



(5) 食事の用意

自分で食事の用意をしていますか

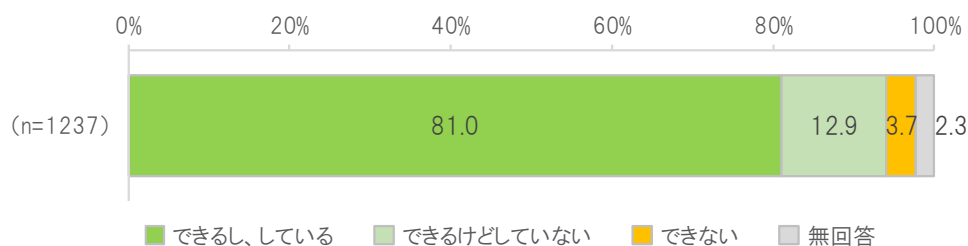
食事の用意については、「できるし、している」が70.3%、「できるけどしていない」が21.4%、「できない」が6.0%となっています。



(6) 請求書の支払い

自分で請求書の支払いをしていますか

請求書の支払いについては、「できるし、している」が81.0%、「できるけどしていない」が12.9%、「できない」が3.7%となっています。



(7) 預貯金の出し入れ

自分で預貯金の出し入れをしていますか

預貯金の出し入れについては、「できるし、している」が82.2%、「できるけどしていない」が11.9%、「できない」が3.7%となっています。



(8) 新聞を読むか

新聞を読んでいますか

新聞を読むかについては、「はい」が81.1%、「いいえ」が17.1%となっています。



(8) ①新聞を読まない理由

《(8) で新聞を読むに「いいえ」と回答した方》

新聞を読まない理由

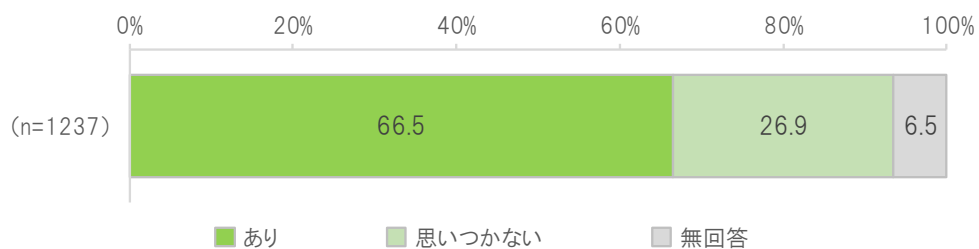
新聞を読まない理由については、「新聞をとっていない」が58.0%となっています。



(9) 趣味または生きがい

趣味または生きがいはありますか

趣味または生きがいについては、「あり」が66.5%、「思いつかない」が26.9%となっています。

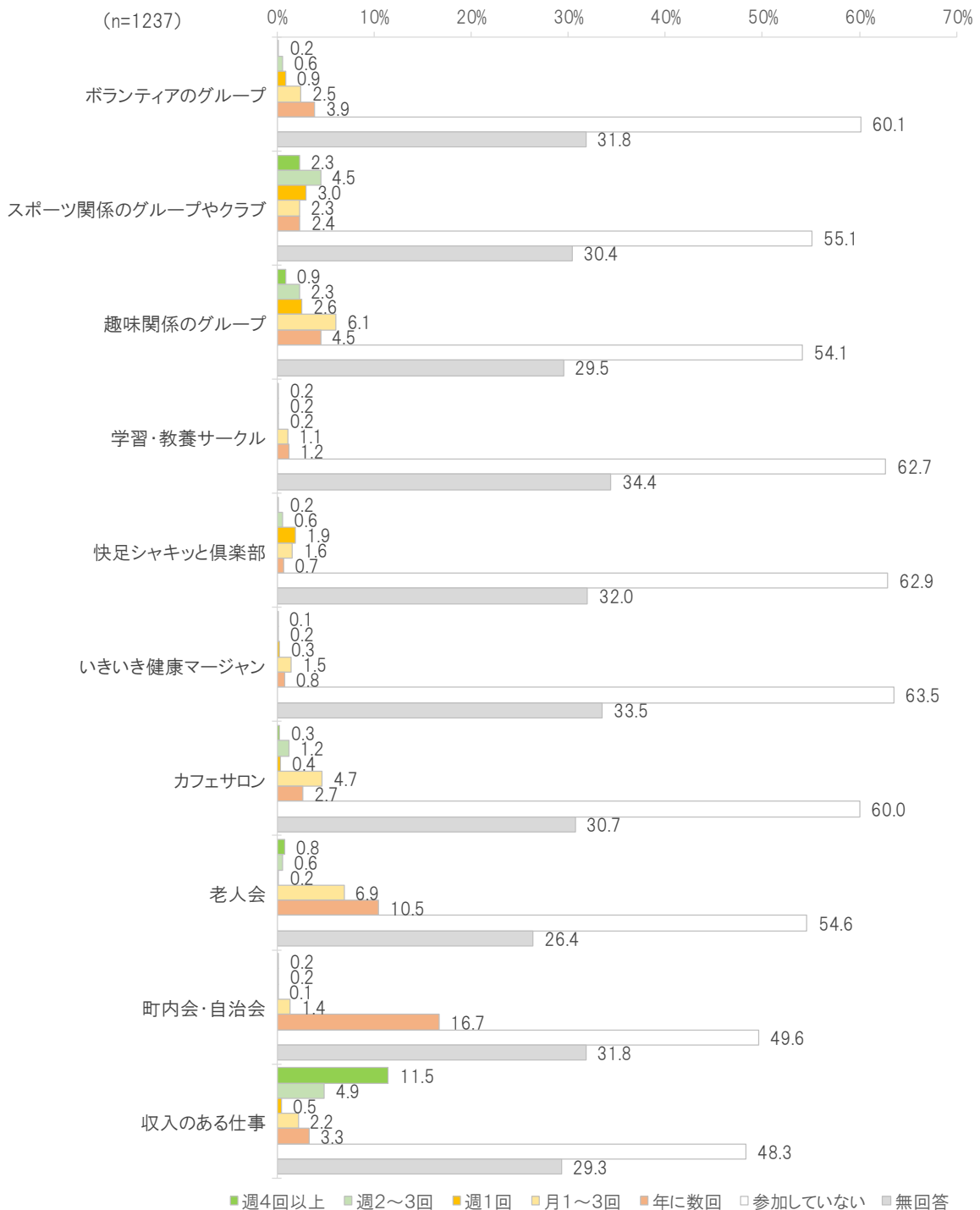


5 地域での活動について

(1) グループ等の参加頻度

会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

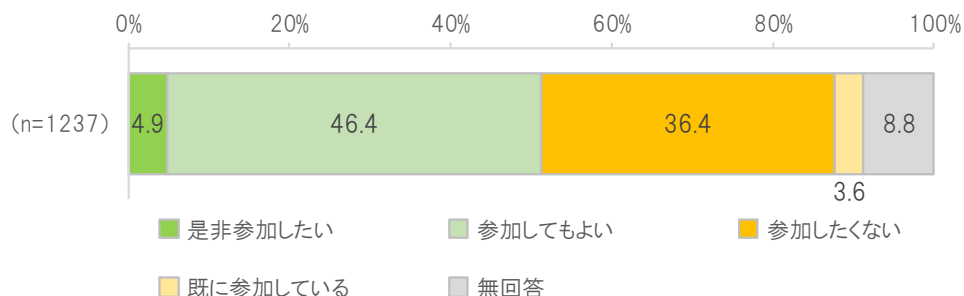
グループ等の参加頻度については、ボランティアのグループの《参加している(週4回以上、週2～3回、週1回、月1～3回、年に数回を合わせた割合)》人が8.1%、スポーツ関係のグループやクラブの《参加している》人が14.5%、趣味関係のグループの《参加している》人が16.4%、学習・教養サークルの《参加している》人が2.9%、快足シャキッと倶楽部の《参加している》人が5.0%、いきいき健康マージャンの《参加している》人が2.9%、カフェサロンの《参加している》人が9.3%、老人会の《参加している》人が13.0%、町内会・自治会の《参加している》人が18.6%、収入のある仕事の《参加している》人が22.4%となっています。



(2) 参加者としてのグループ活動

地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

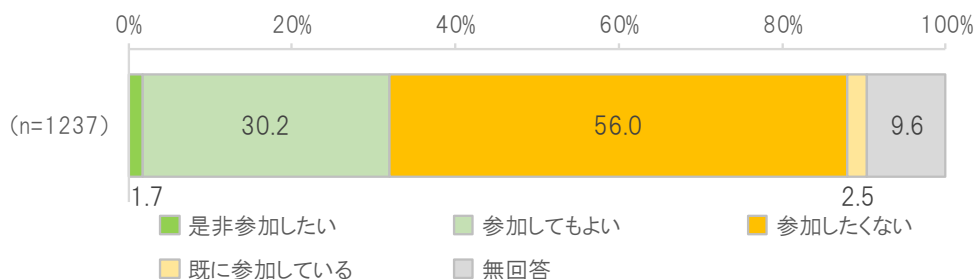
参加者としてのグループ活動については、「是非参加したい」が4.9%、「参加してもよい」が46.4%、「参加したくない」が36.4%、「既に参加している」が3.6%、「無回答」が8.8%となっています。



(3) 企画・運営としてのグループ活動

地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか

企画・運営としてのグループ活動については、「是非参加したい」が1.7%、「参加してもよい」が30.2%、「参加したくない」が56.0%、「既に参加している」が2.5%、「無回答」が9.6%となっています。

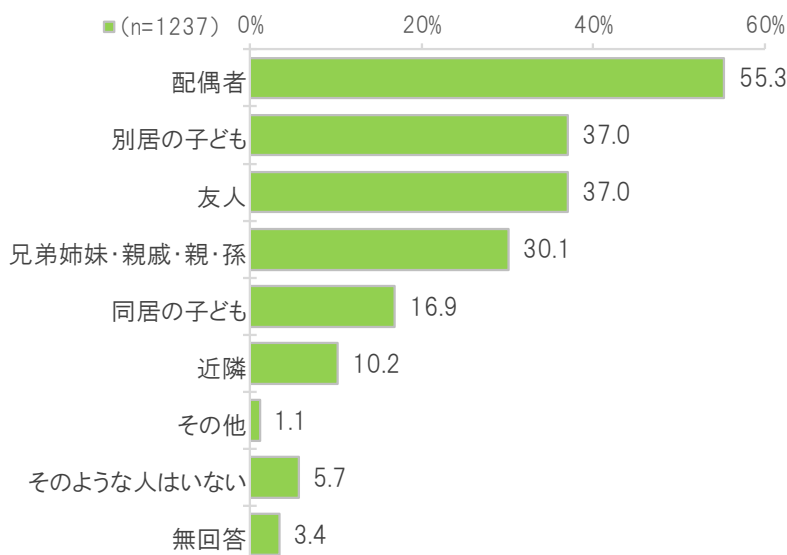


6 たすけあいについて

(1) 心配事や愚痴を聞いてくれる人

あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人はいますか

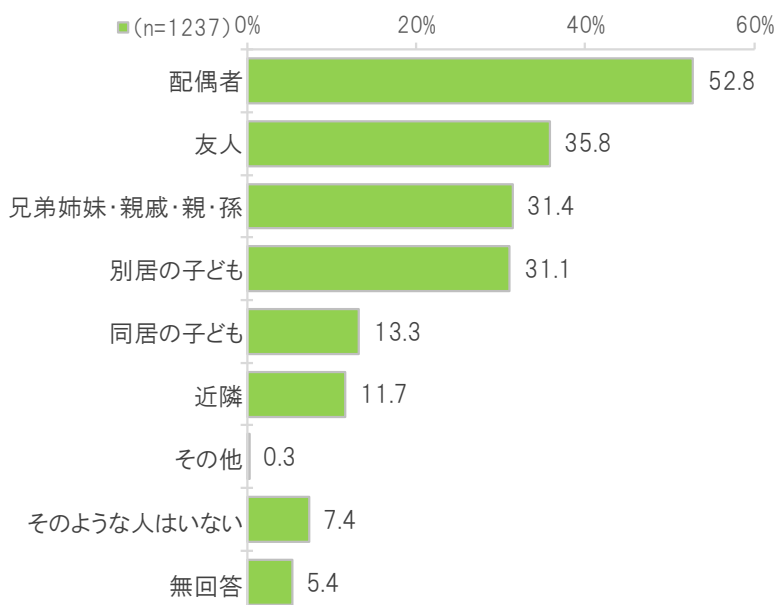
心配事や愚痴を聞いてくれる人については、「配偶者」が55.3%と最も高く、次いで「別居の子ども」と「友人」が37.0%となっています。



(2) 心配事や愚痴を聞いてあげる人

反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人はいますか

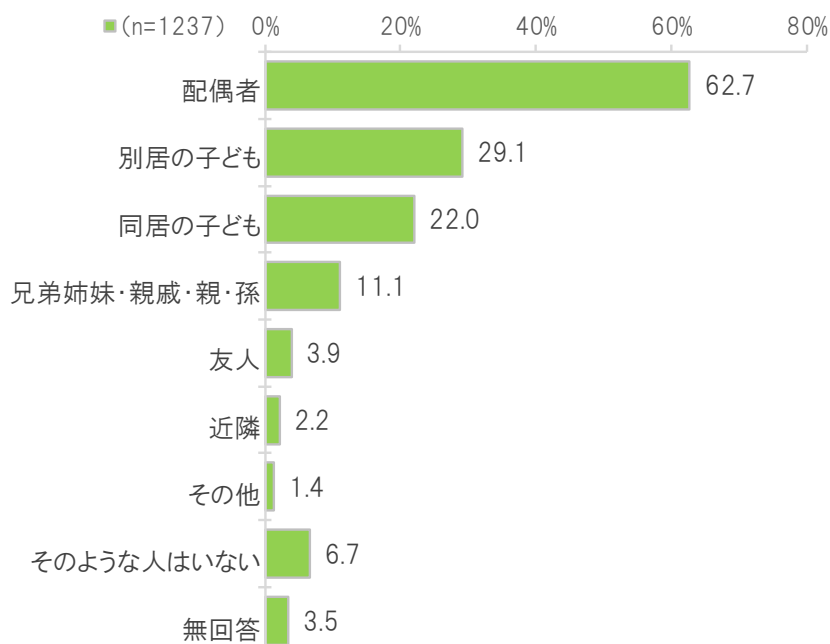
心配事や愚痴を聞いてあげる人については、「配偶者」が52.8%と最も高く、次いで「友人」が35.8%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が31.4%となっています。



(3) 看病や世話をしてくれる人

あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はいますか

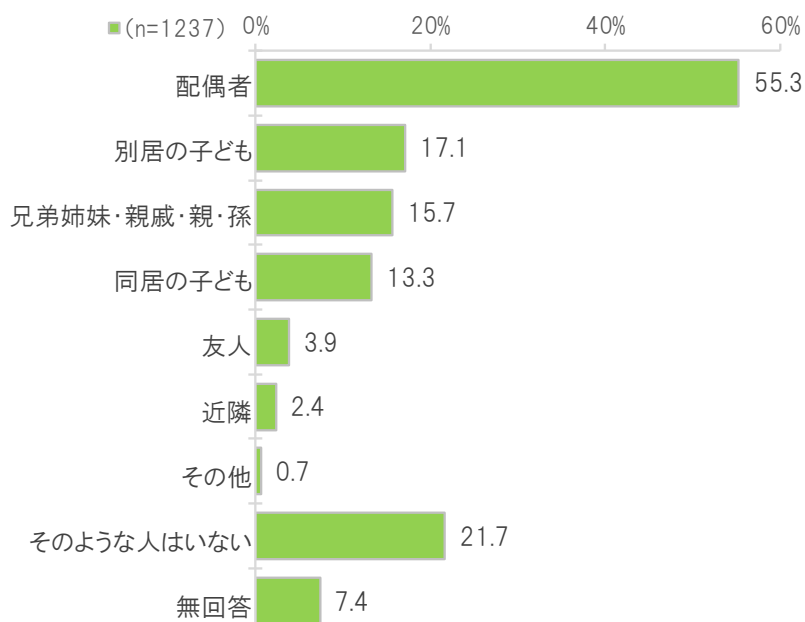
看病や世話をしてくれる人については、「配偶者」が62.7%と最も高く、次に「別居の子ども」が29.1%、「同居の子ども」が22.0%となっています。



(4) 看病や世話をしてあげる人

反対に、看病や世話をしてあげる人はいますか

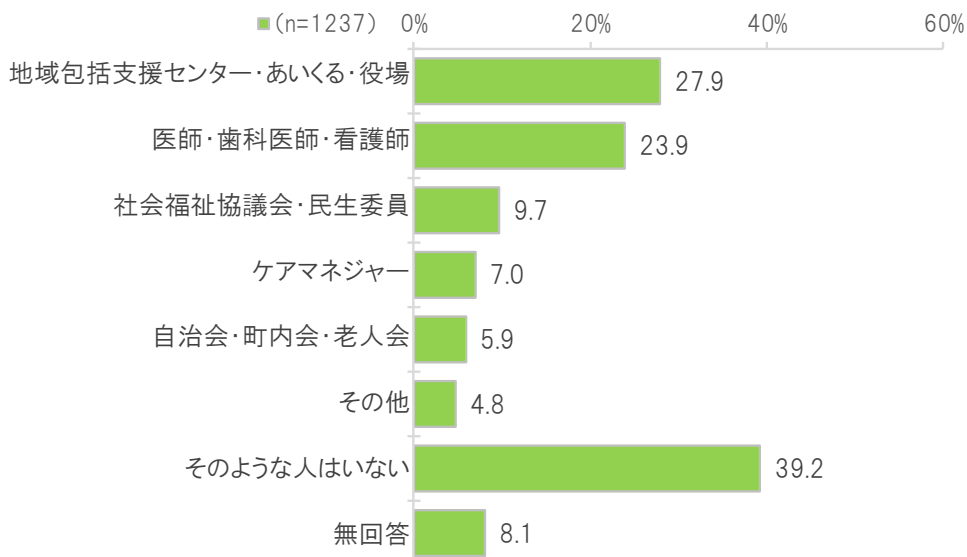
看病や世話をしてあげる人については、「配偶者」が55.3%と最も高く、次に「別居の子ども」が17.1%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が15.7%となっています。



(5) 相談する相手

家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください

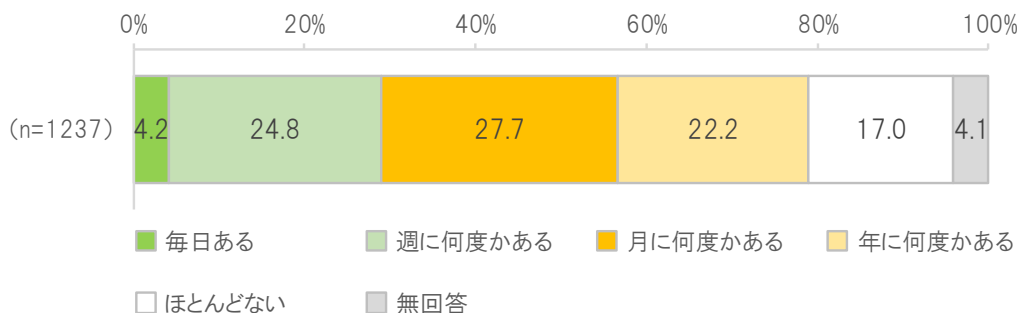
相談する相手については、「地域包括支援センター・あいくる・役場」が27.9%、次いで「医師・歯科医師・看護師」が23.9%、「社会福祉協議会」が9.7%で、「そのような人はいない」が39.2%と約4割となっています。



(6) 友人・知人と会う頻度

友人・知人と会う頻度はどれくらいですか

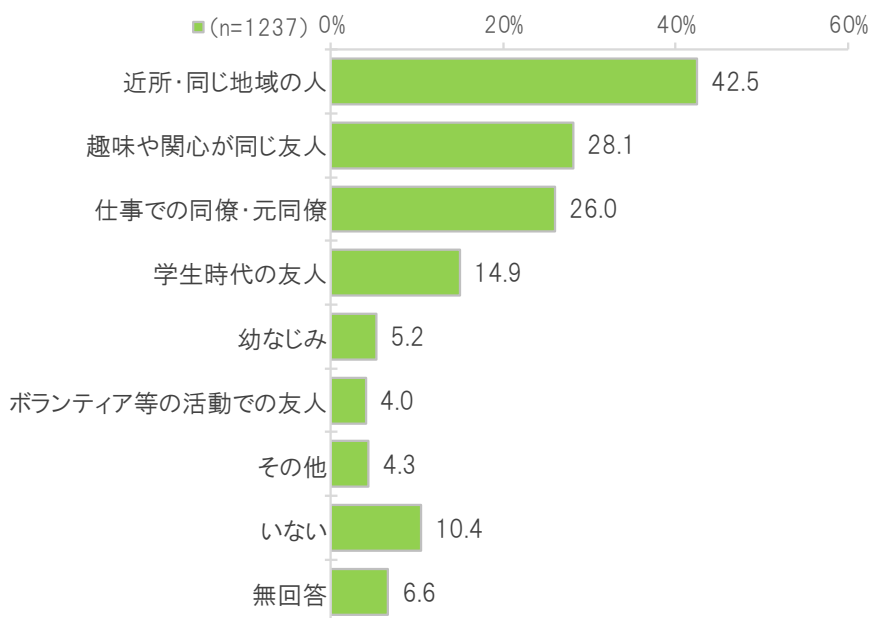
友人・知人と会う頻度については、「毎日ある」が4.2%、「週に何度かある」が24.8%、「月に何度かある」が27.7%、「年に何度かある」が22.2%、「ほとんどない」が17.0%となっています。



(7) よく会う友人・知人

よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか

よく合う友人・知人については、「近所・同じ地域の人」が42.5%と最も高く、次に「趣味や関心が同じ友人」が28.1%、「仕事での同僚・元同僚」が26.0%となっています。



7 健康について

(1) 現在の健康状態

現在のあなたの健康状態はいかがですか

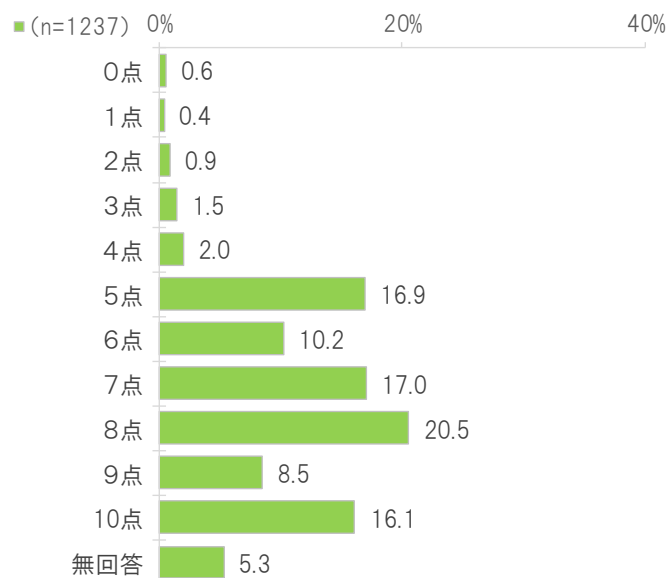
現在の健康状態については、「とてもよい」が9.1%、「まあよい」が66.9%、「あまりよくない」が18.6%、「よくない」が2.4%となっています。



(2) 幸福度

あなたは、現在どの程度幸せですか

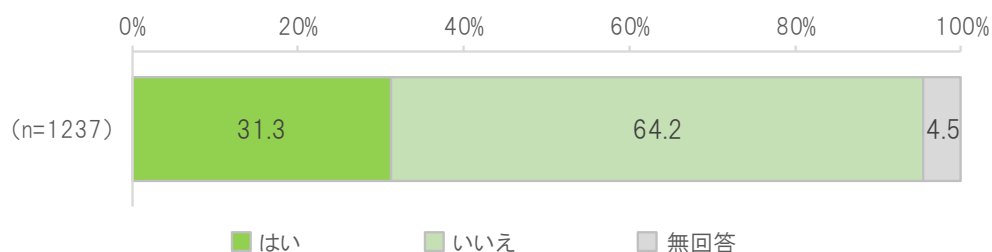
幸福度については、「8点」が20.5%、「9点」が8.5%、「10点」が16.1%と、8点以上の幸福度が高いといえる人が45.1%と半数程度となっています。



(3) 1か月間のゆううつな気持ち

この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

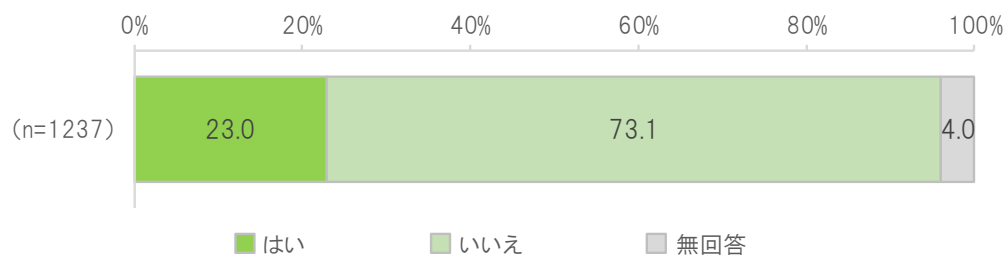
1か月間のゆううつな気持ちについては、「はい」が31.3%、「いいえ」が64.2%となっています。



(4) 物事への興味・関心がわからないか

この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか

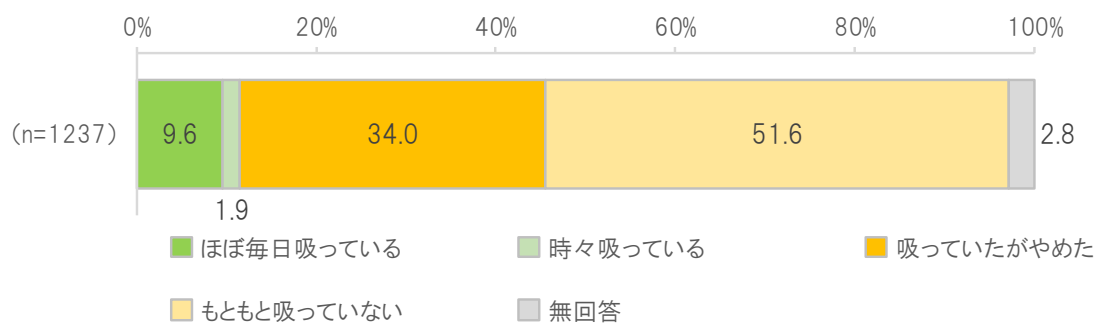
物事への興味・関心がわからないかについては、「はい」が23.0%、「いいえ」が73.1%となっています。



(5) 喫煙

タバコは吸っていますか

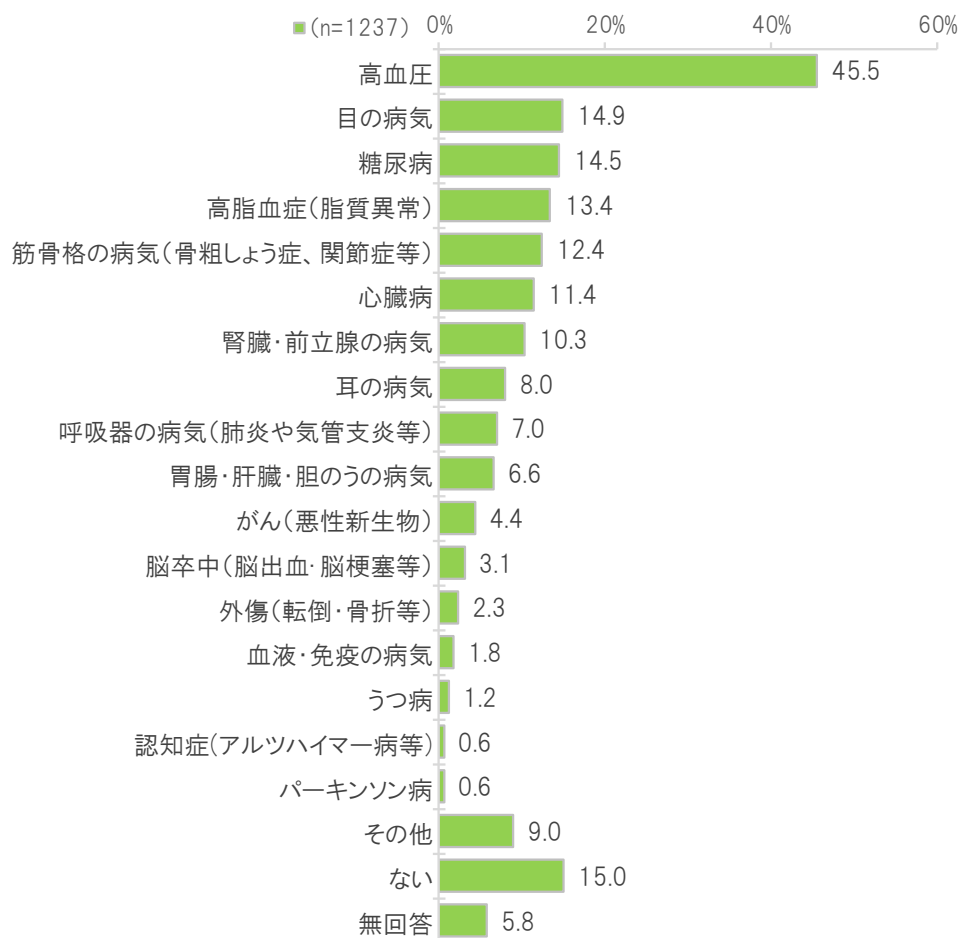
喫煙については、「吸っていたがやめた」が34.0%、「もともと吸っていない」が51.6%と吸っていない人が85.6%となっています。



(6) 治療中または後遺症のある病気

現在治療中、または後遺症のある病気はありますか

治療中または後遺症のある病気については、「高血圧」が45.5%と最も高く、次に「目の病気」が14.9%、「糖尿病」が14.5%となっています。

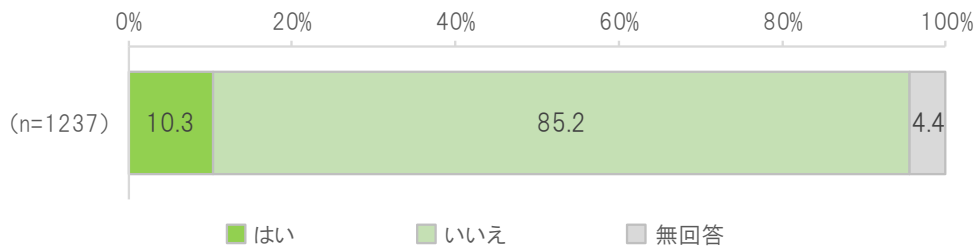


8 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 認知症の症状のある人

認知症の症状がある、または家族に認知症の症状がある人がいますか

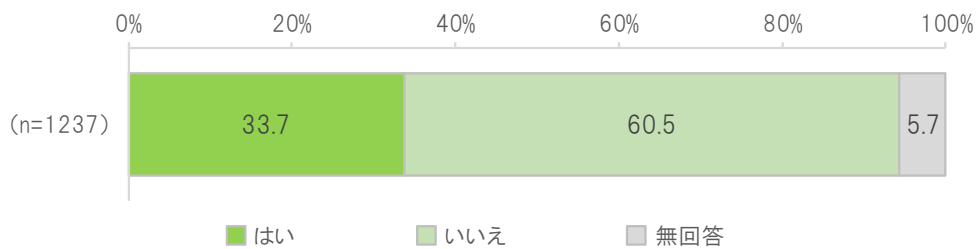
認知症の症状のある人については、「はい」が10.3%、「いいえ」が85.2%となっています。



(2) 認知症に関する相談窓口の認知

認知症に関する相談窓口を知っていますか

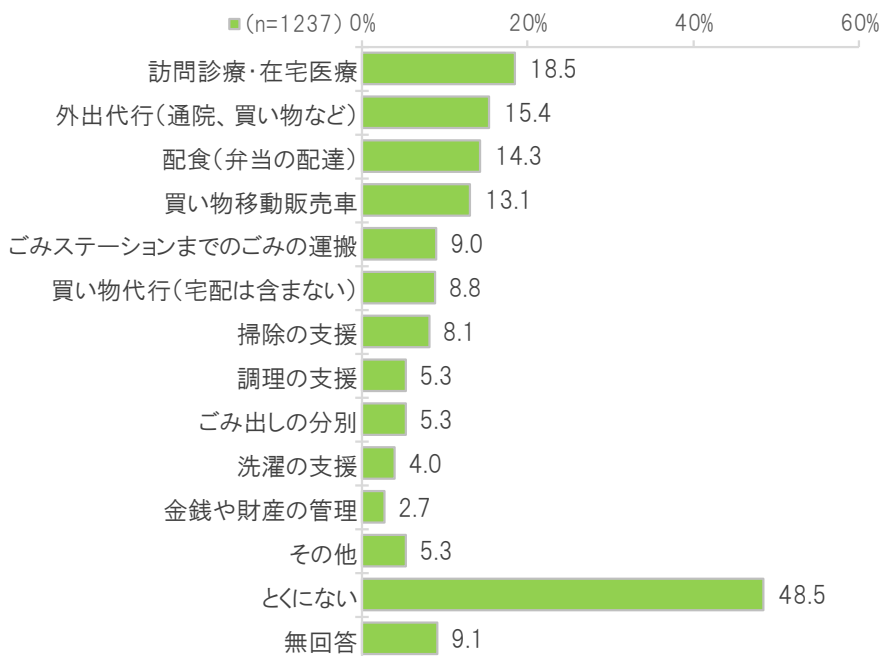
認知症に関する相談窓口の認知については、「はい」が33.7%、「いいえ」が60.5%となっています。



(3) 必要と思う支援

今後、現在の住まいで生活するために、必要と思われる支援はどれですか

必要と思う支援については、「訪問診療・在宅医療」が18.5%と最も高く、次いで「外出代行(通院、買い物など)」が15.4%、「配食(弁当の配達)」が14.3%で、「とくにない」が48.5%となっています。



9 ごみの分別 及び ごみ出しの手伝いについて

(1) ごみの分別

あなたは、現在自分でごみの分別ができますか

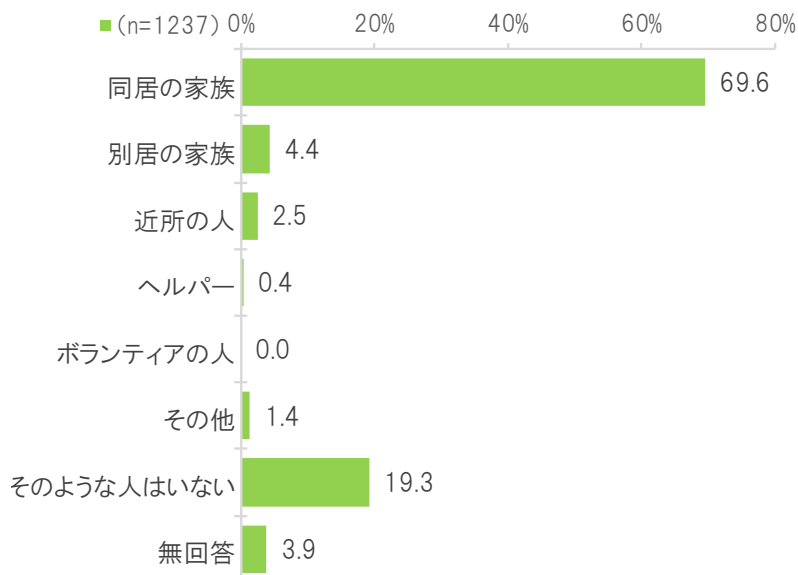
ごみの分別については、「できる」が90.9%、「できない」が7.1%となっています。



(2) ごみの分別の手伝いをしてくれる人

現在、ごみの分別の手伝いをしてくれる人はいますか

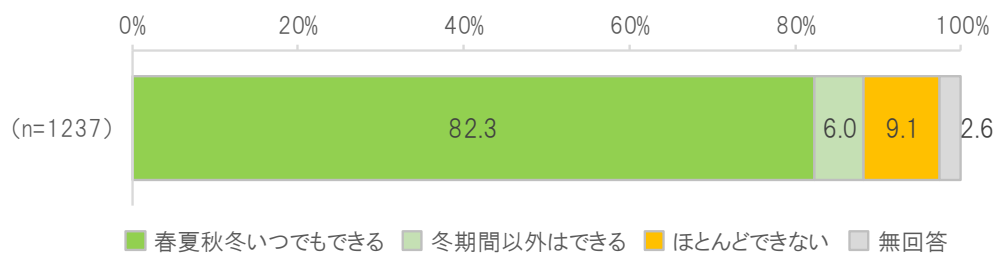
ごみの分別の手伝いをしてくれる人については、「同居の家族」が69.6%と最も高く、約7割が回答しています。



(3) ごみステーションまでのごみの運搬

あなたは、自分でごみを自宅からごみステーションまで運ぶことができますか

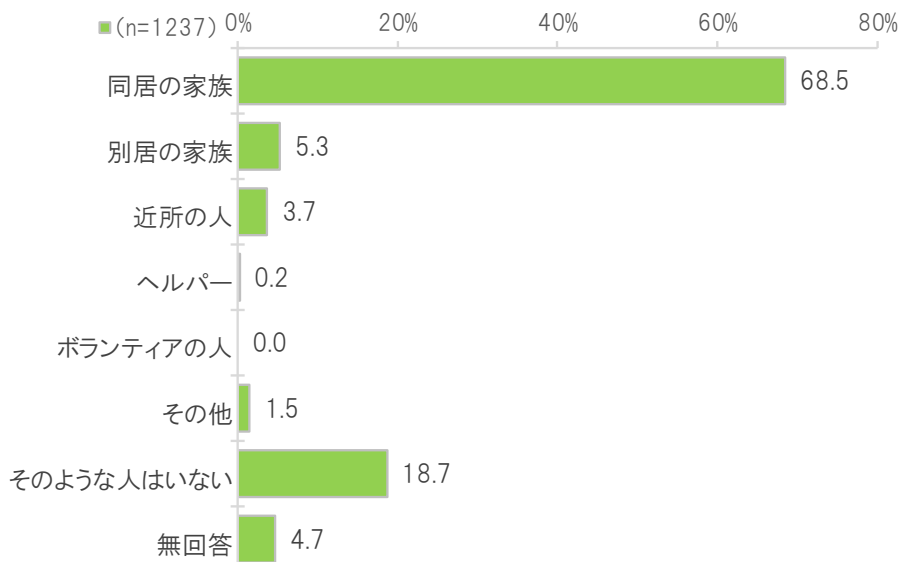
ごみステーションまでのごみの運搬については、「春夏秋冬いつでもできる」が82.3%、「冬期間以外はできる」が6.0%、「ほとんどできない」が9.1%となっています。



(4) ごみの運搬の手伝いをしてくれる人

現在、ごみステーションまでのごみの運搬の手伝いをしてくれる人はいますか

ごみの運搬の手伝いをしてくれる人については、「同居の家族」が68.5%と最も高く、約7割が回答しています。



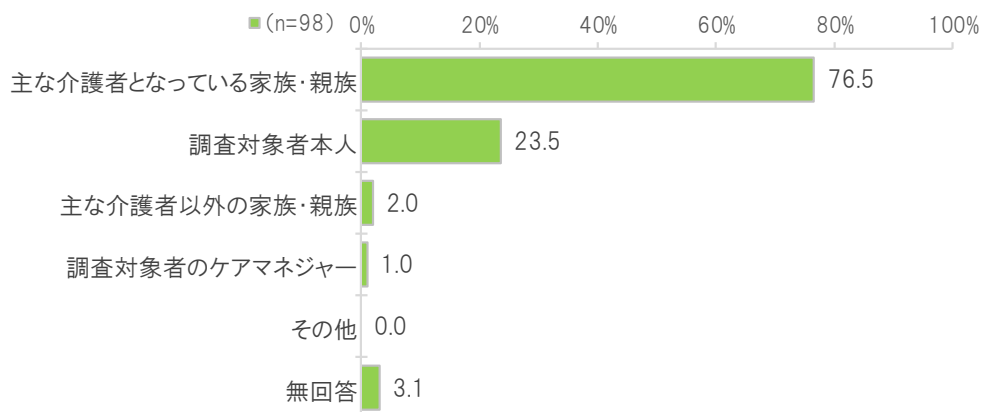
Ⅲ 在宅介護実態調査 調査結果

回答者

(1) 回答者

この調査票をご記入いただく方は、どなたですか

回答者については、「主な介護者となっている家族・親族」が76.5%と7割を超えています。

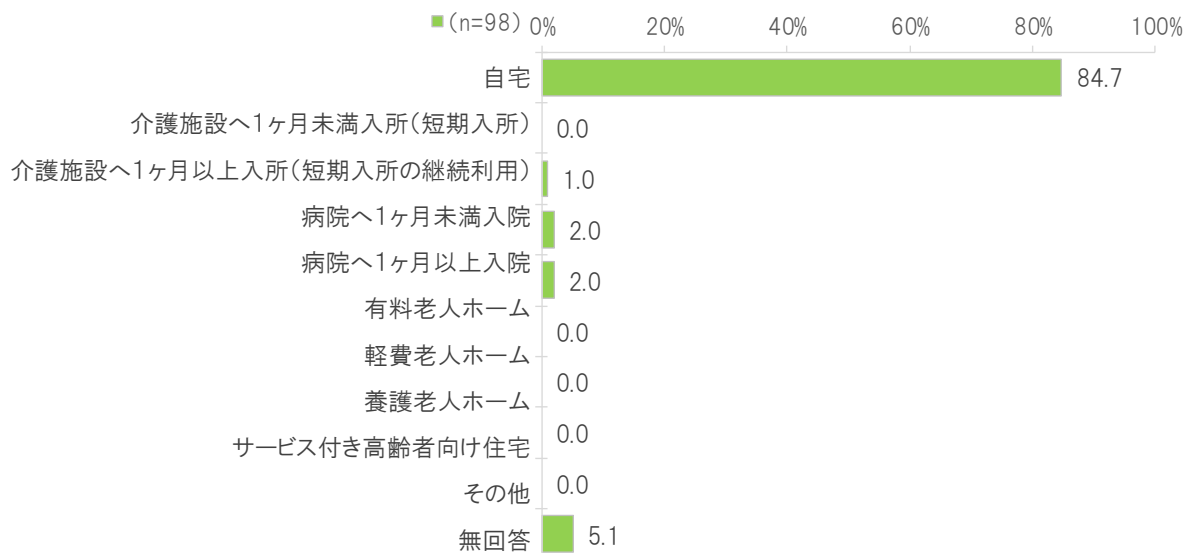


対象者の生活拠点

(1) 対象者の生活拠点

調査対象者ご本人様はどちらで生活していますか

対象者の生活拠点については、「自宅」が84.7%と8割を超えています。

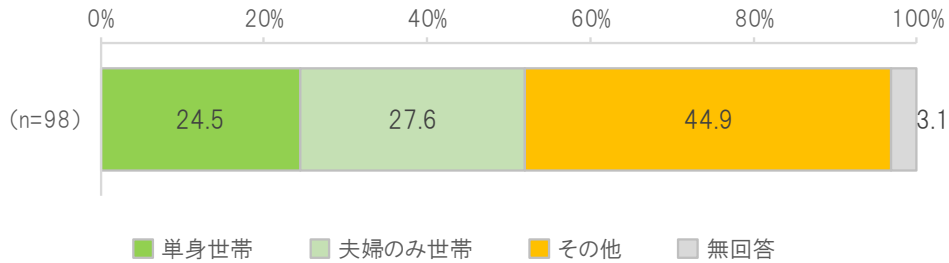


A票 調査対象者様ご本人について、お伺いします

(1) 世帯類型

世帯類型について、ご回答ください

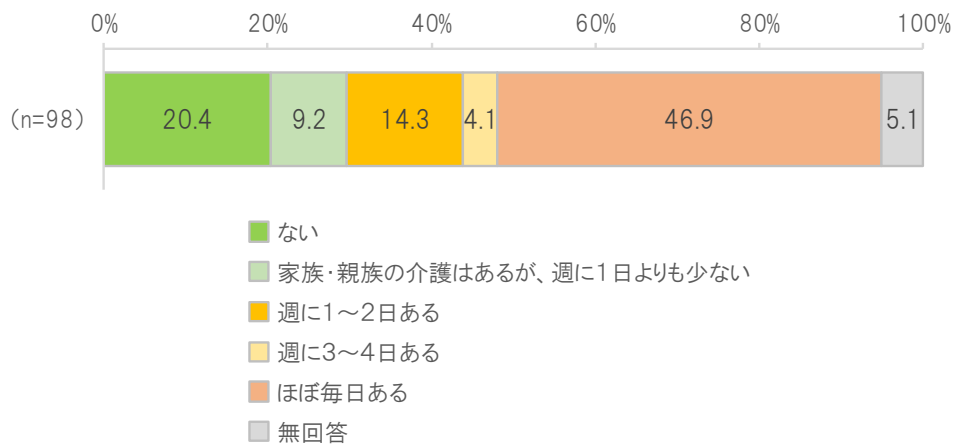
世帯類型については、「単身世帯」が24.5%、「夫婦のみ世帯」が27.6%となっています。



(2) 家族や親族からの介護

ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）

家族や親戚からの介護については、「家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない」が9.2%、「週に1～2日ある」が14.3%、「週に3～4日ある」が4.1%、「ほぼ毎日ある」が46.9%と介護されている人が74.5%と7割を超えています。

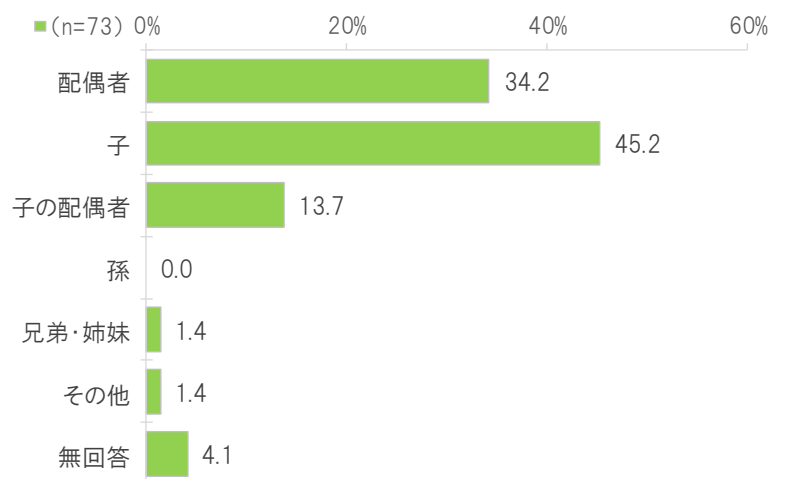


(3) 主な介護者との関係

《(2) で介護されていると回答した方》

主な介護者の方は、どなたですか

主な介護者との関係については、「配偶者」が 34.2%、「子」が 45.2%、「子の配偶者」が 13.7%となっています。

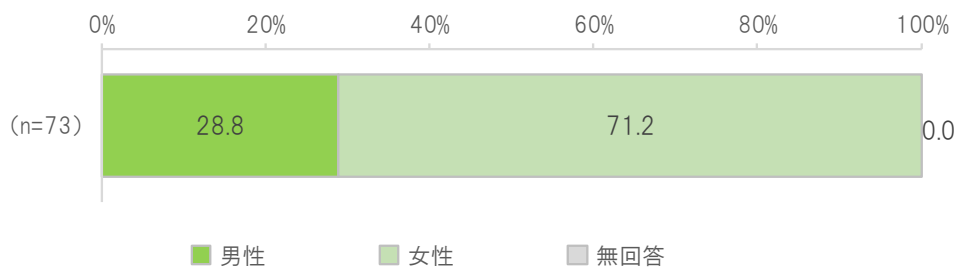


(4) 主な介護者の性別

《(2) で介護されていると回答した方》

主な介護者の方の性別について、ご回答ください

主な介護者の性別については、「男性」が 28.8%、「女性」が 71.2%となっています。

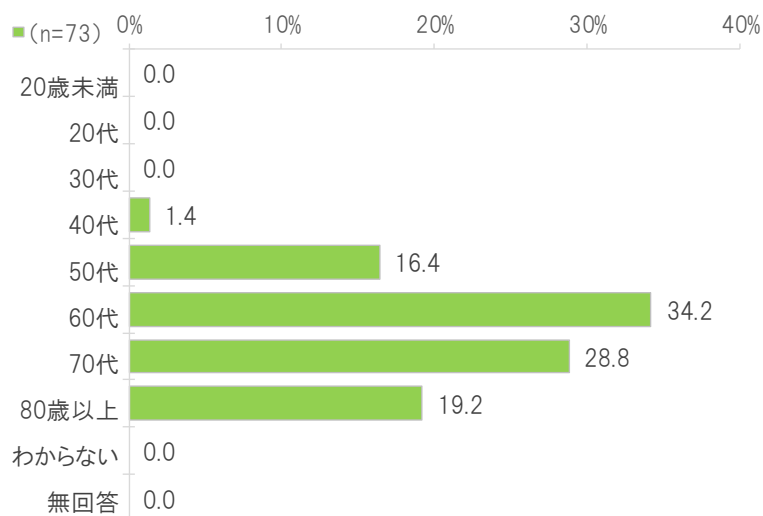


(5) 主な介護者の年齢

《(2) で介護されていると回答した方》

主な介護者の方の年齢について、ご回答ください

主な介護者の年齢については、60歳以上が82.2%と8割を超えています。

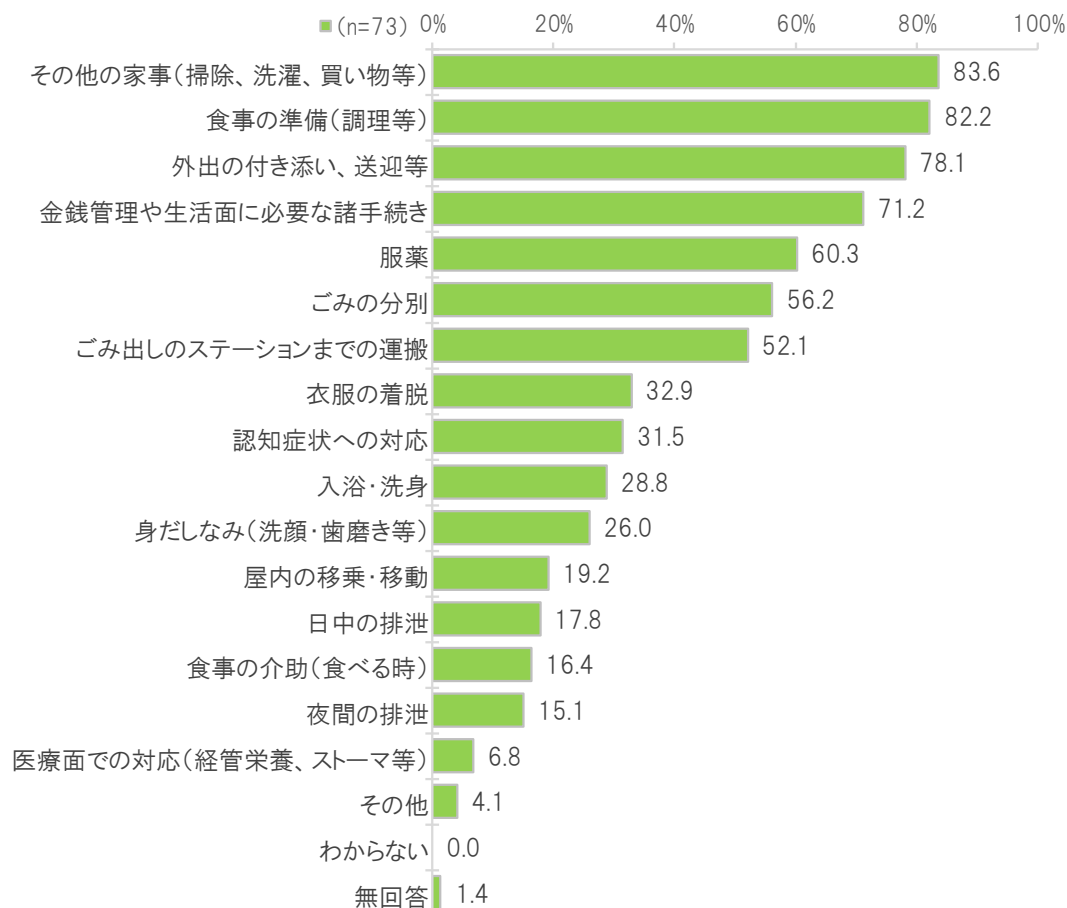


(6) 介護内容

《(2) で介護されていると回答した方》

現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください

介護内容については、「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」が83.6%と最も高く、次いで「食事の準備(調理等)」が82.2%、「外出の付き添い、送迎等」が78.1%となっています。

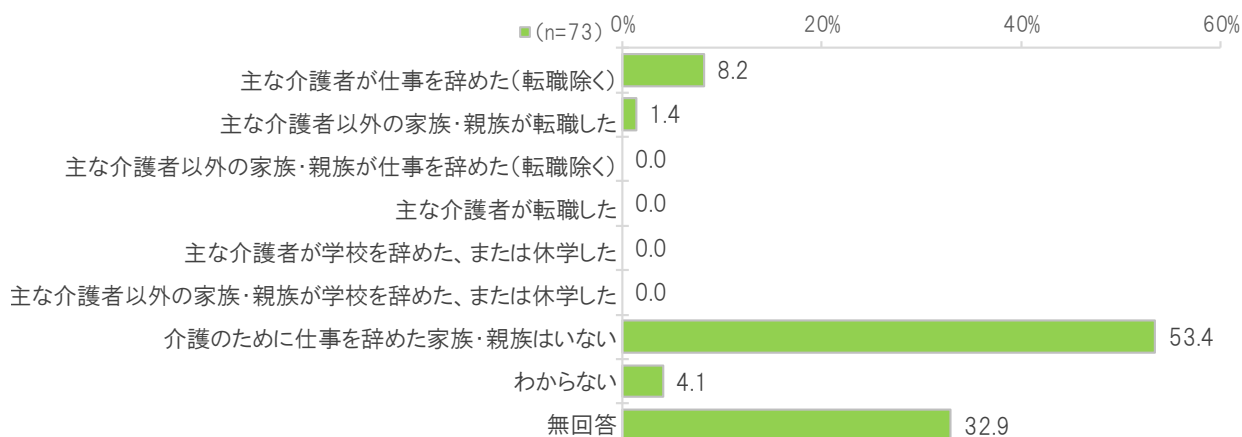


(7) 家族や親族の就業状況

《(2) で介護されていると回答した方》

ご家族やご親族の中で、調査対象者の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか

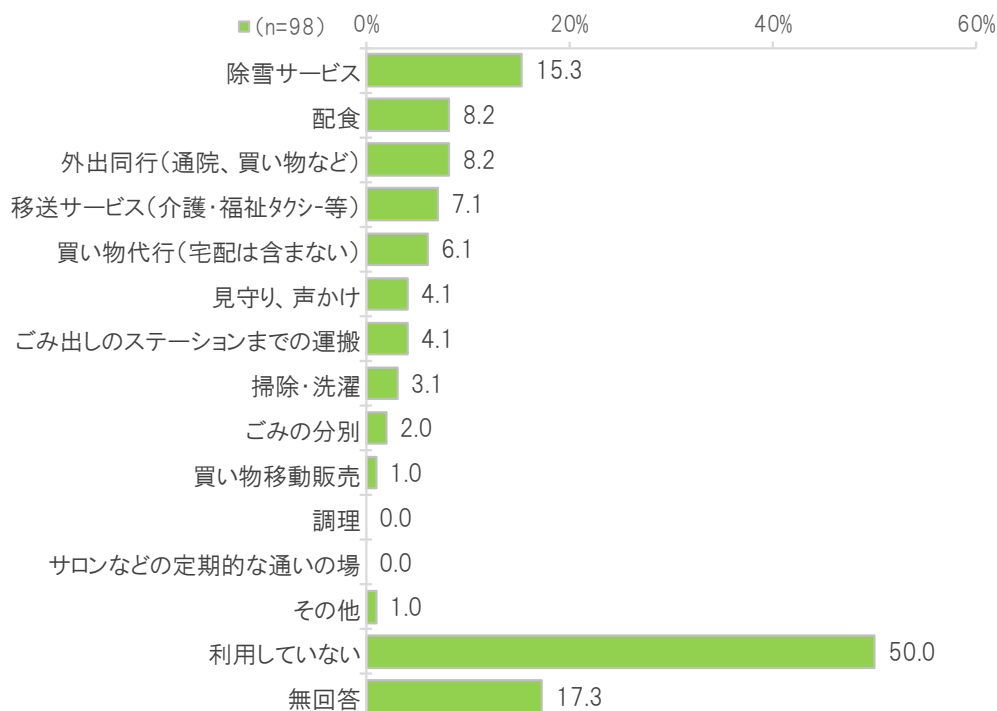
家族や親族の就業状況については、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が53.4%と半数以上が回答しています。



(8) 利用している支援・サービス

現在、利用している、介護保険サービス以外の支援・サービスについて、ご回答ください

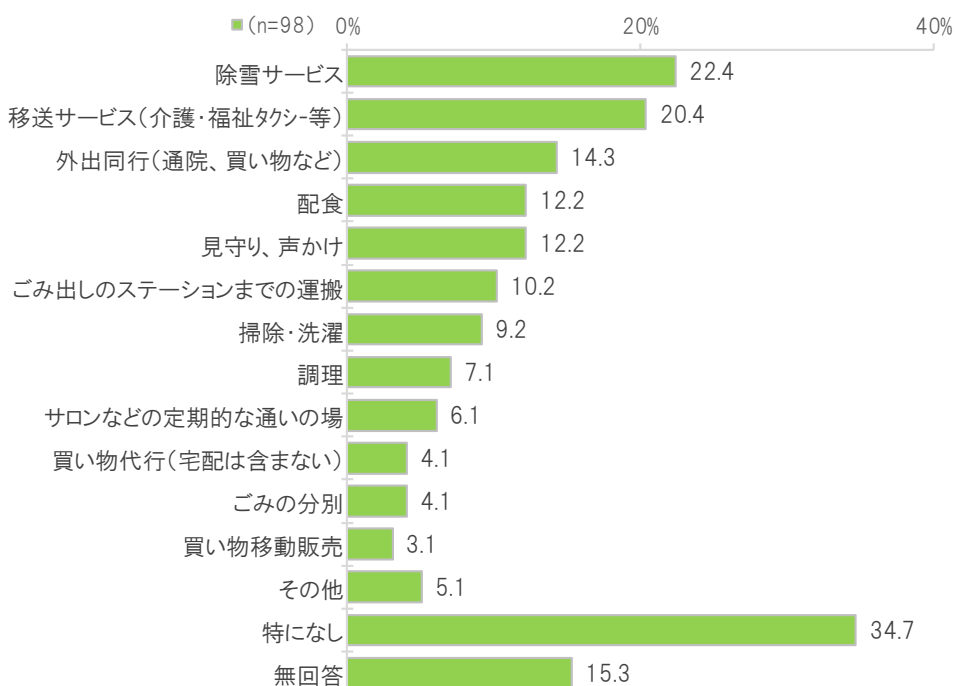
利用している支援・サービスについては、1割を超える項目は「除雪サービス」の15.3%のみで、「利用していない」が50.0%と回答しています。



(9) 必要と感じる支援・サービス

今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについて、ご回答ください

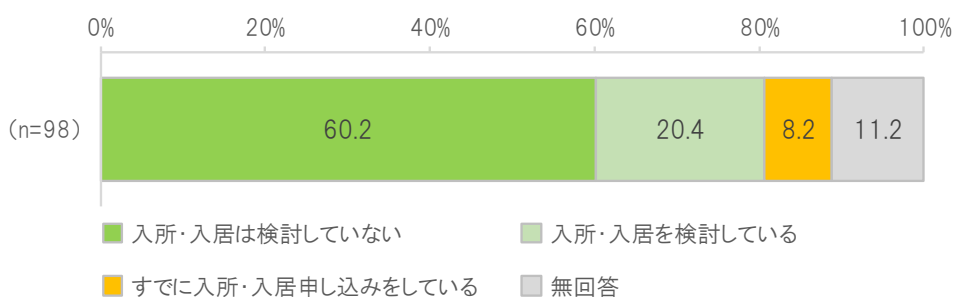
必要と感じる支援・サービスについては、「除雪サービス」が22.4%と最も高く、次いで「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が20.4%、「外出同行(通院、買い物など)」が14.3%で、「特になし」が34.7%となっています。



(10) 施設等への入所・入居の検討状況

現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください

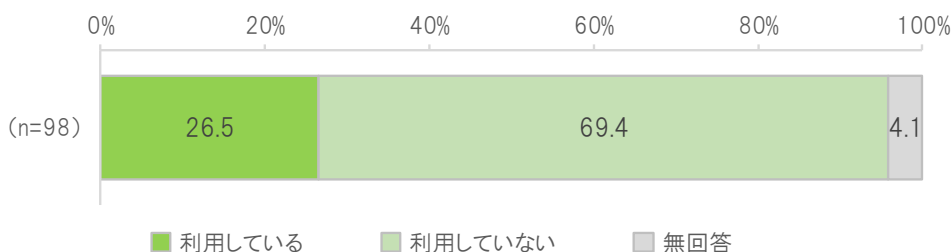
施設等への入所・入居の検討状況については、「入所・入居は検討していない」が60.2%、「入所・入居を検討している」が20.4%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が8.2%となっています。



(11) 訪問診療

調査対象者は現在、訪問診療を利用していますか

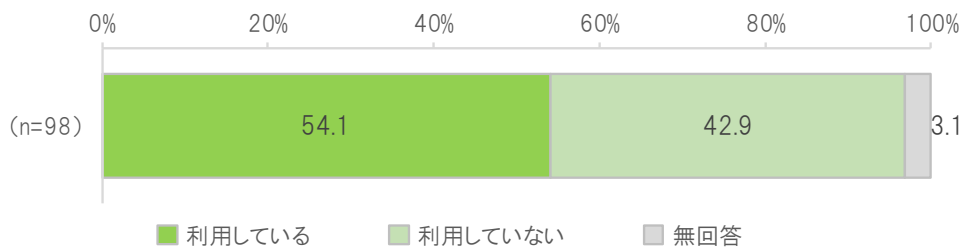
訪問診療については、「利用している」が26.5%、「利用していない」が69.4%となっています。



(12) 介護保険サービス

現在、住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の介護保険サービスを利用していますか

介護保険サービスについては、「利用している」が54.1%、「利用していない」が42.9%となっています。

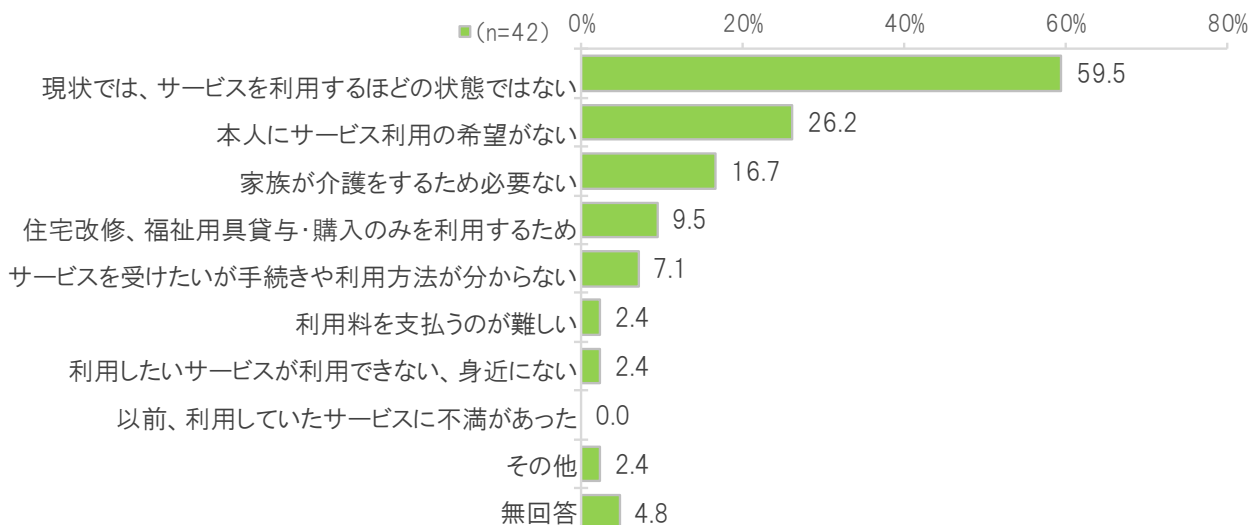


(13) 介護保険サービスを利用していない理由

《(12) で「利用していない」と回答した方》

介護保険サービスを利用していない理由は何ですか

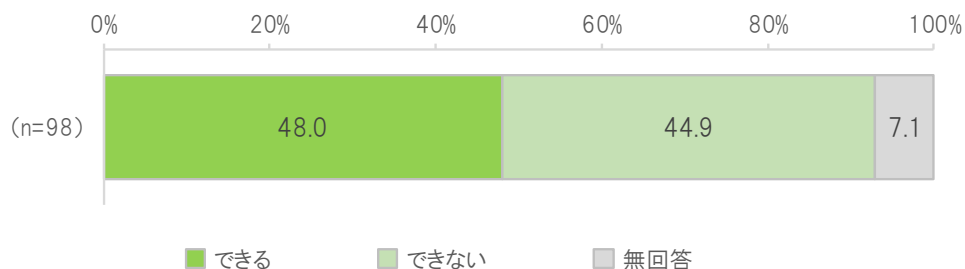
介護保険サービスを利用していない理由については、回答者数が少ないため参考値とします。



(14) ごみの分別

あなたは、現在自分でごみの分別ができますか

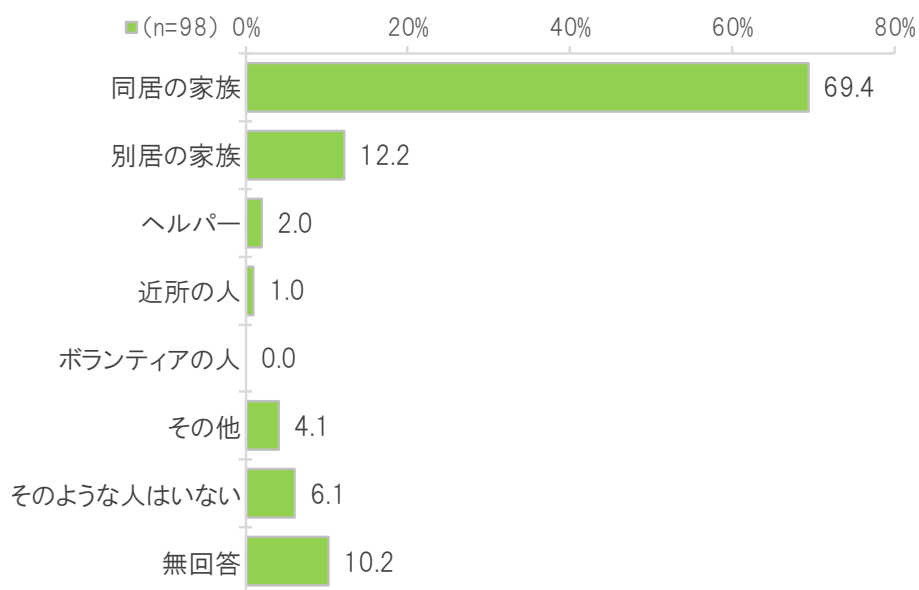
ごみの分別については、「できる」が48.0%、「できない」が44.9%となっています。



(15) ごみの分別の手伝いをしてくれる人

現在、ごみの分別の手伝いをしてくれる人はいますか

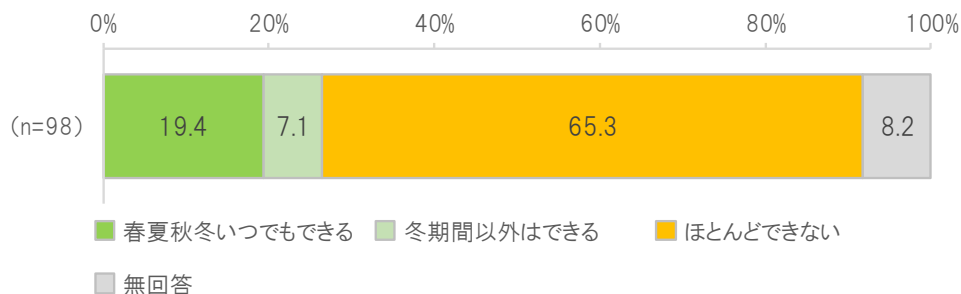
ごみの分別の手伝いをしてくれる人については、「同居の家族」が69.4%と最も高く、約7割が回答しています。



(16) ごみステーションまでのごみの運搬

あなたは、自分でごみを自宅からごみステーションまで運ぶことができますか

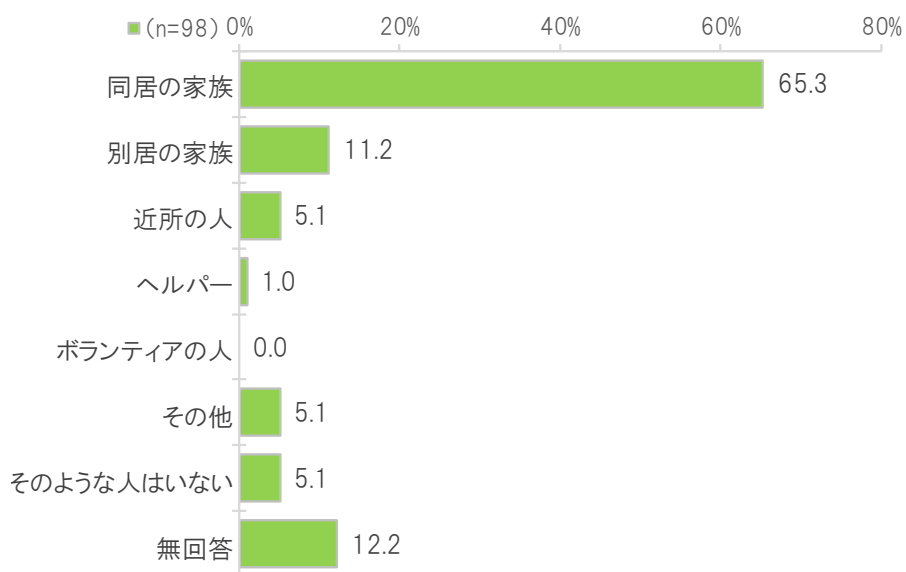
ごみステーションまでのごみの運搬については、「春夏秋冬いつでもできる」が19.4%、「冬期間以外はできる」が7.1%、「ほとんどできない」が65.3%となっています。



(17) ごみの運搬の手伝いをしてくれる人

現在、ごみステーションまでのごみの運搬の手伝いをしてくれる人はいますか

ごみの運搬の手伝いをしてくれる人については、「同居の家族」が65.3%と最も高く、約7割が回答しています。



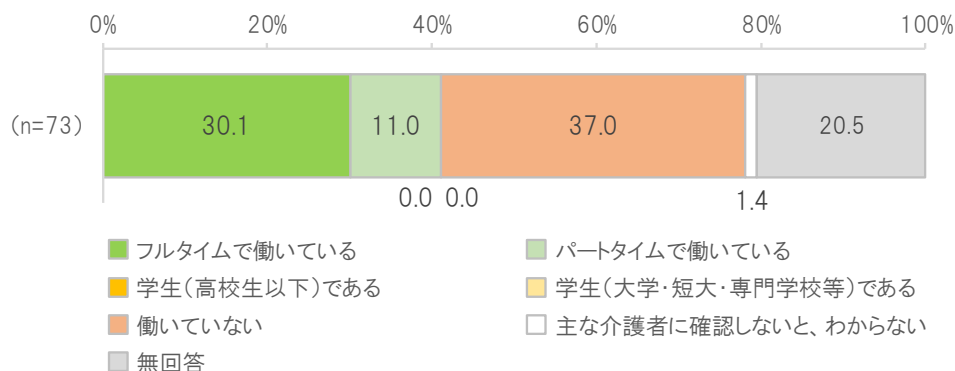
B票 主な介護者の方について、お伺いします

B票は、A票（2）で介護されていると回答した方が回答対象となっています。

（1）主な介護者の勤務形態

主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください

主な介護者の勤務形態については、「フルタイムで働いている」が30.1%、「パートタイムで働いている」が11.0%、「働いていない」が37.0%となっています。

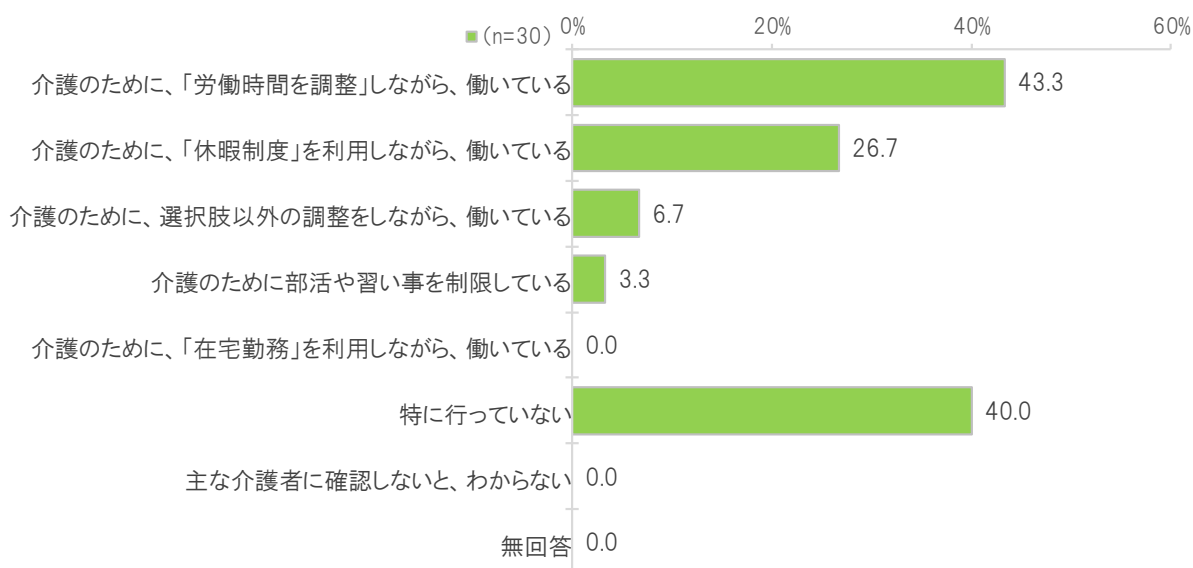


（2）働き方や学生生活での調整

《（1）で主な介護者が働いている、または学生と回答した方》

主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方や学生生活についての調整等をしていますか

働き方や学生生活での調整については、回答者数が少ないため参考値とします。

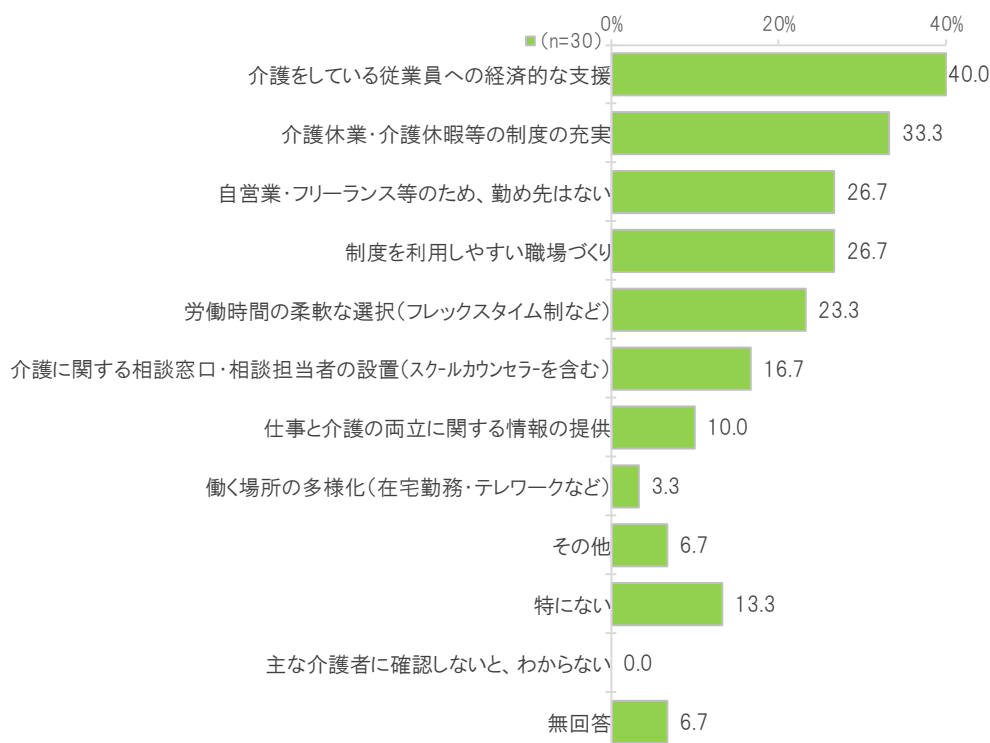


(3) 勤め先や学校での効果のある支援

《(1) で主な介護者が働いている、または学生と回答した方》

主な介護者の方は、勤め先や学校からどのような支援があれば、介護との両立に効果があると思いますか

勤め先や学校での効果のある支援については、回答者数が少ないため参考値とします。

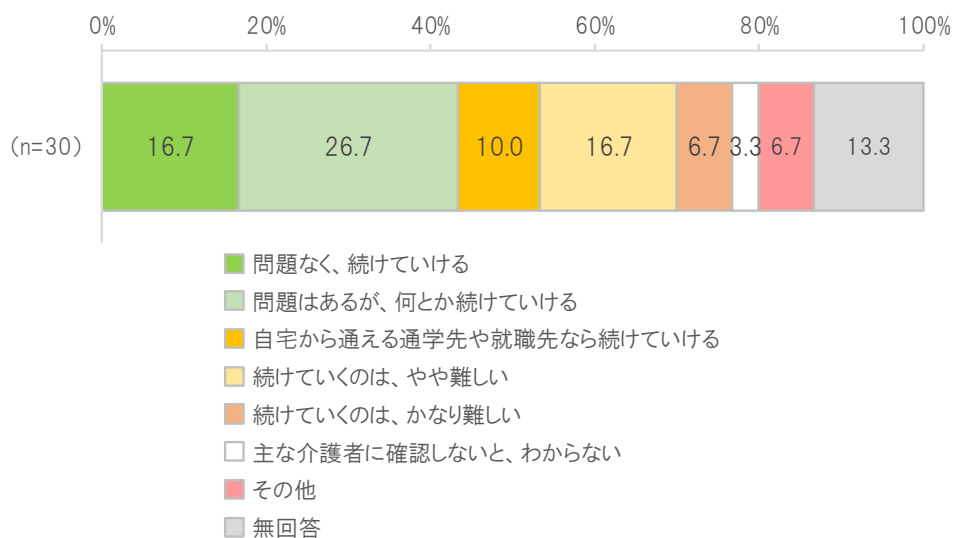


(4) 仕事や学業を継続しながらの介護

《(1) で主な介護者が働いている、または学生と回答した方》

主な介護者の方は、今後も働きながら又は学業を継続しながら介護を続けていけそうですか

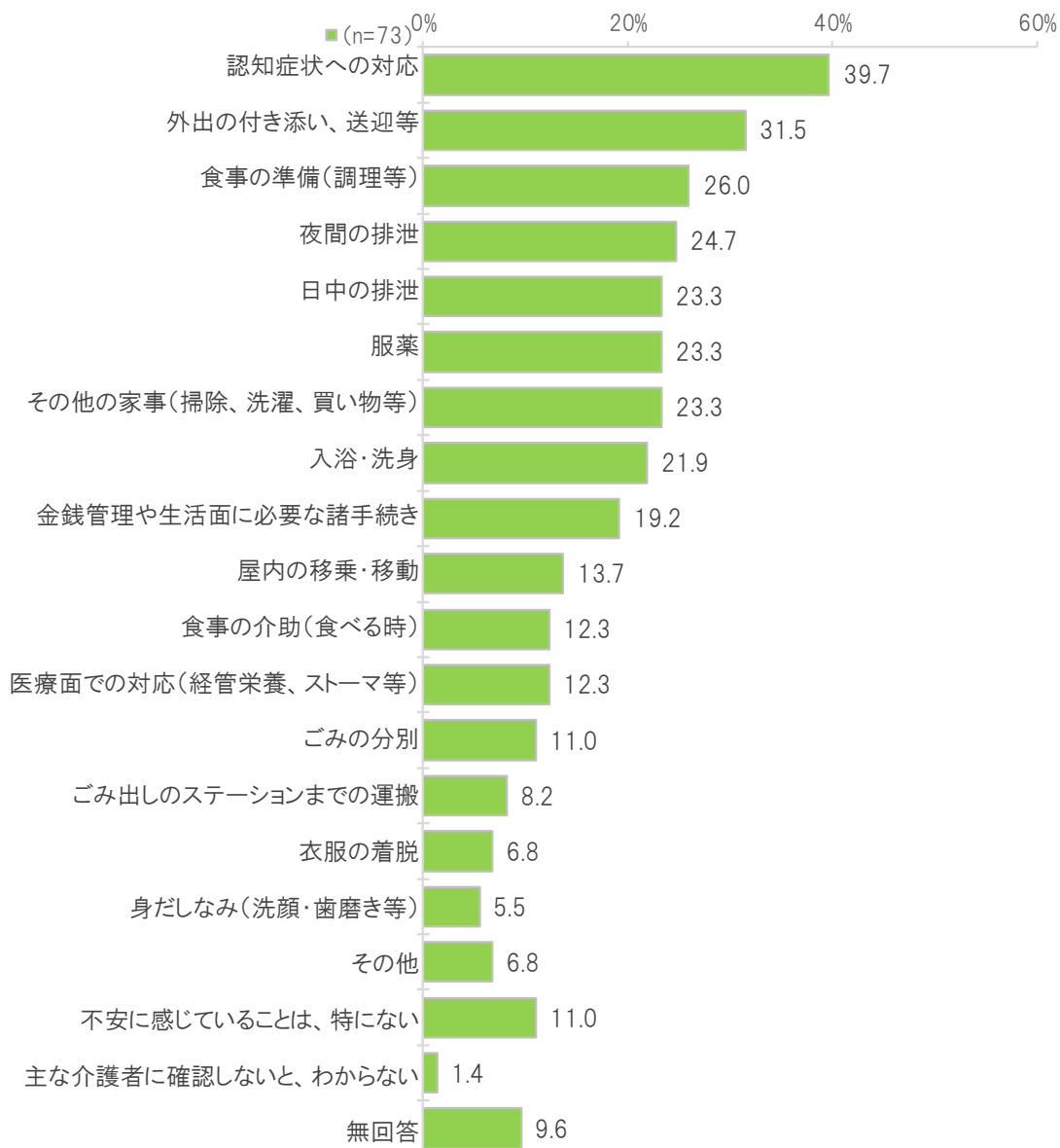
仕事や学業を継続しながらの介護については、回答者数が少ないため参考値とします。



(5) 不安を感じる介護内容

現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安を感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）

不安を感じる介護内容については、「認知症状への対応」が39.7%と最も高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が31.5%、「食事の準備(調理等)」が26.0%となっています。



在宅生活改善調査 集計結果

2023/07/12

北海道南幌町

発送事業所数：2件

回収事業所数：2件

回収率：100.0%

(注1) 不正確な回答や無回答等がある場合、正確な集計結果となっていないおそれがあります。エクセルファイルに入力したデータを良くご確認ください。
 (注2) グラフのレイアウト等を変更する場合は、エクセルファイル上のグラフを修正の上、このファイルに貼り直してください。
 (注3) 構成比を示す表は、セルの赤色が濃いほど100%に近いことを示しています。

1

【在宅生活改善調査】

調査の目的

- 在宅生活改善調査では、現在自宅等にお住まいの方で、「現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている方」の、①人数、②生活の維持が難しくなっている理由、③生活の改善のために必要な支援・サービス等を把握します。
- そして、調査の結果や、調査結果に基づいた関係者間での議論を通じ、住み慣れた地域での生活の継続性を高めるために必要な支援やサービス、連携のあり方を検討し、介護保険事業計画に反映していくことを目的としています。

調査の概要

- アンケートは、居宅介護支援事業所のケアマネジャーの方にご回答いただきます。各ケアマネジャーは担当する利用者について、上記の「現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている方」を抽出し、その概要を回答します。
- それぞれのケアマネジャーが判断する、「その方の生活改善に必要な支援・サービス」が「地域に不足する支援・サービス」である、という考え方が基礎にあります。
- 本調査の集計では、「特養待機者」「その他施設等の待機者」「在宅サービス待機者」という言葉を使用していますが、これは特養のみでなく、その他のサービスの待機者についても同じように把握し、整備の必要性を検討するためのものです。

注目すべきポイント

- 過去1年間で、自宅等から居所を変更した人（住み慣れた住まいで暮らすことができなくなった人）は、どの程度いるか？
- 現在、生活の維持が難しくなっている人は、どのような人で、どの程度いるか？（継続的に調査し、その人数を減らすことはできないか）
- 生活の維持が難しくなっている理由、生活改善に必要な支援・サービスは何か？（サービス提供体制の構築方針の検討）

※ 特に生活の維持が難しくなっている理由や、必要な支援・サービスについては、アンケート調査の結果のみでなく、調査結果をもとに関係者間での議論を通じて検討することが重要です。

2

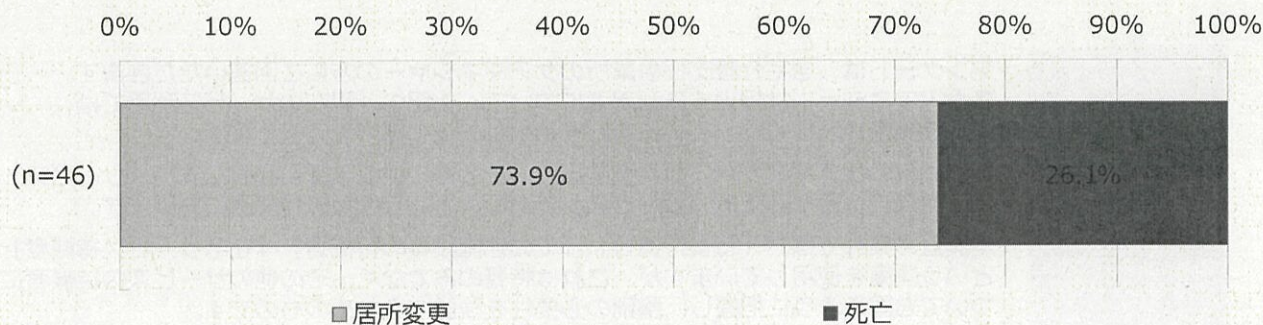
過去1年間に自宅等から居場所を変更した利用者の行先別の人数

行先	市区町村内	市区町村外	合計
兄弟・子ども・親戚等の家	0人 0.0%	1人 2.9%	1人 2.9%
住宅型有料老人ホーム	0人 0.0%	2人 5.9%	2人 5.9%
軽費老人ホーム	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
サービス付き高齢者向け住宅	0人 0.0%	1人 2.9%	1人 2.9%
グループホーム	6人 17.6%	0人 0.0%	6人 17.6%
特定施設	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
地域密着型特定施設	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
介護老人保健施設	10人 29.4%	1人 2.9%	11人 32.4%
療養型・介護医療院	0人 0.0%	2人 5.9%	2人 5.9%
特別養護老人ホーム	9人 26.5%	0人 0.0%	9人 26.5%
地域密着型特別養護老人ホーム	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
その他	0人 0.0%	2人 5.9%	2人 5.9%
行先を把握していない			0人 0.0%
合計	25人 73.5%	9人 26.5%	34人 100.0%

(注) 「自宅等」には、サービス付き高齢者向け住宅・住宅型有料老人ホーム・軽費老人ホームを含めていません。

3

過去1年間の居所変更と自宅等における死亡の割合



南幌町全体で、過去1年間に
自宅等から居所を変更した利用者数 (粗推計)



34人

南幌町全体で、過去1年間に
自宅等で死亡した利用者数 (粗推計)



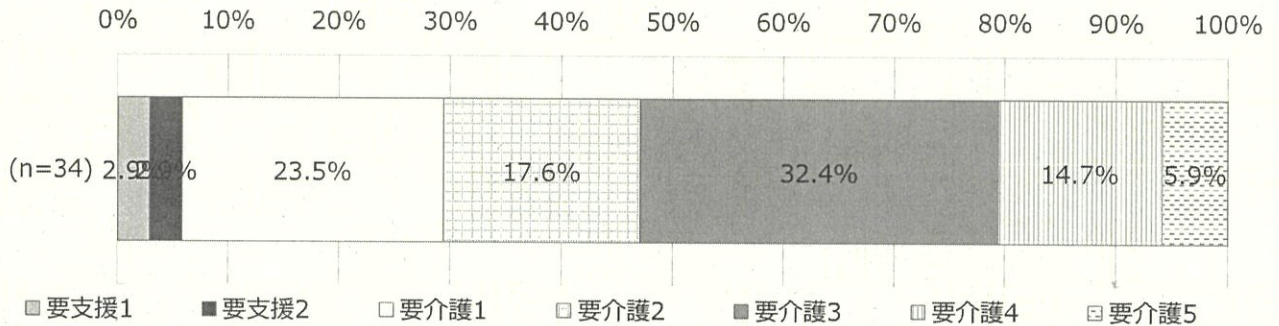
12人

(注1) 「自宅等」には、サービス付き高齢者向け住宅・住宅型有料老人ホーム・軽費老人ホームを含めていません。

(注2) 「粗推計」は、居所を変更した利用者数や自宅等で死亡した利用者数に、回収率の逆数を乗じて簡易的に算出しています。

4

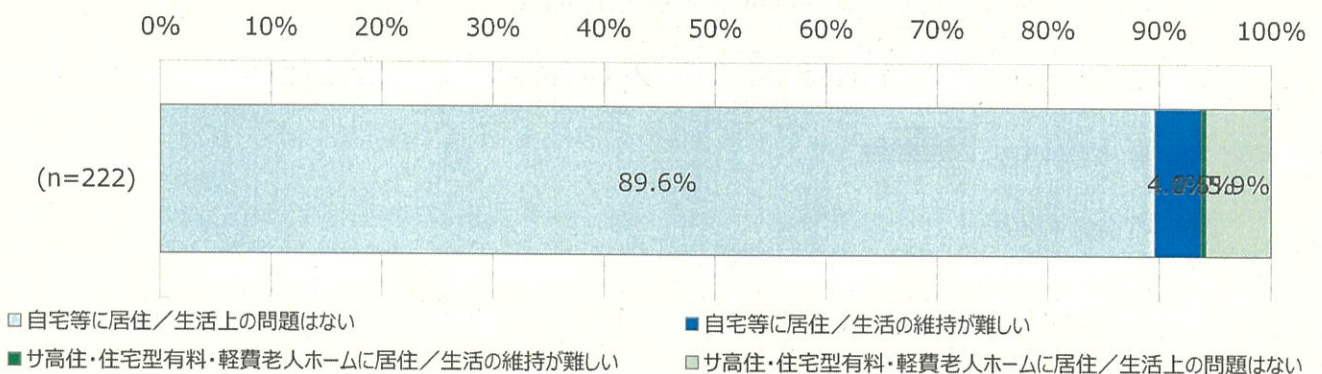
過去1年間に自宅等から居場所を変更した利用者の要介護度の内訳



(注) 「自宅等」には、サービス付き高齢者向け住宅・住宅型有料老人ホーム・軽費老人ホームを含めていません。また、死亡した方は集計から除いています。

5

現在、在宅での生活の維持が難しくなっている利用者



自宅・サ高住・住宅型有料・軽費老人ホームに居住する利用者のうち、生活の維持が難しくなっている割合



4.5%

南幌町全体で、在宅での生活の維持が難しくなっている利用者数（粗推計）



10人

(注) 「粗推計」は、在宅での生活の維持が難しくなっている利用者数に回収率の逆数を乗じて簡易的に算出しています。

6

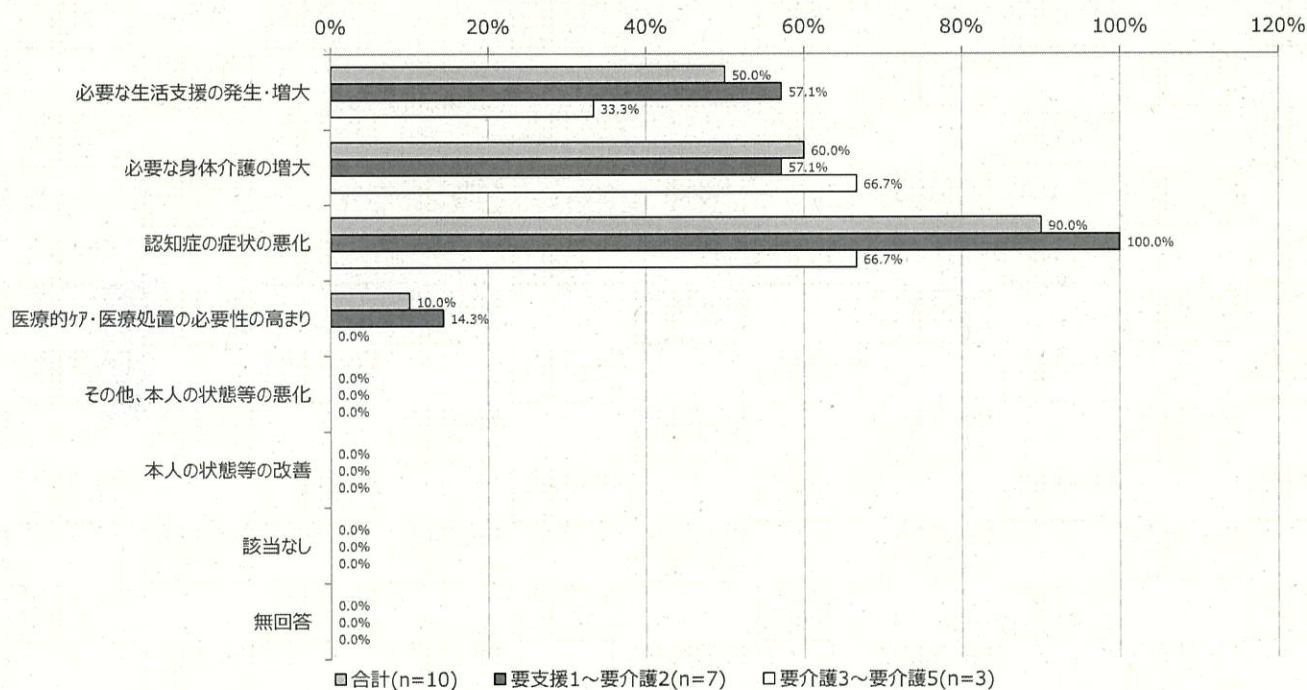
現在、在宅での生活の維持が難しくなっている利用者の属性

順位 (上位10類型)	回答数	粗推計	割合	世帯類型				居所			要介護度	
				独居	夫婦のみ世帯	単身の子と同居	その他世帯	自宅等(持ち家)	自宅等(借家)	サ高住・住宅型有料・経費	介2以下	介3以上
1	3人	3人	30.0%			★		★			★	
2	2人	2人	20.0%		★			★			★	
3	1人	1人	10.0%				★	★				★
3	1人	1人	10.0%			★		★				★
3	1人	1人	10.0%	★						★	★	
3	1人	1人	10.0%	★				★				★
3	1人	1人	10.0%	★				★			★	
8	0人	0人	0.0%				★			★		★
8	0人	0人	0.0%				★			★	★	
8	0人	0人	0.0%				★		★			★
上記以外	0人	0人	0.0%									
合計	10人	10人	100.0%									

(注)「粗推計」は、回答数に回収率の逆数を乗じて簡易的に算出しています。また、「上記以外」には、要介護度が「新規申請中」の方や属性が不明な方を含めています。

7

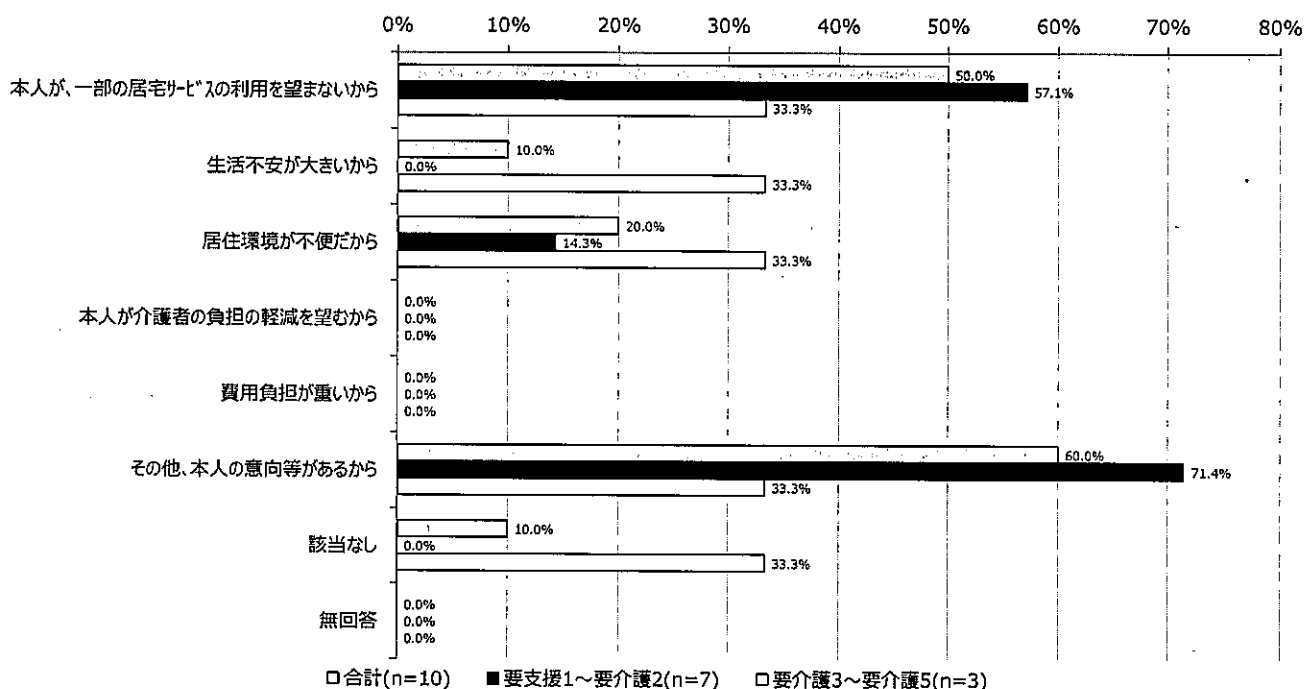
生活の維持が難しくなっている理由 (本人の状態に属する理由、複数回答)



(注)「合計」には、要介護度が「新規申請中」の方や不明な方を含めています。

8

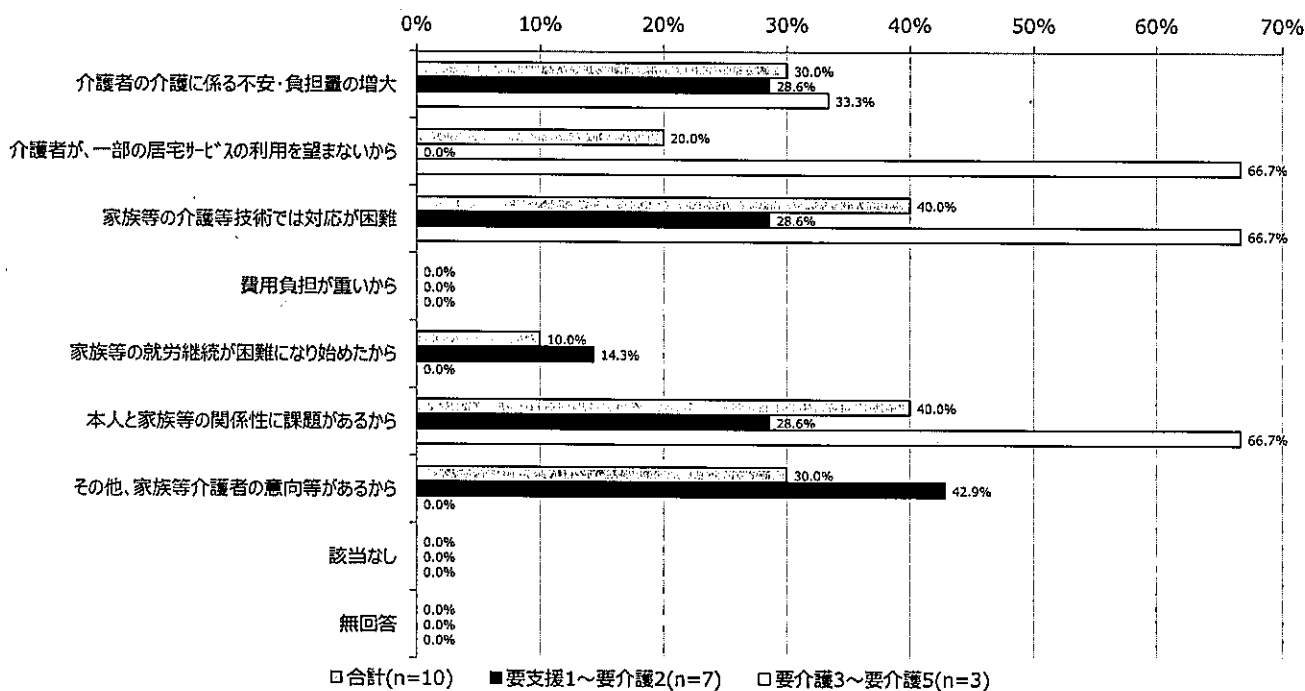
生活の維持が難しくなっている理由 (本人の意向に属する理由、複数回答)



(注)「合計」には、要介護度が「新規申請中」の方や不明な方を含めています。

9

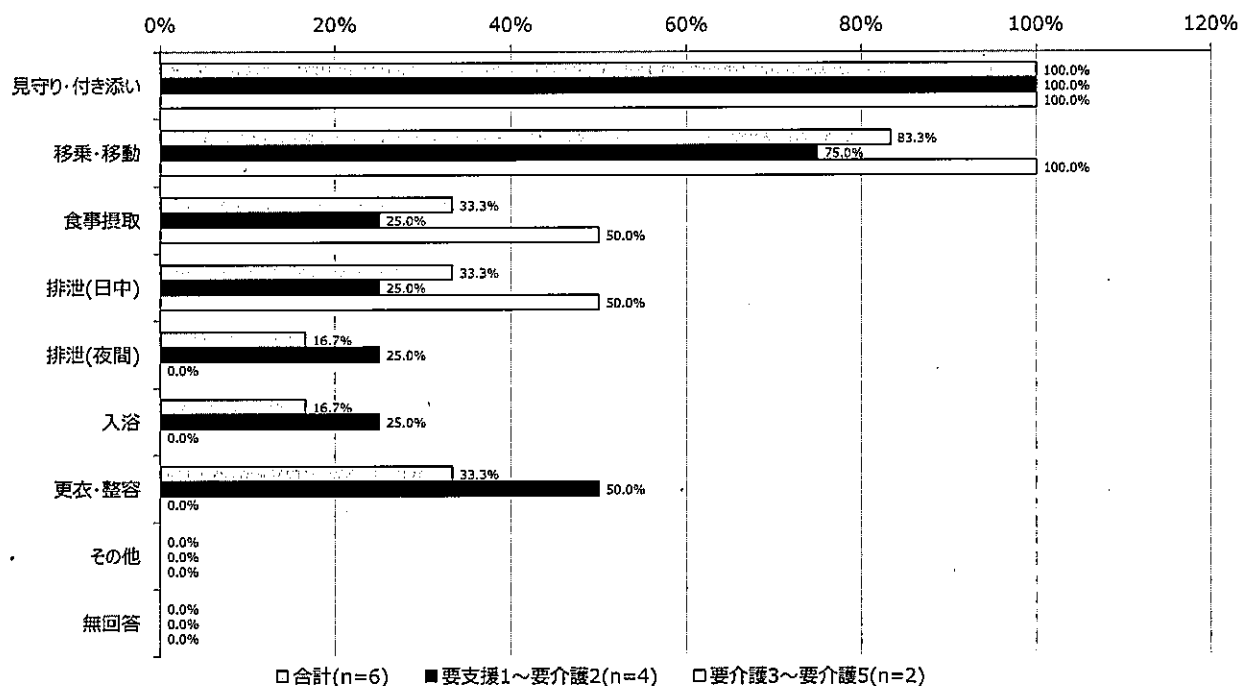
生活の維持が難しくなっている理由 (家族等介護者の意向・負担等に属する理由、複数回答)



(注)「合計」には、要介護度が「新規申請中」の方や不明な方を含めています。

10

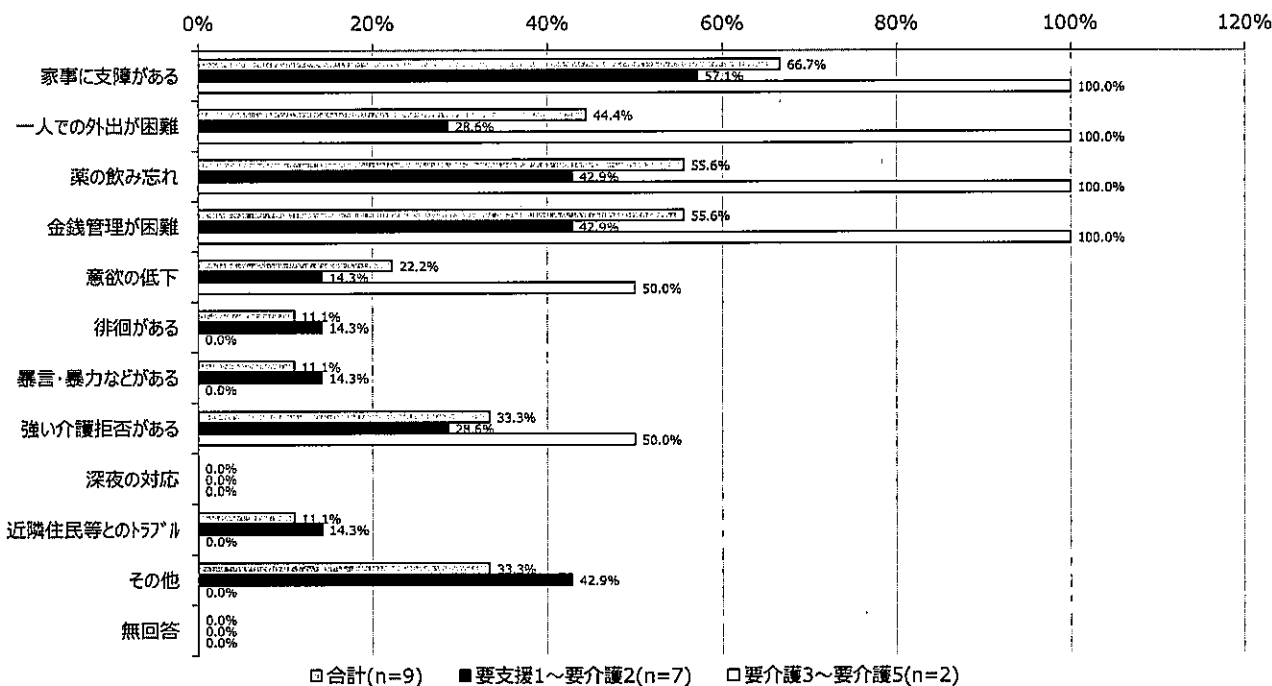
「必要な身体介護の増大」が理由の人の具体的な内容（複数回答）



(注)「合計」には、要介護度が「新規申請中」の方や不明な方を含めています。

11

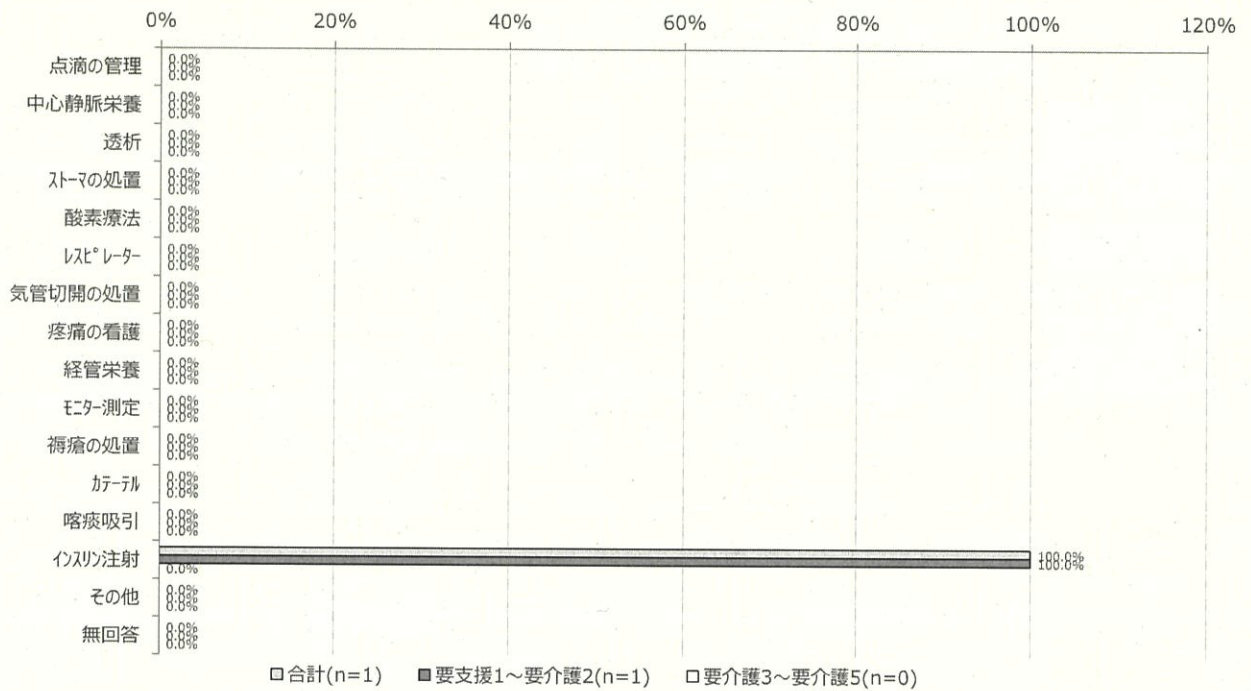
「認知症の症状の悪化」が理由の人の具体的な内容（複数回答）



(注)「合計」には、要介護度が「新規申請中」の方や不明な方を含めています。

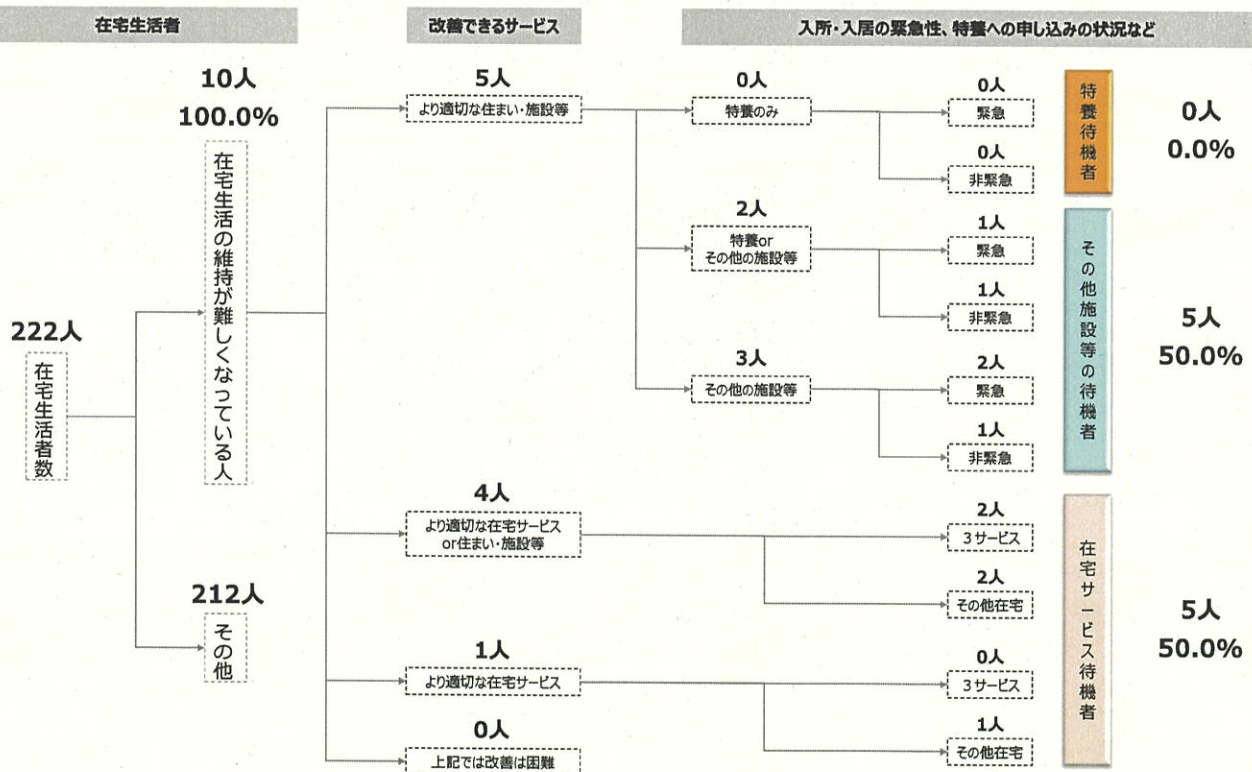
12

「医療的ケア・医療処置の必要性の高まり」が理由の人の具体的な内容（複数回答）



(注) 「合計」には、要介護度が「新規申請中」の方や不明な方を含めています。

「生活の維持が難しくなっている人」の生活の改善に必要なサービス変更



(注1) 「より適切な在宅サービス or 住まい・施設等」については、選択された在宅サービスで「住まい・施設等」を代替できるとして、「在宅サービス待機者」に分類しています。

(注2) 「生活の維持が難しくなっている人」の合計10人のうち、上記の分類が可能な10人について分類しています（分類不能な場合は「その他」に算入しています）。割合（%）は、10人を分母として算出したものです。

(注3) 「非緊急」には、緊急度について「入所が望ましいが、しばらくは他のサービスでも大丈夫」「その他」と答えた方と無回答の方を含めています。

「その他施設等の待機者」と「在宅サービス待機者」の 生活の改善に必要なサービス（複数回答）

生活の改善に必要なサービス	その他施設等の待機者(5人)		在宅サービス待機者(5人)	
住まい・施設等	住宅型有料	0人 0.0%	住宅型有料	1人 20.0%
	サ高住	0人 0.0%	サ高住	1人 20.0%
	軽費老人ホーム	0人 0.0%	軽費老人ホーム	0人 0.0%
	グループホーム	5人 100.0%	グループホーム	3人 60.0%
	特定施設	0人 0.0%	特定施設	0人 0.0%
	介護老人保健施設	0人 0.0%	介護老人保健施設	0人 0.0%
	療養型・介護医療院	0人 0.0%	療養型・介護医療院	0人 0.0%
	特別養護老人ホーム	2人 40.0%	特別養護老人ホーム	2人 40.0%
在宅サービス	-		ショートステイ	4人 80.0%
			訪問介護、訪問入浴	1人 20.0%
			夜間対応型訪問介護	0人 0.0%
			訪問看護	0人 0.0%
			訪問リハ	0人 0.0%
			通所介護、通所リハ、 認知症対応型通所	4人 80.0%
			定期巡回サービス	0人 0.0%
			小規模多機能	2人 40.0%
			看護小規模多機能	0人 0.0%

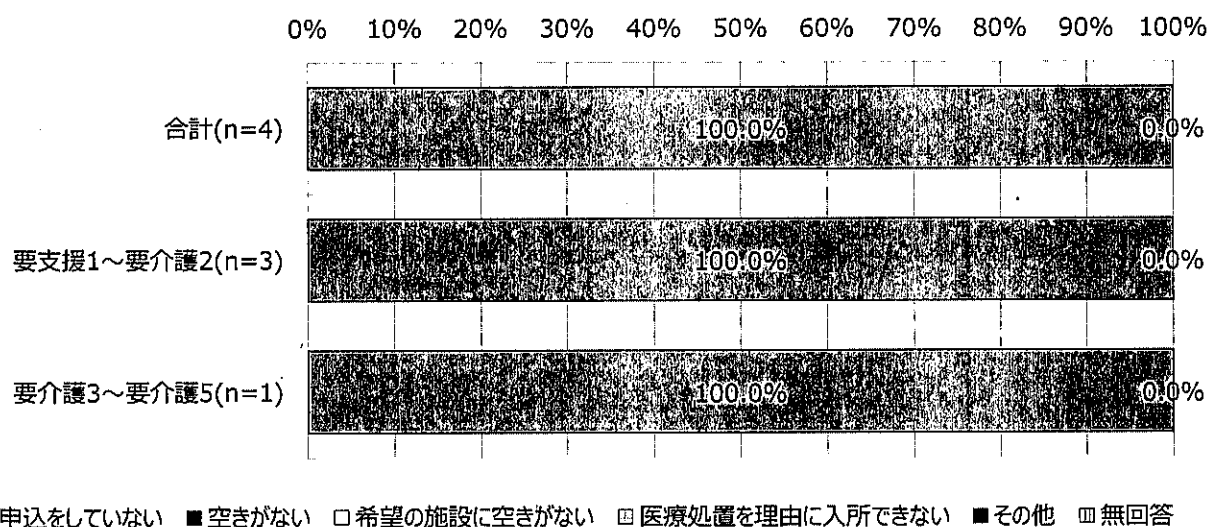
生活の改善に向けて、代替が可能

(注1) 割合は、それぞれ、その他施設等の待機者5人、在宅サービス待機者5人を分母として算出したものです。

(注2) 「在宅サービス待機者」について、生活改善に必要なサービスとして「住まい・施設等」と「在宅サービス」の両方を回答している場合は、代替が可能としています。

15

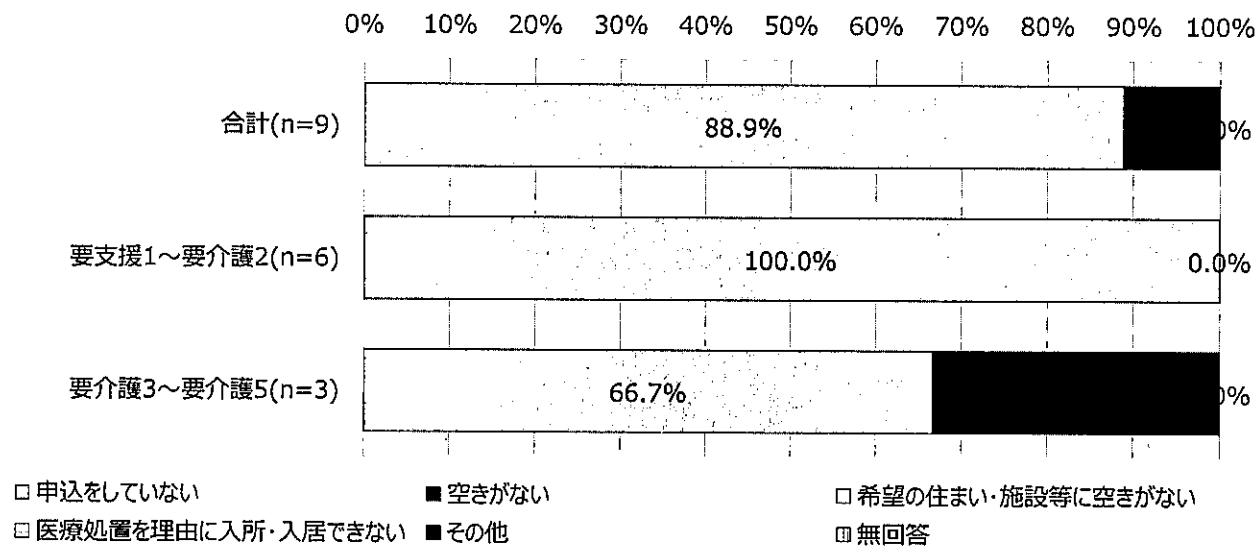
特養に入所できていない理由 (改善に必要なサービスで、特養を選択した人)



(注) 「合計」には、要介護度が「新規申請中」の方や不明な方を含めています。

16

特養以外の住まい・施設等に入所・入居できていない理由 (改善に必要なサービスで、特養以外の施設・住まい等を選択した人)



(注) 「合計」には、要介護度が「新規申請中」の方や不明な方を含めています。

居所変更実態調査 集計結果

2023/07/12

北海道南幌町

発送事業所数：7件

回収事業所数：6件

回収率：85.7%

(注1) 不正確な回答や無回答等がある場合、正確な集計結果となっていないおそれがあります。エクセルファイルに入力したデータを良くご確認ください。
 (注2) グラフのレイアウト等を変更する場合は、エクセルファイル上のグラフを修正の上、このファイルに貼り直してください。
 (注3) 構成比を示す表は、セルの赤色が濃いほど100%に近いことを示しています。

1

【居所変更実態調査】

調査の目的

- ・居所変更実態調査では、①過去1年間で施設・居住系サービスから居所を変更した方の人数や、②その理由等を把握します。
- ・そして、調査の結果や、調査結果に基づいた関係者間での議論を通じて、施設・居住系サービスでの生活の継続性を高めるために必要な機能や、外部サービス資源との連携等を検討し、具体的な取組につなげていくことを目的としています。

調査の概要

- ・アンケートは、施設・居住系サービスの管理者の方などにご回答いただきます。
- ・調査では、各施設・居住系サービスから過去1年間で居所を変更した方の人数と行先、居所変更の理由などを把握しますが、これは、「要介護者が、住み慣れた住まいで暮らし続けることができる」という、地域のビジョンを達成するために、各施設・居住系サービスに「どのような機能が必要か」を検討することが目的となっています。
- ・今後は、介護人材の確保が困難となる地域も多い中、地域の施設・居住系サービスで最後まで暮らし続けるために、「量の拡大」ではなく、どのような「機能の強化」が必要かを検討することが重要になるのではないか、という考えに基づいています。

注目すべきポイント

- ・過去1年間で居所を変更した人と、死亡した人は、どの程度いるか？（どの程度の方が、最後までその施設等で暮らし続けることができたのか）
- ・居所を変更する理由として、多いものは何か？（どのような機能を強化することで、その施設等で暮らし続けることができるようになるのか）
- ・各施設・居住系サービスで、各医療処置を受けている人の人数はどの程度か？（各医療処置への対応が可能な施設・居住系サービスはどこか）

※ 特に居所を変更する理由や、必要な機能等については、アンケート調査の結果のみでなく、調査結果をもとに各施設・居住系サービスへのヒアリング調査などを通じて把握することが重要です。

2

過去1年間の退居・退所者に占める居所変更・死亡の割合

サービス種別	居所変更	死亡	合計
住宅型有料 (n=0)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
軽費 (n=0)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
サ高住 (n=1)	3人 100.0%	0人 0.0%	3人 100.0%
GH (n=3)	6人 100.0%	0人 0.0%	6人 100.0%
特定 (n=0)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
地密特定 (n=0)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
老健 (n=1)	66人 98.5%	1人 1.5%	67人 100.0%
療養型・介護医療院 (n=0)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
特養 (n=1)	6人 33.3%	12人 66.7%	18人 100.0%
地密特養 (n=0)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
合計 (n=6)	81人 86.2%	13人 13.8%	94人 100.0%



注目すべきポイント

・看取りまでできているのはどの住まいか？

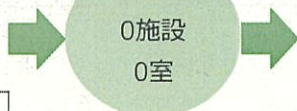
3

過去1年間の住宅型有料老人ホームの入居及び退居の流れ

新規入居

0人

【住宅型有料】



退居

0人

居所変更

0人(0.0%)

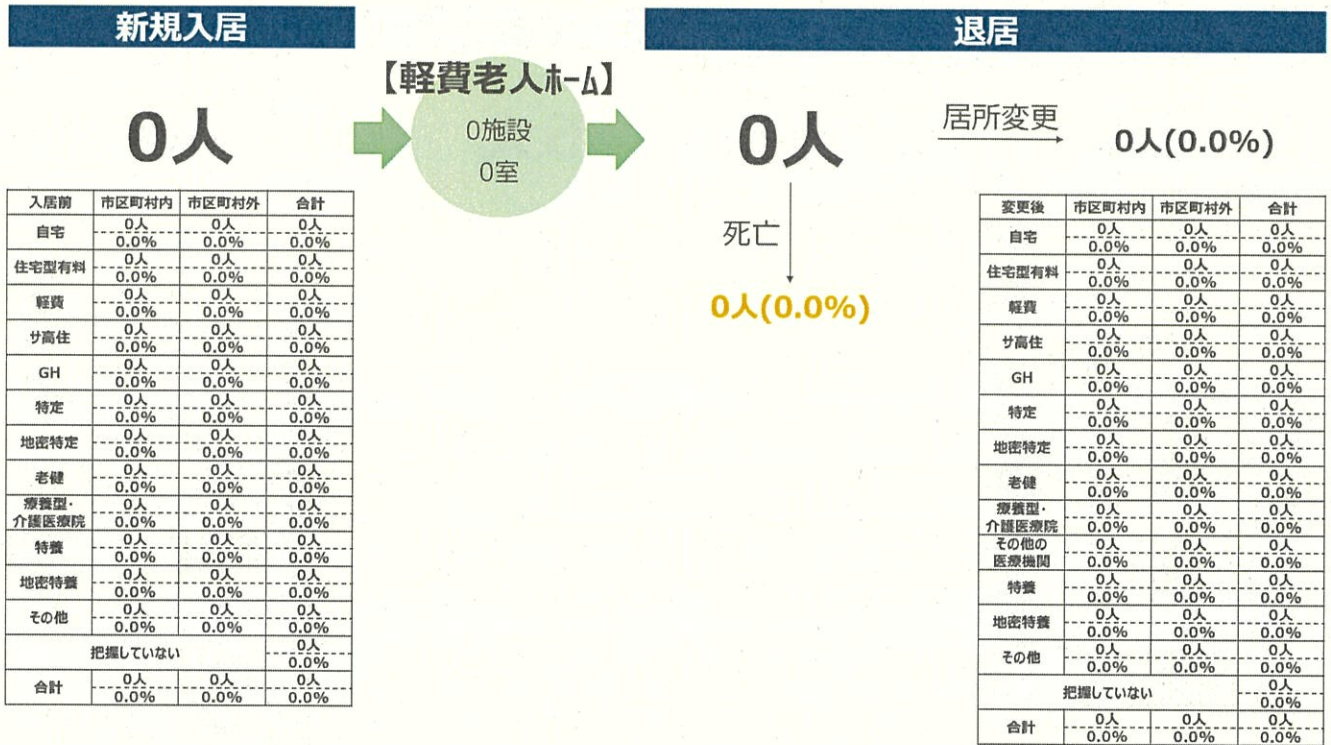
死亡
0人(0.0%)

入居前	市区町村内	市区町村外	合計
自宅	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
住宅型有料	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
軽費	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
サ高住	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
GH	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
特定	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
地密特定	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
老健	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
療養型・介護医療院	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
特養	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
地密特養	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
その他	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
把握していない			0人 0.0%
合計	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%

変更後	市区町村内	市区町村外	合計
自宅	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
住宅型有料	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
軽費	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
サ高住	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
GH	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
特定	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
地密特定	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
老健	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
療養型・介護医療院	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
その他の医療機関	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
特養	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
地密特養	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
その他	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
把握していない			0人 0.0%
合計	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%

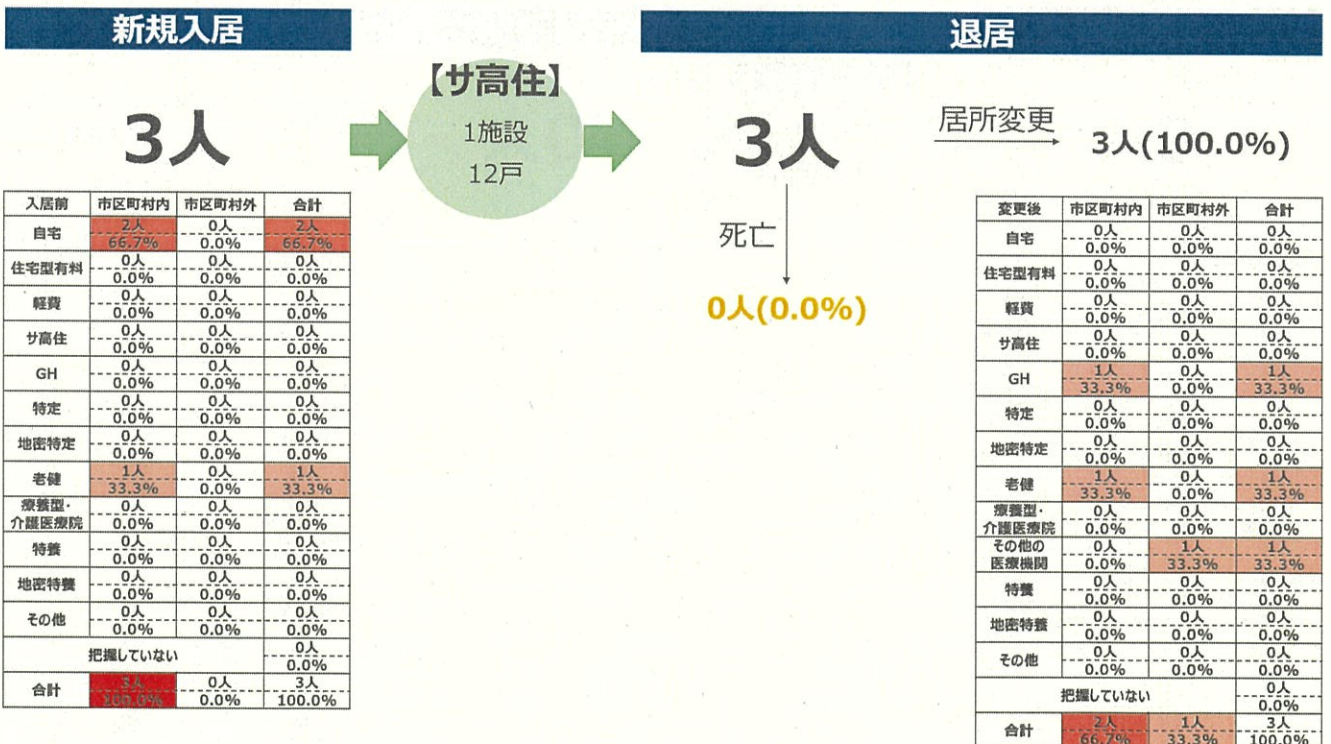
4

過去1年間の軽費老人ホームの入居及び退居の流れ



5

過去1年間のサービス付き高齢者向け住宅の入居及び退居の流れ



6

過去1年間のグループホームの入所及び退所の流れ

新規入所

6人

【グループホーム】

3施設
定員36人

退所

6人

死亡
0人(0.0%)

居所変更

6人(100.0%)

入所前	市区町村内	市区町村外	合計
自宅	3人 50.0%	0人 0.0%	3人 50.0%
住宅型有料	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
軽費	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
サ高住	1人 16.7%	0人 0.0%	1人 16.7%
GH	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
特定	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
地密特定	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
老健	2人 33.3%	0人 0.0%	2人 33.3%
療養型・ 介護医療院	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
特養	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
地密特養	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
その他	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
把握していない			0人 0.0%
合計	5人 100.0%	0人 0.0%	6人 100.0%

変更後	市区町村内	市区町村外	合計
自宅	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
住宅型有料	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
軽費	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
サ高住	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
GH	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
特定	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
地密特定	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
老健	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
療養型・ 介護医療院	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
その他の 医療機関	5人 83.3%	0人 0.0%	5人 83.3%
特養	1人 16.7%	0人 0.0%	1人 16.7%
地密特養	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
その他	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
把握していない			0人 0.0%
合計	5人 100.0%	0人 0.0%	6人 100.0%

7

過去1年間の特定施設の入所及び退所の流れ

新規入所

0人

【特定施設】

0施設
定員0人

退所

0人

死亡
0人(0.0%)

居所変更

0人(0.0%)

入所前	市区町村内	市区町村外	合計
自宅	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
住宅型有料	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
軽費	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
サ高住	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
GH	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
特定	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
地密特定	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
老健	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
療養型・ 介護医療院	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
特養	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
地密特養	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
その他	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
把握していない			0人 0.0%
合計	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%

変更後	市区町村内	市区町村外	合計
自宅	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
住宅型有料	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
軽費	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
サ高住	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
GH	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
特定	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
地密特定	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
老健	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
療養型・ 介護医療院	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
その他の 医療機関	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
特養	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
地密特養	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
その他	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
把握していない			0人 0.0%
合計	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%

8

過去1年間の地域密着型特定施設の入所及び退所の流れ

新規入所

0人

【地密特定】

0施設
定員0人

退所

0人

居所変更

0人(0.0%)

死亡
0人(0.0%)

入所前	市区町村内	市区町村外	合計
自宅	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
住宅型有料	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
軽費	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
サ高住	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
GH	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
特定	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
地密特定	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
老健	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
療養型・ 介護医療院	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
特養	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
地密特養	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
その他	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
把握していない			0人 0.0%
合計	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%

変更後	市区町村内	市区町村外	合計
自宅	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
住宅型有料	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
軽費	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
サ高住	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
GH	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
特定	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
地密特定	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
老健	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
療養型・ 介護医療院	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
その他の 医療機関	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
特養	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
地密特養	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
その他	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
把握していない			0人 0.0%
合計	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%

9

過去1年間の介護老人保健施設の入所及び退所の流れ

新規入所

65人

【老健】

1施設
定員70人

退所

67人

居所変更

66人(98.5%)

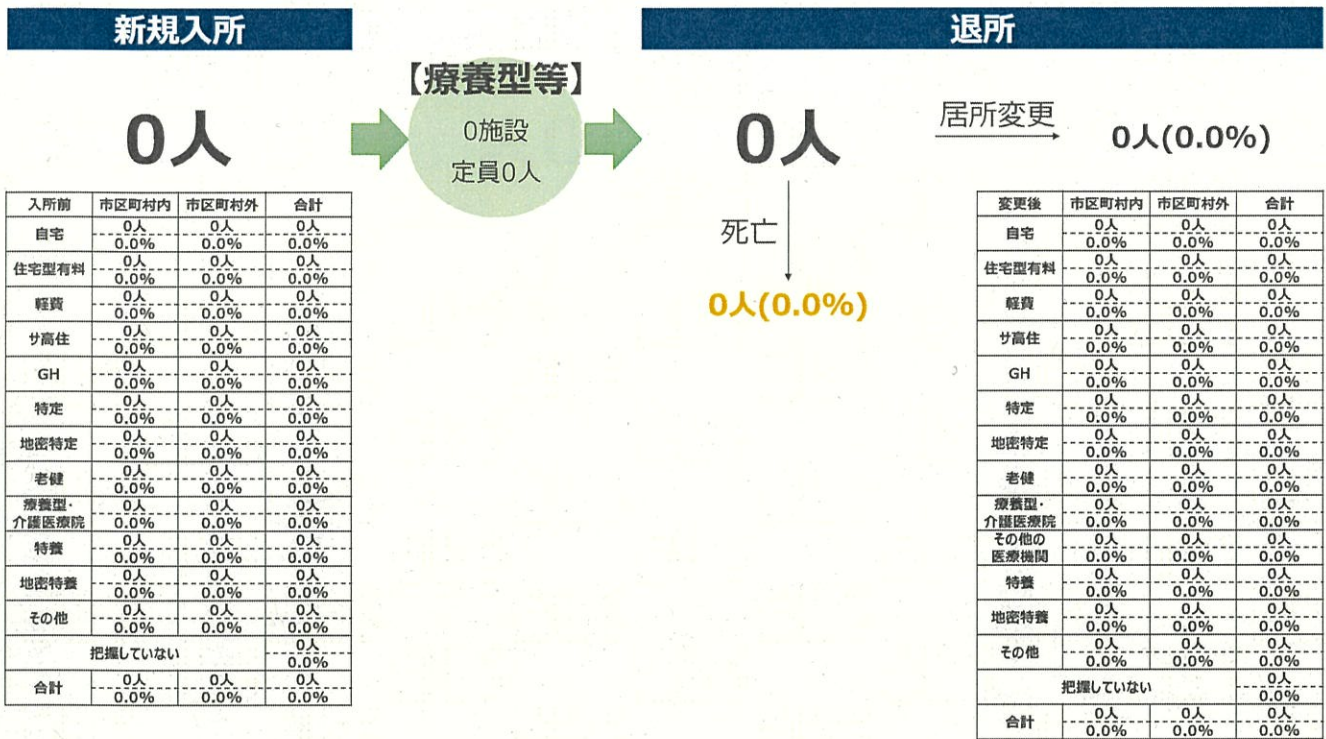
死亡
1人(1.5%)

入所前	市区町村内	市区町村外	合計
自宅	11人 16.9%	15人 23.1%	26人 40.0%
住宅型有料	0人 0.0%	1人 1.5%	1人 1.5%
軽費	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
サ高住	1人 1.5%	0人 0.0%	1人 1.5%
GH	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
特定	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
地密特定	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
老健	0人 0.0%	2人 3.1%	2人 3.1%
療養型・ 介護医療院	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
特養	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
地密特養	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
その他	26人 40.0%	9人 13.8%	35人 53.8%
把握していない			0人 0.0%
合計	38人 58.5%	27人 41.5%	65人 100.0%

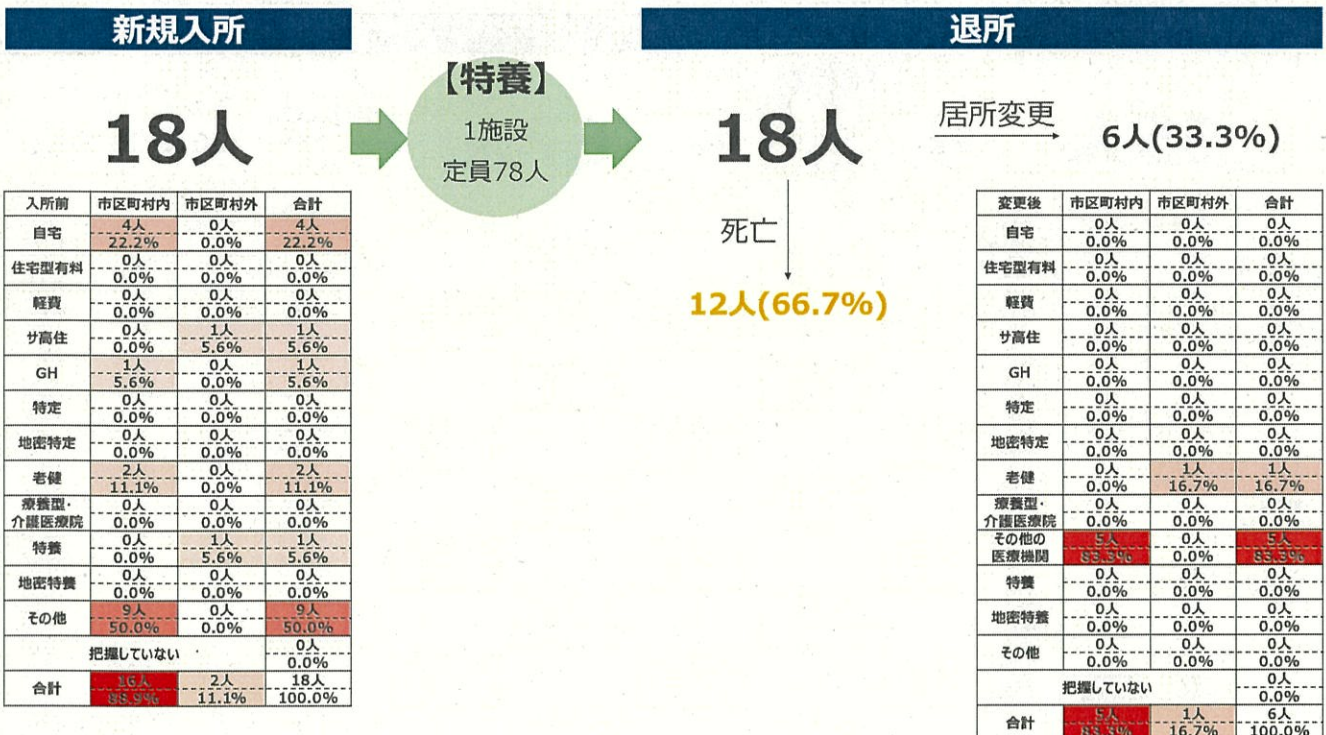
変更後	市区町村内	市区町村外	合計
自宅	10人 15.2%	11人 16.7%	21人 31.8%
住宅型有料	0人 0.0%	4人 6.1%	4人 6.1%
軽費	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
サ高住	2人 3.0%	0人 0.0%	2人 3.0%
GH	2人 3.0%	4人 6.1%	6人 9.1%
特定	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
地密特定	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
老健	0人 0.0%	1人 1.5%	1人 1.5%
療養型・ 介護医療院	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
その他の 医療機関	18人 27.3%	5人 7.6%	23人 34.8%
特養	2人 3.0%	6人 9.1%	8人 12.1%
地密特養	0人 0.0%	1人 1.5%	1人 1.5%
その他	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
把握していない			0人 0.0%
合計	34人 51.5%	32人 48.5%	66人 100.0%

10

過去1年間の介護療養型医療施設・介護医療院の入所及び退所の流れ



過去1年間の特別養護老人ホームの入所及び退所の流れ



過去1年間の地域密着型特別養護老人ホームの入所及び退所の流れ

新規入所

0人

【地密特養】

0施設
定員0人

退所

0人

居所変更

0人(0.0%)

死亡
0人(0.0%)

入所前	市区町村内	市区町村外	合計
自宅	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
住宅型有料	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
軽費	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
サ高住	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
GH	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
特定	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
地密特定	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
老健	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
療養型・ 介護医療院	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
特養	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
地密特養	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
その他	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
把握していない			0人 0.0%
合計	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%

変更後	市区町村内	市区町村外	合計
自宅	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
住宅型有料	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
軽費	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
サ高住	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
GH	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
特定	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
地密特定	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
老健	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
療養型・ 介護医療院	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
その他の 医療機関	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
特養	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
地密特養	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
その他	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
把握していない			0人 0.0%
合計	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%

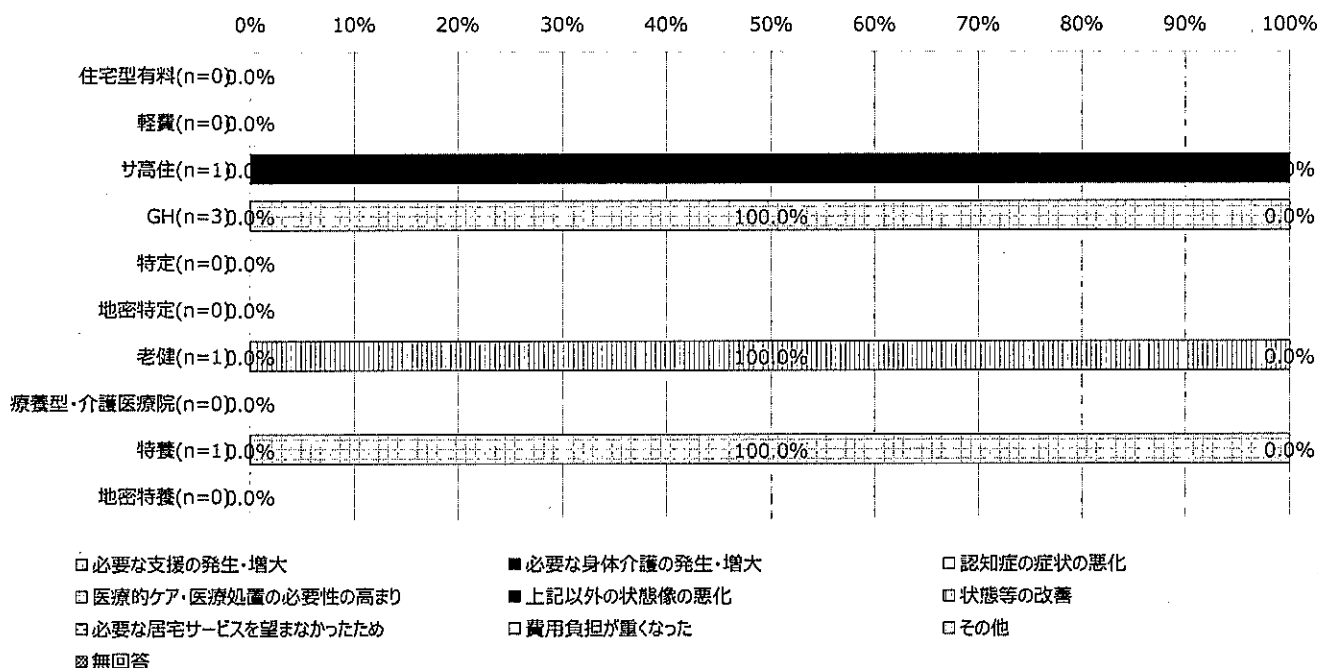
13

居所変更した人の要支援・要介護度

サービス種別	自立	支1	支2	介1	介2	介3	介4	介5	申請中	合計
住宅型有料 (n=0)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
軽費 (n=0)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
サ高住 (n=1)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	1人 33.3%	1人 33.3%	0人 0.0%	1人 33.3%	0人 0.0%	3人 100.0%
GH (n=3)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	1人 16.7%	0人 0.0%	2人 33.3%	1人 16.7%	2人 33.3%	0人 0.0%	6人 100.0%
特定 (n=0)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
地密特定 (n=0)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
老健 (n=1)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	13人 19.7%	21人 31.8%	16人 24.2%	10人 15.2%	6人 9.1%	0人 0.0%	66人 100.0%
療養型・介護医療院 (n=0)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
特養 (n=1)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	3人 50.0%	1人 16.7%	2人 33.3%	0人 0.0%	6人 100.0%
地密特養 (n=0)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
合計 (n=6)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	14人 17.3%	22人 27.2%	22人 27.2%	12人 14.8%	11人 13.6%	0人 0.0%	81人 100.0%

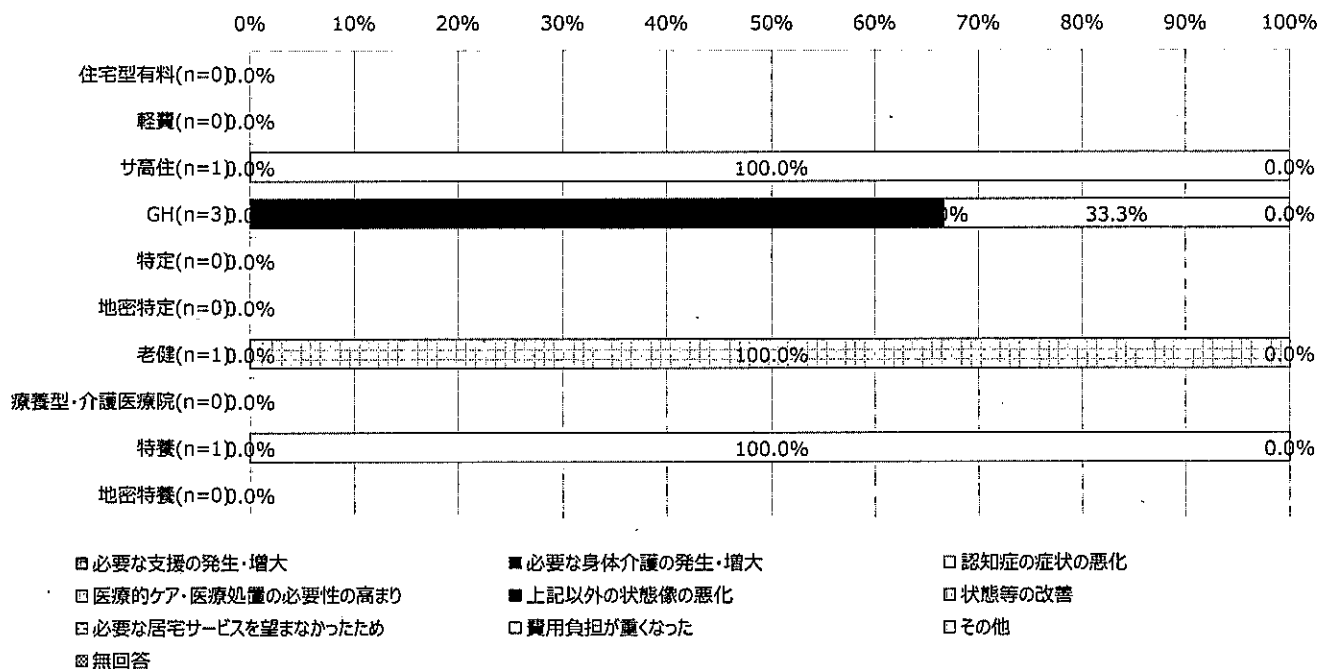
14

居所変更した理由（第1位）



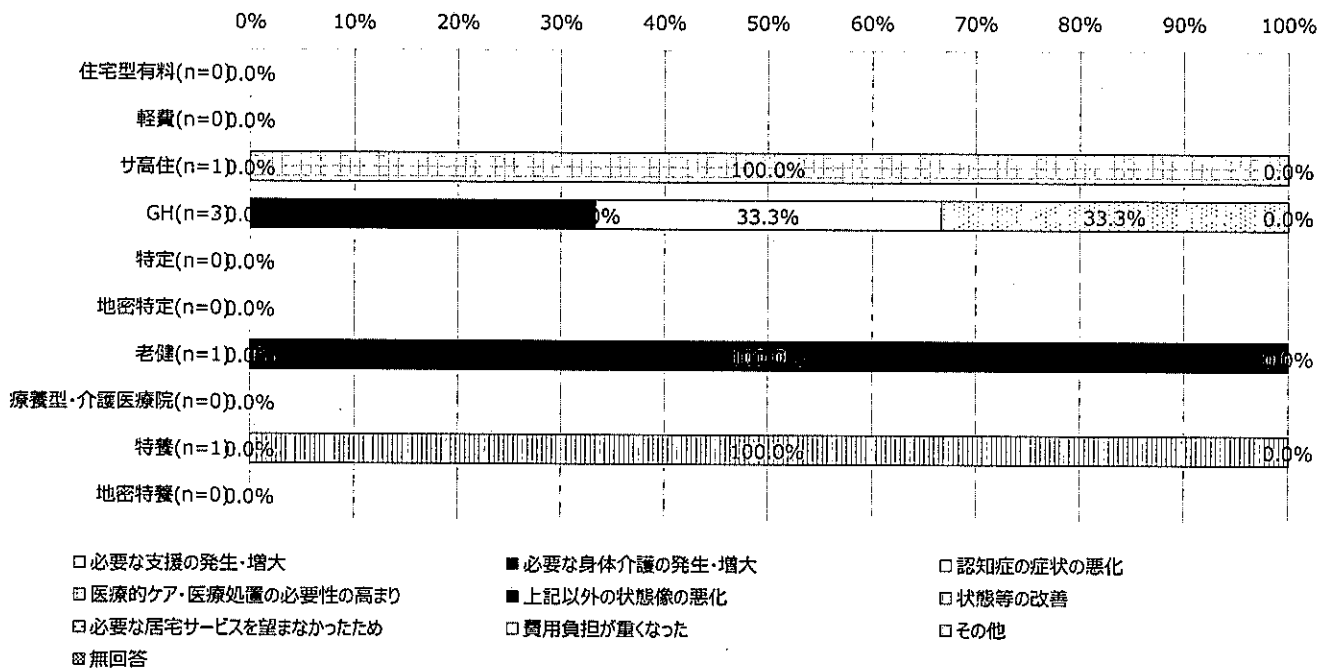
15

居所変更した理由（第2位）



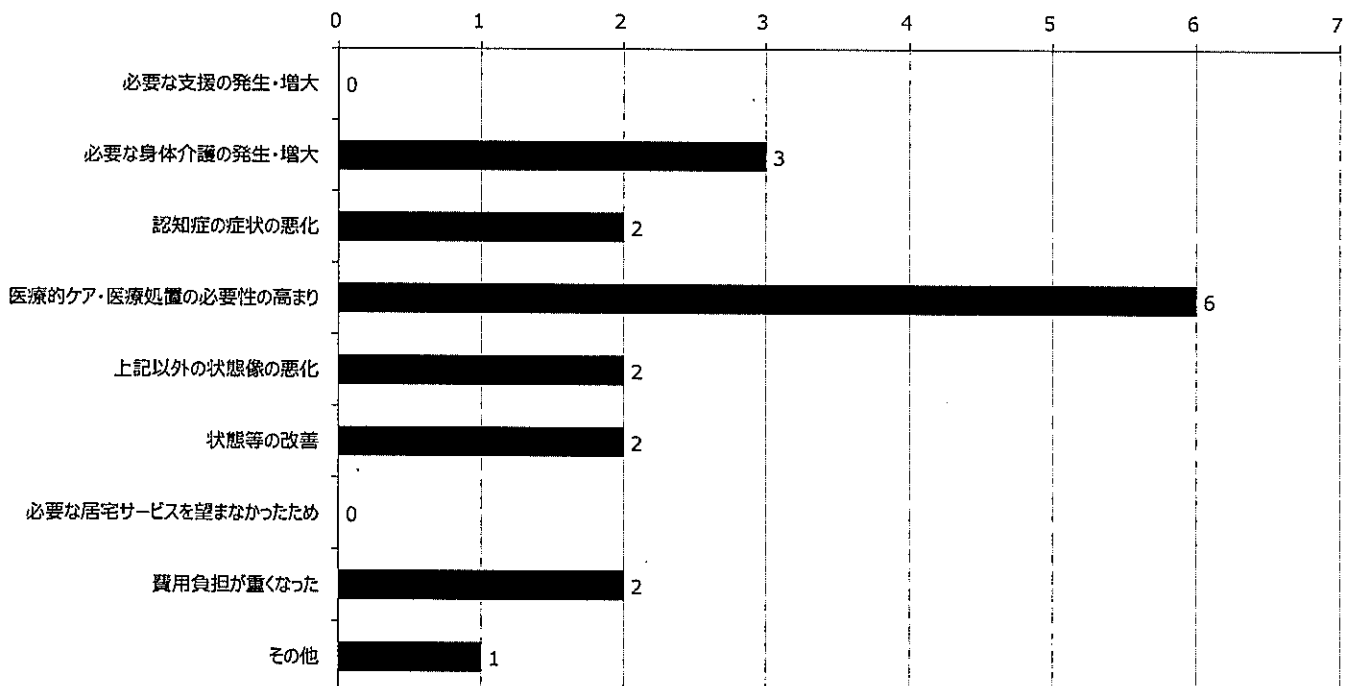
16

居所変更した理由（第3位）



17

居所変更した理由（n=6、順位不問、複数回答）



18

受けている医療処置別の入所・入居者数

サービス種別	点滴の管理	中心静脈栄養	透析	ストマの処置	酸素療法	吸入療法	気管切開の処置	疼痛の看護	経管栄養	ミチ測定	褥瘡の処置	ケア	喀痰吸引	心臓注射
住宅型有料 (n=0)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
療養 (n=0)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
介護住 (n=1)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
GH (n=3)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
特定 (n=0)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
地域特定 (n=0)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
老健 (n=1)	3人 4.5%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	2人 3.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	3人 4.5%	0人 0.0%	6人 9.1%	10人 15.2%	4人 6.1%	6人 9.1%
療養型・介護医療院 (n=0)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
特養 (n=1)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	1人 1.4%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	1人 1.4%
地域特養 (n=0)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
合計 (n=6)	3人 1.6%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	2人 1.1%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	4人 2.2%	0人 0.0%	6人 3.2%	10人 5.4%	4人 2.2%	7人 3.8%

(注) 割合は各セルの人数を施設等ごとの入居・入所者数で除して算出しています。

介護人材実態調査 集計結果

2023/07/11

北海道南幌町

発送事業所数：11件

回収事業所数：10件

回収率：90.9%

(注1) 不正確な回答や無回答等がある場合、正確な集計結果となっていないおそれがあります。エクセルファイルに入力したデータを良くご確認ください。
 (注2) グラフのレイアウト等を変更する場合は、エクセルファイル上のグラフを修正の上、このファイルに貼り直してください。
 (注3) 構成比を示す表は、セルの赤色が濃いほど100%に近いことを示しています。

1

【介護人材実態調査】

調査の目的

- ・介護人材実態調査では、介護人材の①性別・年齢構成、②資格保有状況、③過去1年間の採用・離職の状況、④訪問介護サービスにおけるサービス提供の実態などを把握します。
- ・そして、調査の結果や、調査結果に基づいた関係者間での議論を通じて、地域内の介護人材の確保・サービス提供方法の改善などにつなげていくことを目的としています。

調査の概要

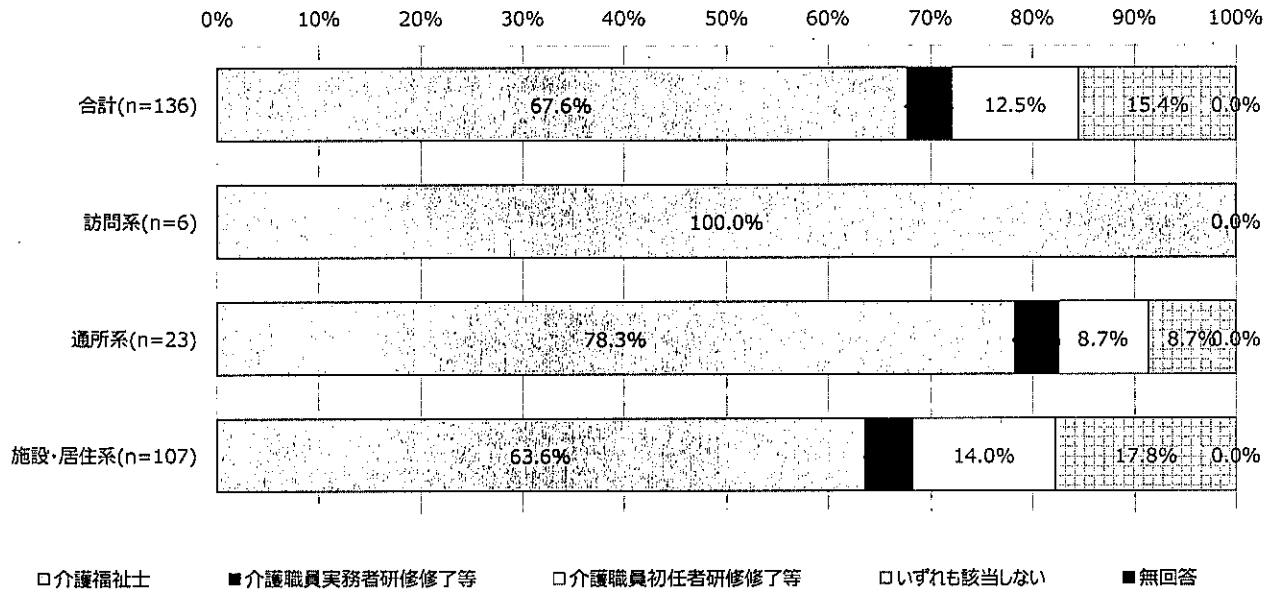
- ・アンケートは、事業所、施設・居住系サービスの管理者の方などにご回答いただきます。
- ・調査では、各事業所等に所属する介護職員の数や、採用・離職の状況に加え、各介護職員の属性を個別にご回答いただくことで、多様なクロス集計を可能にしています。
- ・また、訪問介護事業所については、別途に職員が回答する「職員票」を用意しています。これは、特に訪問介護について、個々の職員の身体介護・生活援助の提供状況を把握することで、サービス提供に見直しの余地がないか検討することを想定しています。
 (例えば、買い物や調理・配膳などの提供を、地域のボランティア等が担うことはできないか検討するなど)

注目すべきポイント

- ・サービス系統別の、介護職員の性別・雇用形態別の年齢構成は？
 (サービス系統別に大きな偏りはみられないか)
- ・過去1年間の、サービス系統別の採用・離職の実態は？
 (要介護者数の増加に比して、介護職員数は増加しているか)
- ・訪問介護のサービス提供に、見直しの余地はないか？
 (生活援助について、地域のボランティア等が担う余地はないか)

2

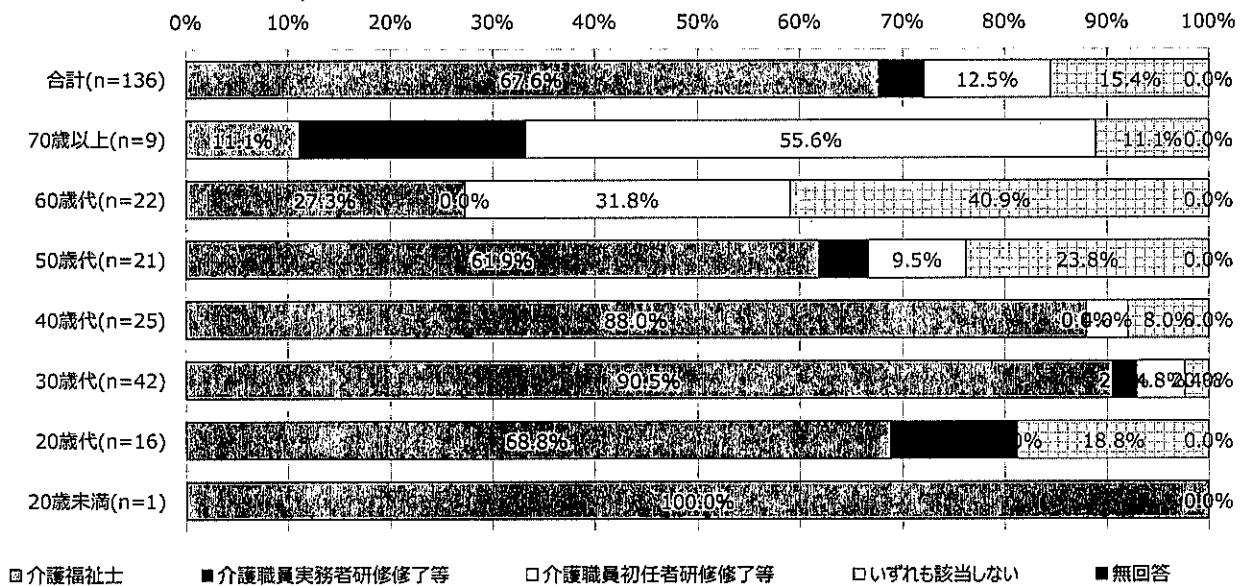
サービス系統別の資格保有の状況



(注)「合計」にはサービス系統不詳の方を含めています。

3

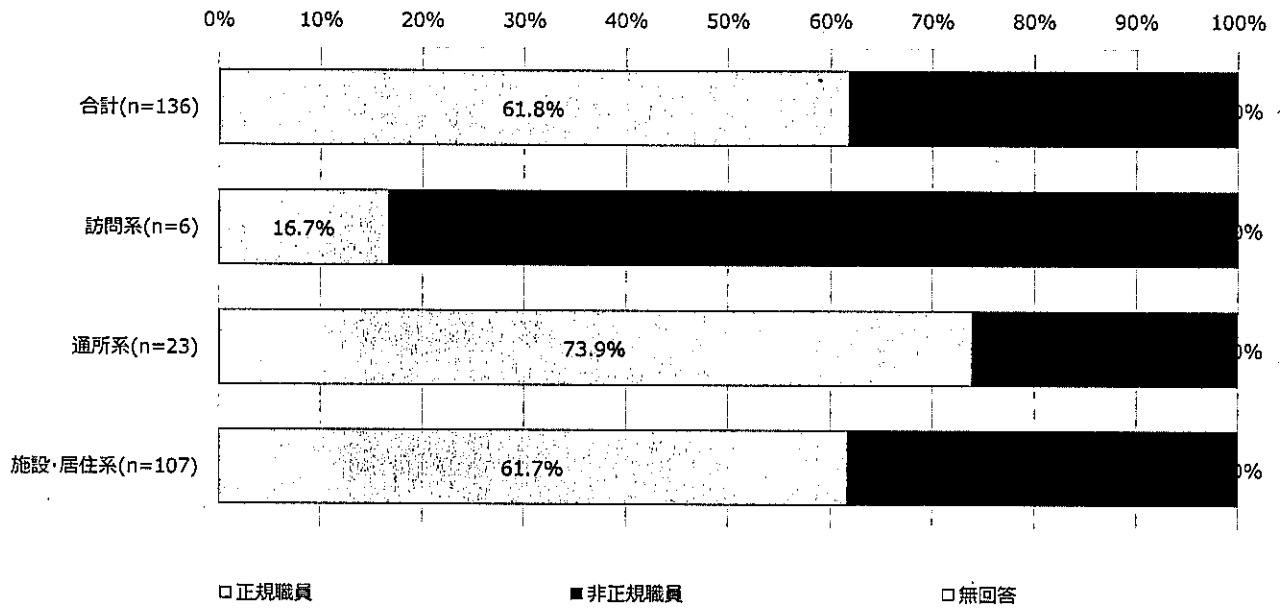
年齢別の資格保有の状況



(注)「合計」には年齢不詳の方を含めています。

4

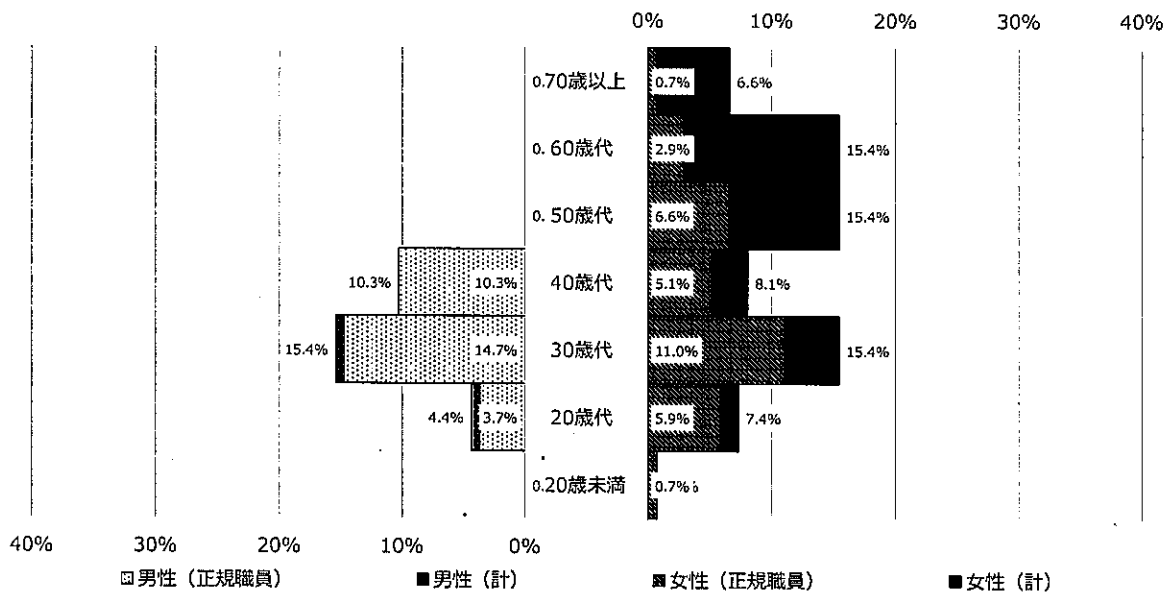
サービス系統別の正規職員・非正規職員の割合



(注) 「合計」にはサービス系統不詳の方を含めています。

5

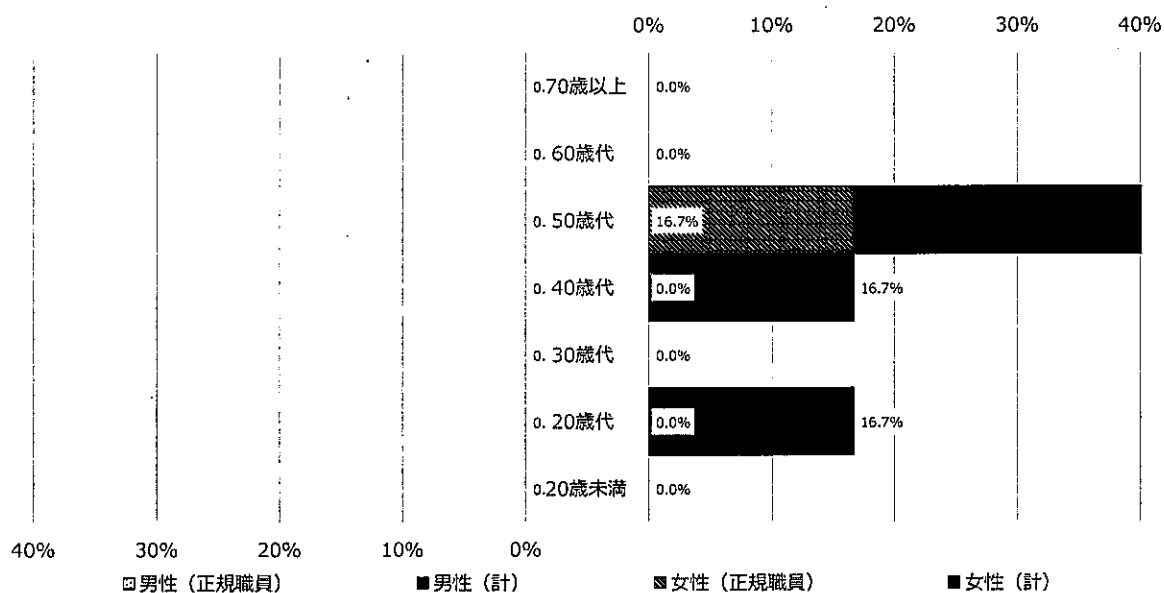
性別・年齢別の雇用形態の構成比 (全サービス系統合計、n=136)



(注) 分母には年齢・雇用形態不詳の方を含めて割合を算出しています。

6

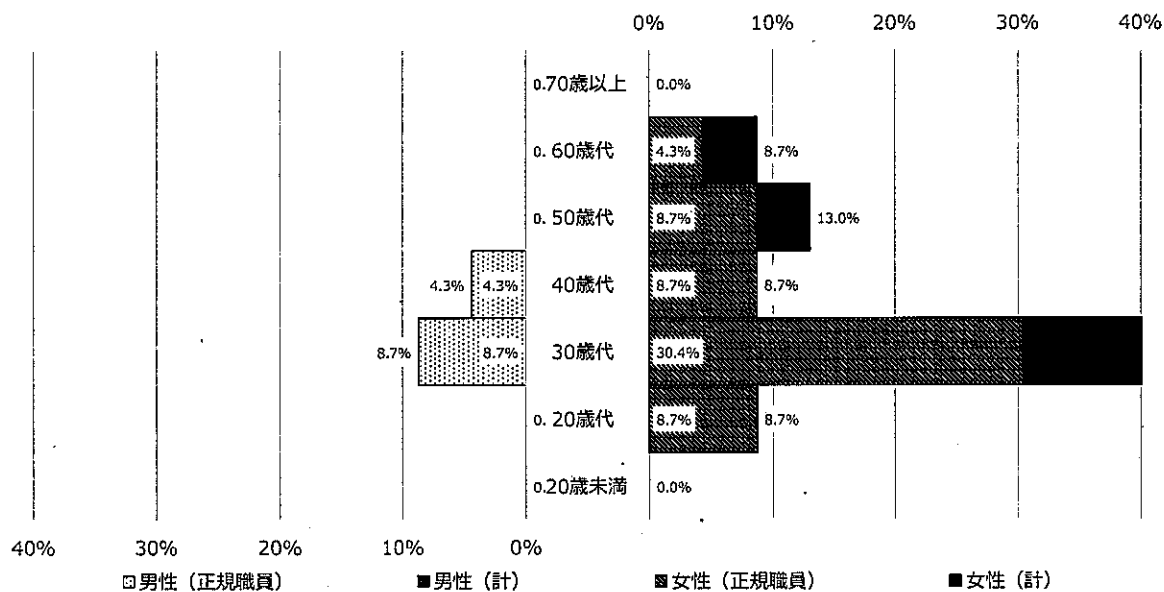
性別・年齢別の雇用形態の構成比（訪問系、n=6）



(注) 分母には年齢・雇用形態不詳の方を含めて割合を算出しています。

7

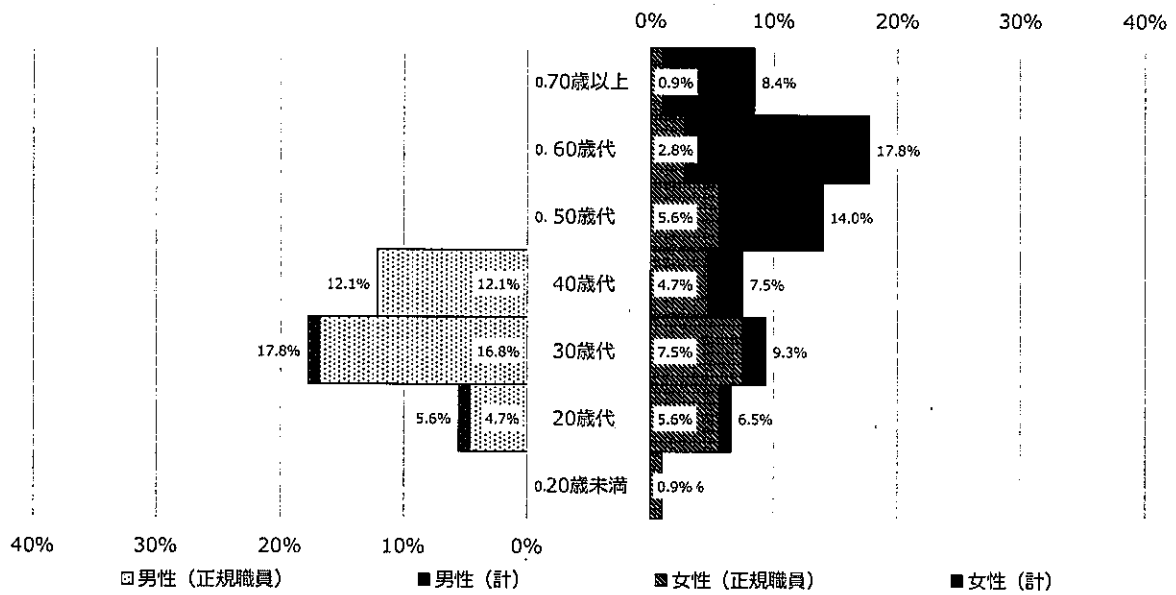
性別・年齢別の雇用形態の構成比（通所系、n=23）



(注) 分母には年齢・雇用形態不詳の方を含めて割合を算出しています。

8

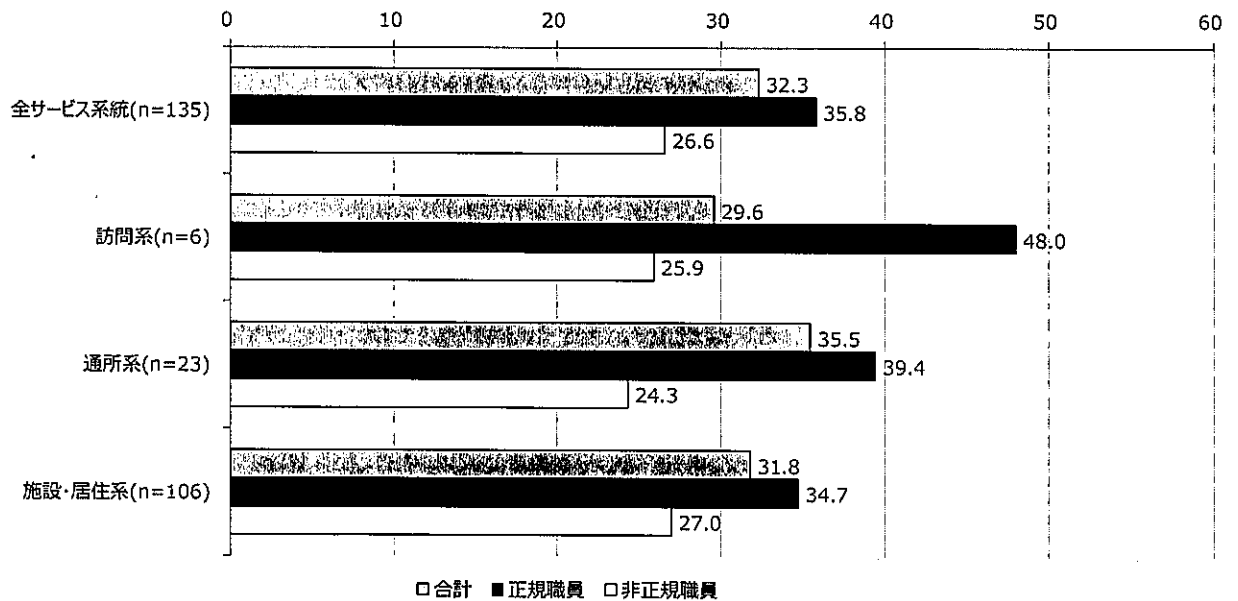
性別・年齢別の雇用形態の構成比（施設・居住系、n=107）



(注) 分母には年齢・雇用形態不詳の方を含めて割合を算出しています。

9

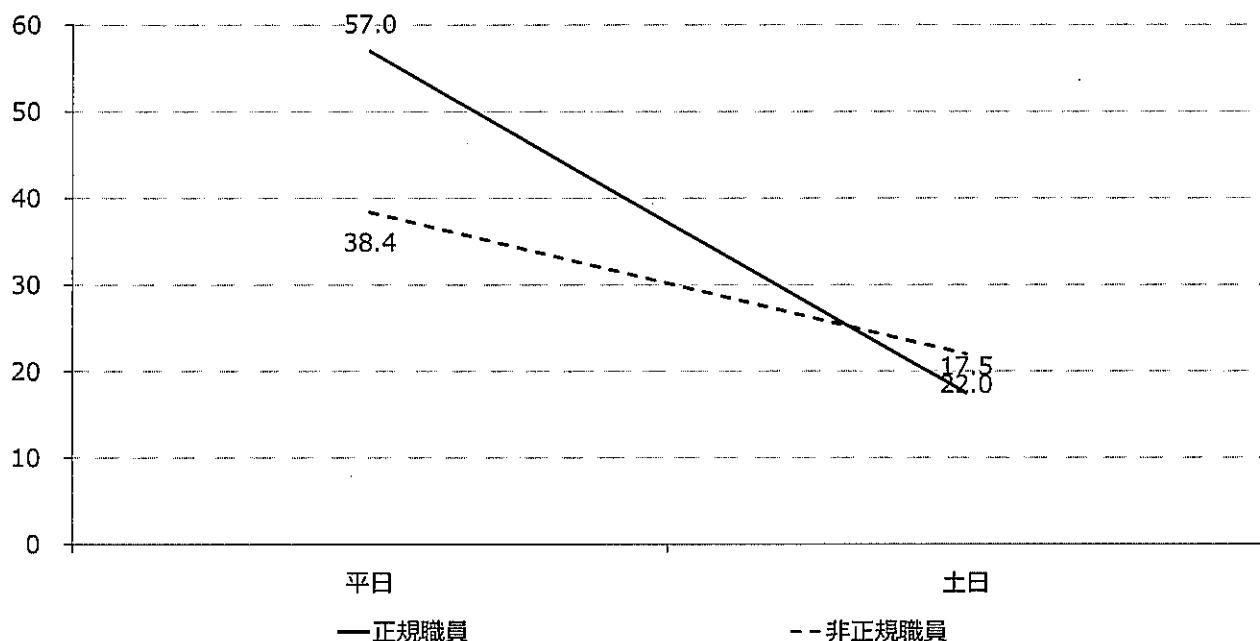
職員1人あたりの1週間の勤務時間（単位：時間）



(注) 「合計」には雇用形態不詳の方を含めています。また、「全サービス系」にはサービス系不詳の方を含めています。

10

平日・土日別の職員1人・1日あたり 訪問介護サービス提供時間（身体介護、単位：分）



(注) 介護給付と予防給付・総合事業の合計時間を集計しています。

11

介護職員数の変化

サービス系統 (該当事業所数)	職員総数			採用者数			離職者数			昨年比		
	正規職員	非正規職員	小計	正規職員	非正規職員	小計	正規職員	非正規職員	小計	正規職員	非正規職員	小計
全サービス系統(n=10)	96人	60人	156人	11人	9人	20人	12人	10人	22人	99.0%	98.4%	98.7%
訪問系(n=1)	3人	4人	7人	0人	0人	0人	0人	3人	3人	100.0%	57.1%	70.0%
通所系(n=3)	18人	8人	26人	4人	1人	5人	0人	1人	1人	128.6%	100.0%	118.2%
施設・居住系(n=6)	75人	48人	123人	7人	8人	15人	12人	6人	18人	93.8%	104.3%	97.6%

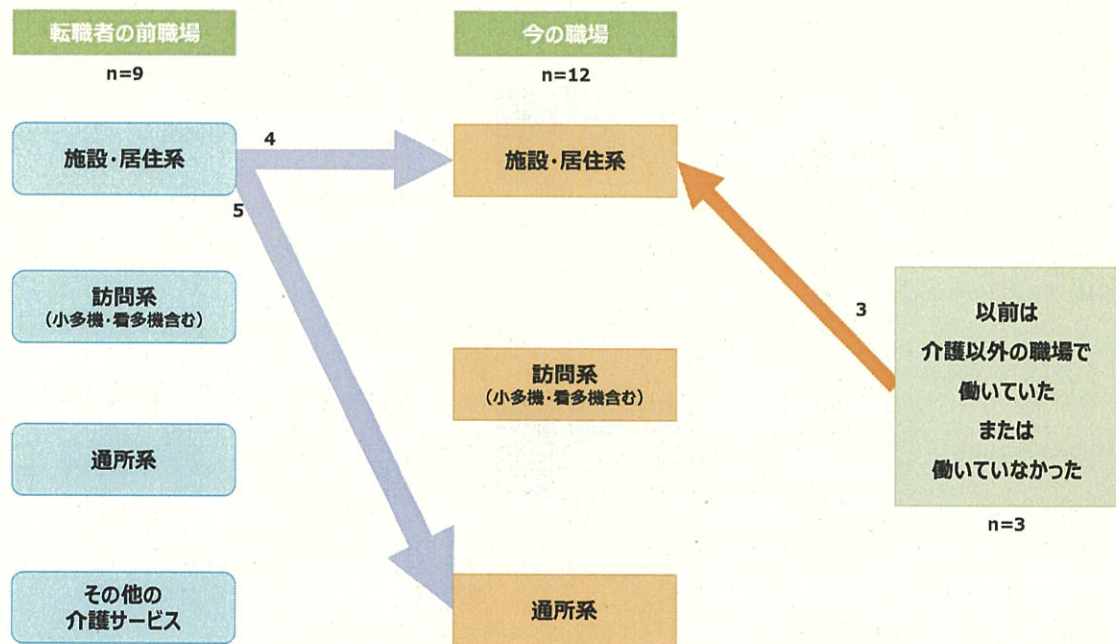
前の職場が介護事業所である職員の前の職場の場所

前の職場の場所	現在の職場							
	全サービス系統		訪問系		通所系		施設・居住系	
合計	12人	100.0%	0人	0.0%	6人	100.0%	6人	100.0%
同一市区町村	2人	16.7%	0人	0.0%	1人	16.7%	1人	16.7%
他の市区町村	9人	75.0%	0人	0.0%	5人	83.3%	4人	66.7%

(注) 上表・下表の「全サービス系統」にはサービス系統不詳の事業所を含めています。また、下表の「合計」には前の職場の場所が不詳の方を含めています。

12

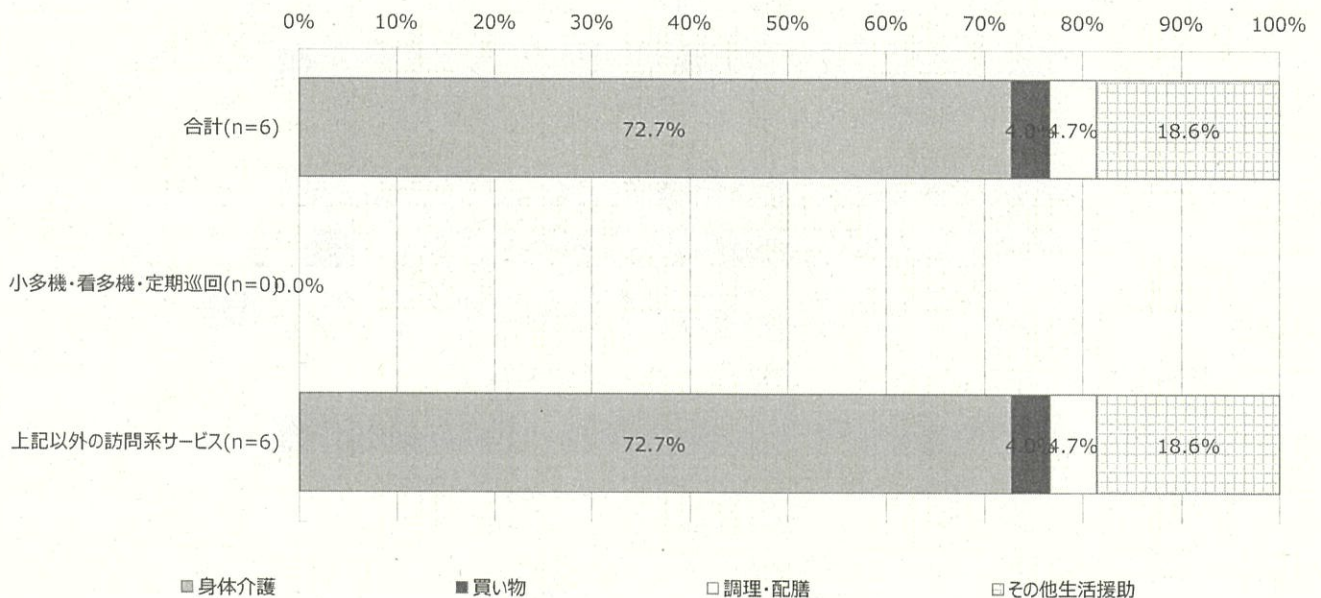
過去1年間の介護職員の職場の変化 (同一法人・グループ内での異動は除く)



(注) 上記の分類が可能となる全ての設問に回答のあった方のみを集計対象としています。

13

訪問介護のサービス提供時間の内容別の内訳 (介護給付)

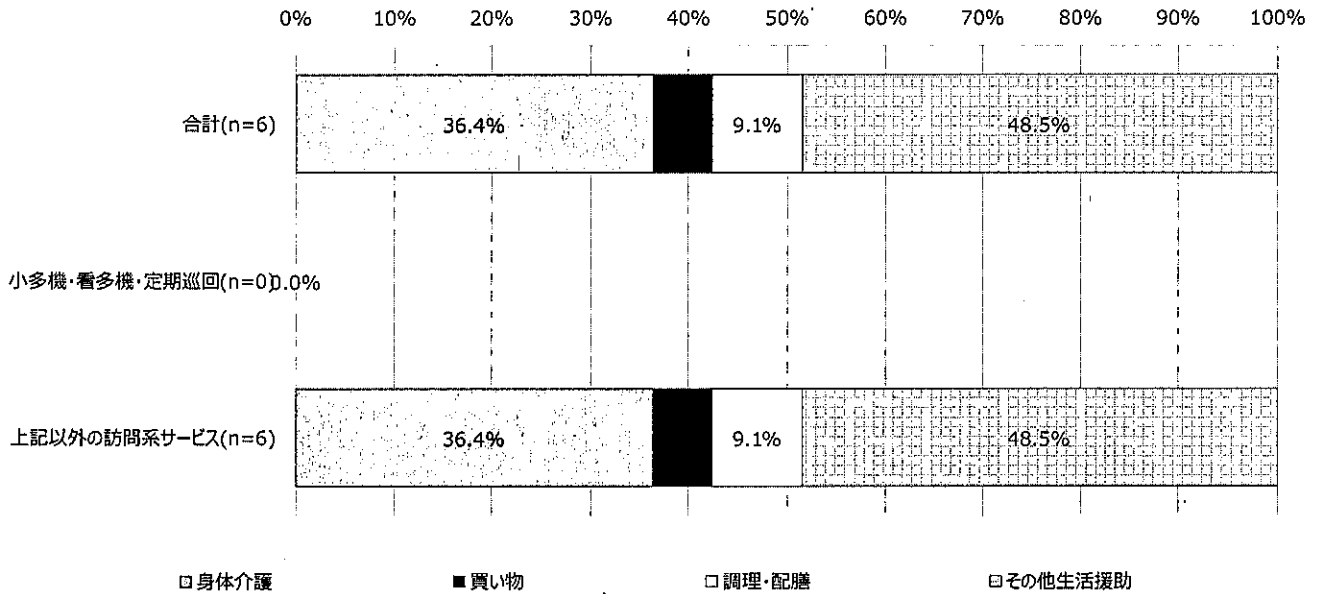


(注1) 総提供時間に占める各サービス提供時間の構成比を示しています。

(注2) 「合計」にはサービス種別不詳の方を含めています。

14

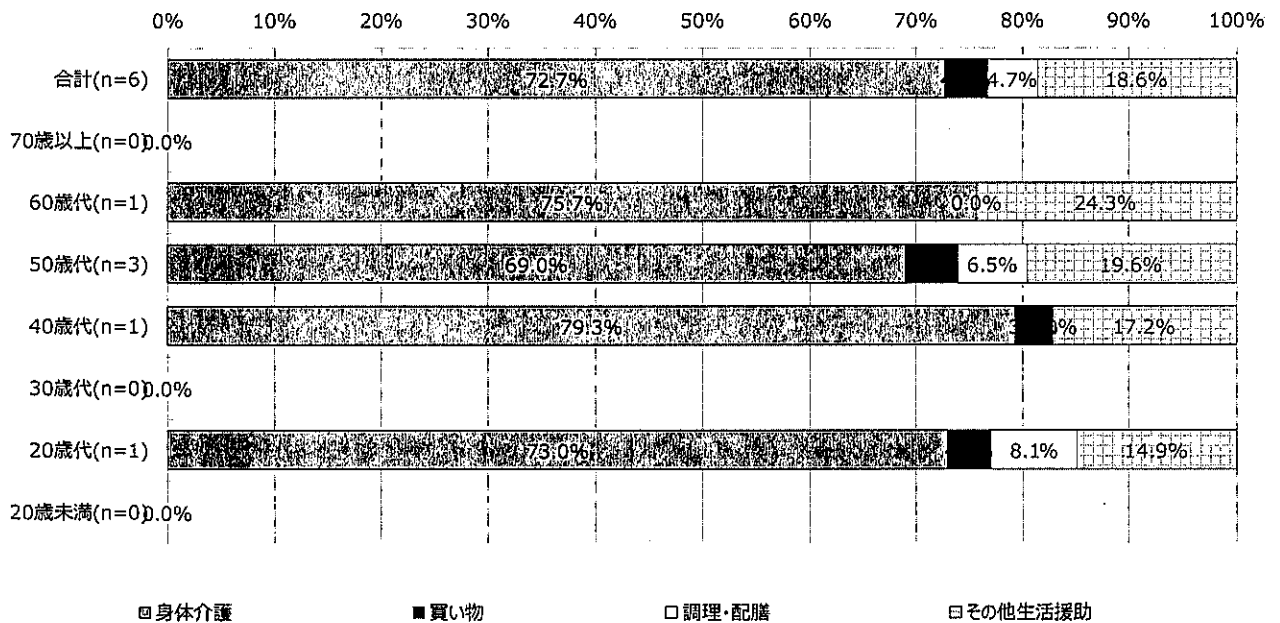
訪問介護のサービス提供時間の内容別の内訳（予防給付・総合事業）



(注1) 総提供時間に占める各サービス提供時間の構成比を示しています。
 (注2) 「合計」にはサービス種別不詳の方を含めています。

15

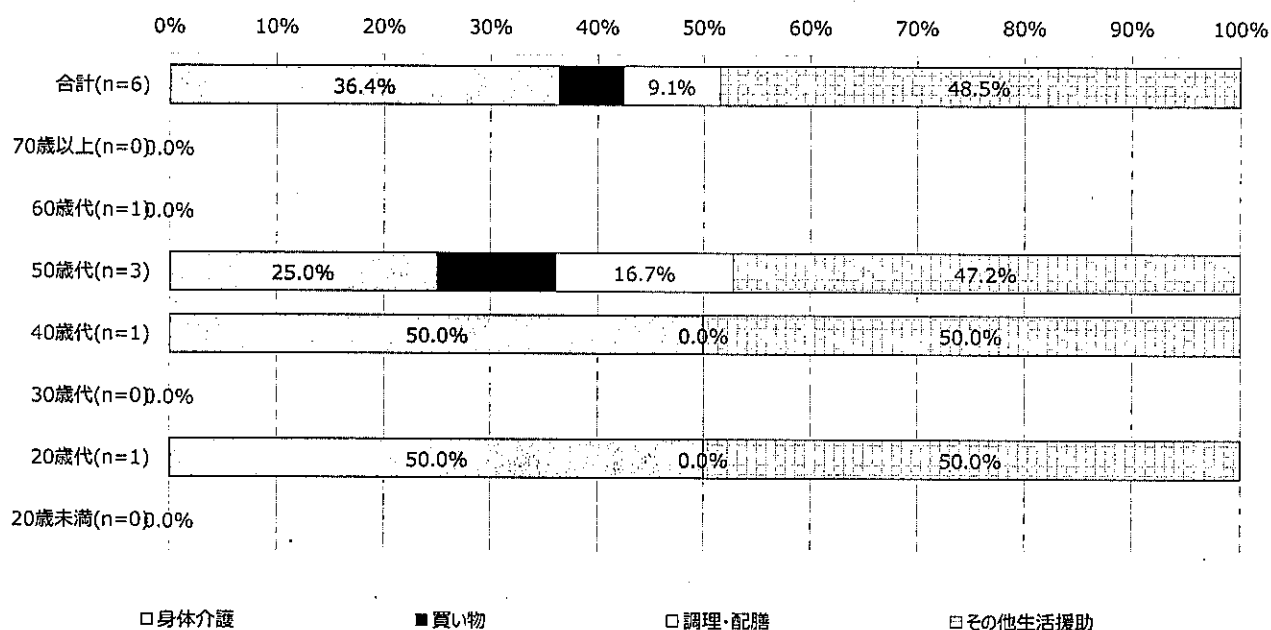
訪問介護員の年齢別のサービス提供時間の内容別の内訳（介護給付）



(注1) 総提供時間に占める各サービス提供時間の構成比を示しています。
 (注2) 「合計」には年齢不詳の方を含めています。

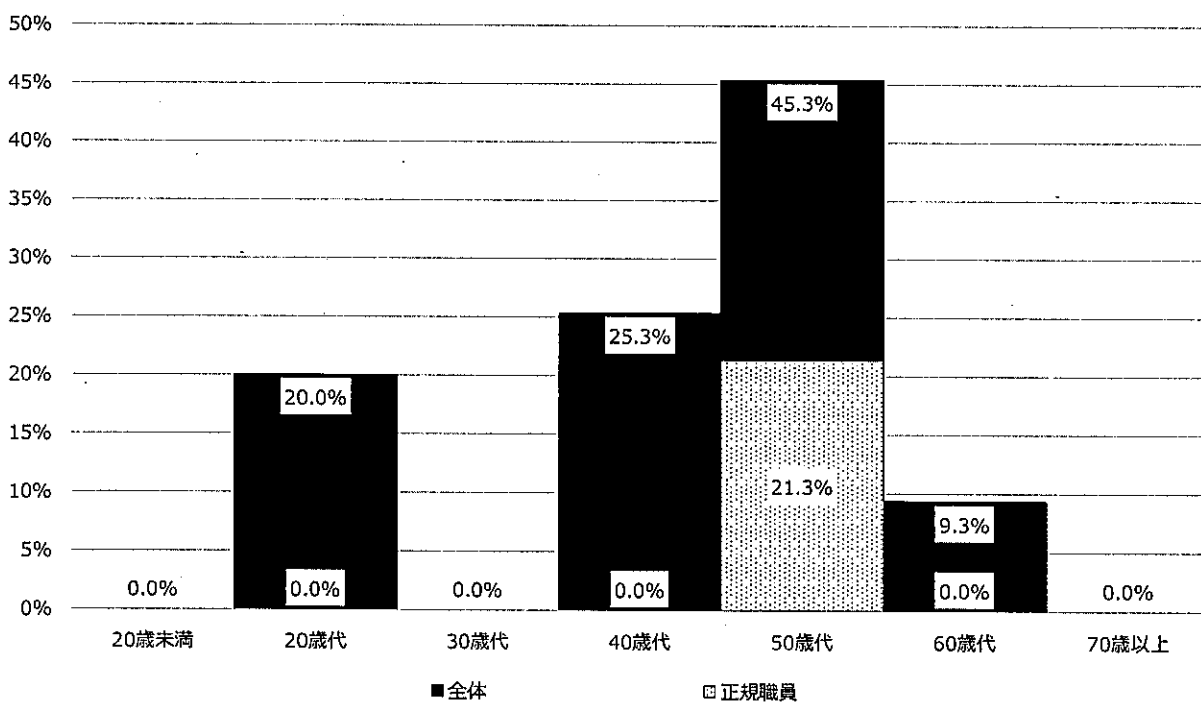
16

訪問介護員の年齢別のサービス提供時間の内容別の内訳（予防給付・総合事業）



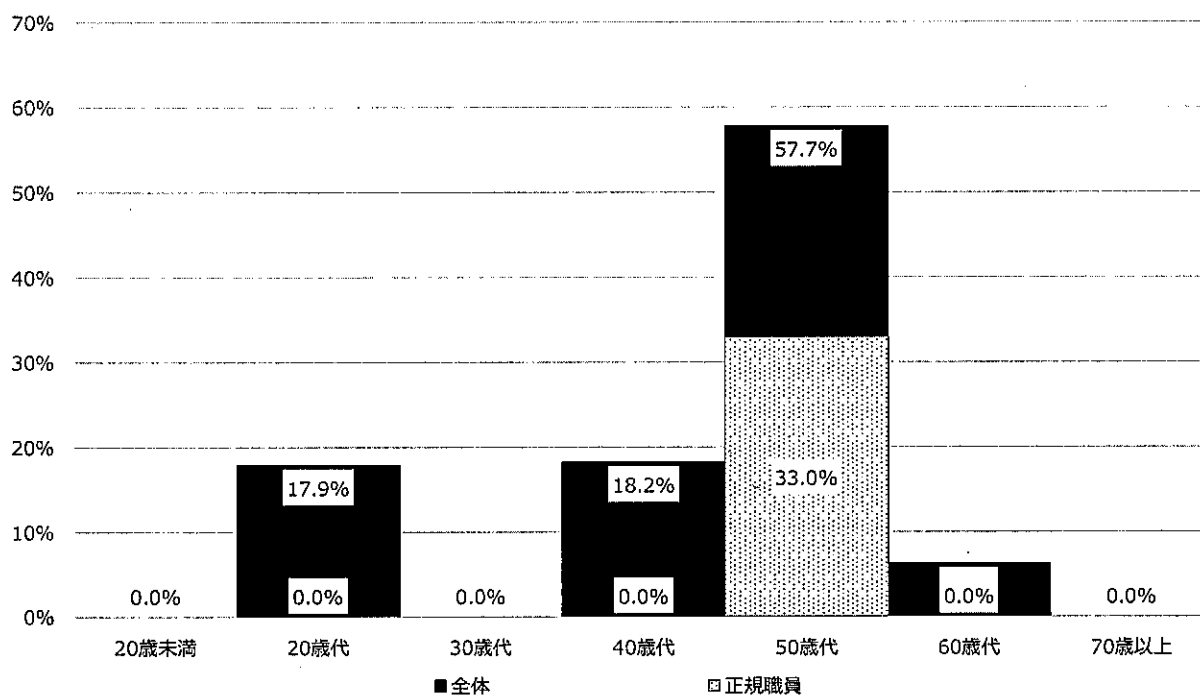
(注1) 総提供時間に占める各サービス提供時間の構成比を示しています。
 (注2) 「合計」には年齢不詳の方を含めています。

職員の年齢別の訪問介護提供時間（身体介護）



(注) 全回客者の総提供時間に占める年齢階級ごとの提供時間の構成比を示しています。

職員の年齢別の訪問介護提供時間（生活援助）



(注) 全回答者の総提供時間に占める年齢階級ごとの提供時間の構成比を示しています。

第9期計画において記載を充実する事項(案)

■ 第9期の基本指針においては、介護保険部会の「介護保険制度の見直しに関する意見」等を踏まえて、主に以下の事項について記載を充実してはどうか。

1 介護サービス基盤の計画的な整備

- 中長期的な地域の人口動態や介護ニーズの見込み等を適切に捉えて、施設・サービス種別の変更など既存施設・事業所のあり方も含め検討し、地域の実情に応じて介護サービス基盤を計画的に確保していく必要性
- 医療・介護を効率的かつ効果的に提供する体制の確保、医療・介護の連携強化
- サービス提供者を含め、地域の関係者とサービス基盤の整備の在り方を議論することの重要性
- 居宅要介護者の様々な介護ニーズに柔軟に対応できるように、複合的な在宅サービスの整備を推進することの重要性
- 居宅要介護者の在宅生活を支える定期巡回・随時対応型訪問介護看護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護など地域密着型サービスの更なる普及
- 居宅要介護者を支えるための、訪問リハビリテーション等や介護老人保健施設による在宅療養支援の充実

2 地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた取組

- 総合事業の充実化について、第9期計画に集中的に取り組み重要性
- 地域リハビリテーション支援体制の構築の推進
- 認知症高齢者の家族やヤングケアラーを含む家族介護者支援の取組
- 地域包括支援センターの業務負担軽減と質の確保、体制整備等
- 重層的支援体制整備事業などによる障害者福祉や児童福祉など他分野との連携促進
- 認知症施策推進大綱の中間評価を踏まえた施策の推進
- 高齢者虐待防止の一層の推進
- 介護現場の安全性の確保、リスクマネジメントの推進
- 地域共生社会の実現という観点からの住まいと生活の一体的支援の重要性
- 介護事業所間、医療・介護間での連携を円滑に進めるための情報基盤を整備
- 地域包括ケアシステムの構築状況を点検し、結果を第9期計画に反映。国の支援として点検ツールを提供
- 保険者機能強化推進交付金等の実効性を高めるための評価指標等の見直しを踏まえた取組の充実
- 給付適正化事業の取組の重点化・内容の充実・見える化、介護給付費の不合理な地域差の改善と給付適正化の一体的な推進

3 地域包括ケアシステムを支える介護人材確保及び介護現場の生産性向上の推進

- ケアマネジメントの質の向上及び人材確保
- ハラスメント対策を含めた働きやすい職場づくりに向けた取組の推進
- 外国人介護人材定着に向けた介護福祉士の国家資格取得支援等の学習環境の整備
- 介護現場の生産性向上に資する様々な支援・施策に総合的に取り組む重要性
- 介護の経営の協働化・大規模化により、サービスの品質を担保しつつ、人材や資源を有効に活用
- 文書負担軽減に向けた具体的な取組(標準様式例の使用の基本原則化、「電子申請・届出システム」利用の原則化)
- 財務状況等の見える化
- 介護認定審査会の簡素化や認定事務の効率化に向けた取組の推進

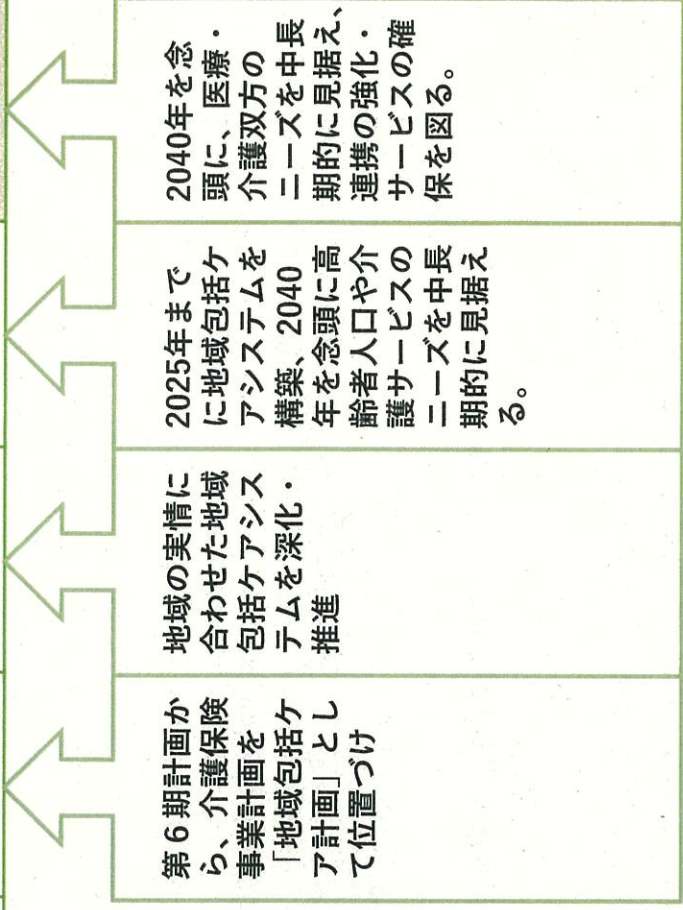
第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の基本指針について

■都道府県及び市町村は、基本指針に即して、1期3年とする介護保険事業計画を定めることとされており、基本指針は計画作成上のガイドラインの役割を果たしている。

■地域包括ケアシステム構築の目標となる2025年を迎え、より、地域の実情に応じた地域包括ケアシステムの深化・推進に取り組む、高齢者人口の急増、現役世代人口の急減が見込まれる2040年を念頭に、高齢者人口や医療・介護双方のニーズを有する高齢者の増加を踏まえた、介護サービスのニーズを中長期的に見据え、社会の活動維持向上や医療・介護双方の連携強化・サービスの確保を図っていくことが求められる。

計画期間	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	
第1期																												
基準月額 保険料	4,200円		4,550円		3,800円		3,700円		3,917円		4,983円		5,408円		5,550円				第7期		第8期		第9期					

- 【参考】第3期：団塊の世代が65歳に達する2014年度を見据えた目標値を設定
- 第4期：中間的段階の位置づけ
- 第5期：地域包括ケアの実現のため、さらなる中長期的な目標を設定
- 第6期：団塊の世代が75歳になる2025年までの中長期的なサービス、給付、保険料の水準を推計
- 第7期：第6期で目指した目標や施策を踏まえ、地域包括ケアシステムの深化・推進を図るとともに、自立支援・重症化防止等に関する取組を設定
- 第8期：現役世代人口の急減が見込まれる2040年を見据えた中長期的な高齢者人口、医療・介護サービスの充実に目標を設定



第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 構成（案）

1 計画の基本理念

→ 第8期計画の「高齢者が住み慣れた地域いつまでも健康で、自分らしい生活を最後まで送ることができるまち」を継承する。

2 計画の基本方針

→ 第8期計画の基本方針を踏襲し、表現については、

- (1) 介護給付等対象サービスの充実・強化
- (2) 在宅医療と介護連携の支援体制の推進
- (3) 介護予防と健康づくりの推進
- (4) 日常生活を支援する地域づくりの推進
- (5) 安心して生活できる住まいの確保
- (5) 認知症高齢者支援の推進
- (7) 災害や感染症対策の整備

3 計画の構成（案）及び体系図

→ 別紙のとおり

★参考資料：南幌町の介護保険事業と地域支援事業と高齢者福祉施策の現状～別紙のとおり

基本理念

高齢者が住み慣れた地域でいつまでも健康で自分らしい生活を最後まで送ることのできるま

基本方針

- ① 介護予防給付等対象サービスの充実強化
- ② 在宅医療と介護連携の支援体制の推進
- ③ 介護予防と健康づくりの推進
- ④ 日常生活を支援する地域づくりの推進
- ⑤ 安心して生活できる住まいるの確保
- ⑥ 認知症高齢者支援の推進
- ⑦ 災害や感染症対策の整備

～ 地域包括ケアシステムの構築を推進するために ～

目標1：いきいき暮らす

- (1) 生きがい活動の推進
- 老人クラブ活動支援
 - 南幌町さわやかカレッジ（教委）
 - ひだまりサロン（社協）
 - 福祉スポーツ大会（老連）
 - ふれあい食事交流会（社協）
 - ふれあいの湯入浴料の助
 - 地域づくりサロン事業（社協）
 - 高齢者いきいき健康マージャー（社協）
- (2) 社会参加の推進 (3)(4)
- 高齢者事業団活動支援
 - 介護支援ボランティアポイント事業（社協）

目標2：健康で暮らす

- (1) 介護予防の推進 (3)(4)(6)
- 一般介護予防事業
 - 男の料理教室
 - 快足ジャッキーと倶楽部
 - ノルディックウォーク
 - 高齢者水中運動事業
 - 地域リハビリテーション活動支援事業
 - 元氣応援ネットワーク事業
 - 高齢者運動促進事業（貯筋力アップ）
 - ふまねっと事業（社協）
 - 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施
 - フォイットネス教室（教委）
- (2) 介護保険サービスの充実 (1)(2)(4)(6)(7)
- 介護予防・生活支援サービス事業
 - 訪問型サービス
 - 通所型サービス
 - 多様なサービス
 - 介護給付サービス
 - 地域密着型サービス
 - 在宅医療介護連携事業
 - 在宅医療・介護連携推進事業
 - 保健福祉医療サービス調整推進会議
 - 保健福祉医療連絡会議
 - 介護サービス情報公開
 - 介護給付等費用適正化事業

(3) 健やかな暮らしの実現 (3)

- 後期高齢者健
- 各種検診（がん検診・巡回脳検診）
- 家庭訪問
- 健康栄養相談
- 健康教育
- 高齢者予防接種（高齢者インフルエンザ・高齢者肺炎球菌）
- 特定健診

目標3：安心して暮らす

- (1) 安心して暮らせる生活支援 (4)(6)(7)
- 緊急通報装置設置事業
 - あんしんキット配布事業
 - 地震発生時要援護者安否確認事業
 - らくらく移送サービス事業（社協）
 - 町巡回バス運行事業・デマンド者事業
 - 認知症総合支援事業
 - 認知症サポーター養成講座
 - 認知症高齢者等SOSネットワーク事業
 - 認知症初期集中支援チームの設置
 - 認知症地域支援推進員の配置
 - 成年後見制度利用支援事業
 - 除雪サービス事業
 - 屋根の雪下ろし助成事業
 - 配食サービス事業
 - シルバーハウジング生活援助員派遣事業
 - 高齢者虐待防止ネットワーク事業
 - 社会福祉法人等利用者負担軽減事業
 - 養護老人ホーム入所措置
 - 生活支援体制整備事業（社協）
 - 高齢者運転免許証自主返納支援事業
 - 認知症高齢者等位置情報機器貸与事業

目標4：支え合って暮らす

- (1) 住み慣れた地域での暮らしを支える (3)
- 住宅改修・福祉用具貸与・購入事業
 - 福祉用具相談・福祉用具レンタル事業
 - シルバーハウジング
 - サービス付高齢者住宅
 - 住宅相談窓口事業
 - 住宅リフォーム等助成事業
- (2) 支え合いのネットワーク (4)(6)
- 安全安心見守りネットワーク
 - 地域ケア会議
 - 地域包括ケア推進会議
 - 地域ケア個別会議
 - 自立支援型地域ケア個別会議
 - 介護者のつどい事業
- (3) 相談支援体制の充実 (1)(4)(6)
- 総合相談窓口
 - こころの健康相談

南幌町の介護保険事業と地域支援事業と高齢者福祉施策（案）

区分	サービス・事業内容（実施している事業所名・事業名）
介護・介護予防給付	
要介護 1～5	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム南幌みどり苑／※介護3以上）／短期入所生活介護（ショートステイ） 介護老人保健施設（介護老人保健施設ゆう）／短期入所療養介護（ショートステイ） 訪問介護（訪問介護ステーションおひさま、ほか町外指定事業所） 通所介護（南幌みどり苑デイサービスセンター、ほか町外指定事業所） 訪問看護（訪問看護ステーションマーガレット） 通所リハビリテーション（介護老人保健施設ゆう） 訪問リハビリテーションRe・ハッスル（介護老人保健施設ゆう）平成30年4月 訪問リハビリテーション（町立南幌病院）令和2年6月 認知症対応型通所介護（デイサービスセンターみどり野） 認知症対応型共同生活介護（福音の家・鶴城の郷・みどり野の郷・なかま） 福祉用具貸与・販売（町外事業所） 住宅改修（町外事業所）
要支援 1・2	短期入所生活介護（ショートステイ）（特別養護老人ホーム南幌みどり苑） 短期入所療養介護（ショートステイ）（介護老人保健施設ゆう） 訪問看護（訪問看護ステーションマーガレット） 通所リハビリテーション（介護老人保健施設ゆう） 訪問リハビリテーションRe・ハッスル（介護老人保健施設ゆう） 訪問リハビリテーション（町立南幌病院） 認知症対応型通所介護（デイサービスセンターみどり野） 認知症対応型共同生活介護（福音の家・鶴城の郷・みどり野の郷・なかま） 福祉用具貸与・販売（町外事業所） 住宅改修（町外事業所）
地域支援事業	
介護予防・日常生活支援総合事業	
介護予防・生活支援	
訪問型サービス	現行の訪問介護相当のサービス（訪問介護ステーションおひさま、ほか町外指定事業所） 多様なサービス（住民主体）B（南幌町高齢者事業団）
通所型サービス	現行の通所介護相当のサービス（南幌みどり苑デイサービスセンター、ほか町外指定事業所） 多様なサービス（緩和基準）A（新規申請指定事業所：現時点申請なし）
その他の生活支援サービス	
介護予防ケアマネジメント	介護予防ケアマネジメント（あいくる）
一般介護予防事業（65歳以上の高齢者）	
介護予防把握事業	■快足シャキッと倶楽部 ■男の自立支援教室 ■高齢者水中運動事業
介護予防普及啓発事業	■高齢者いきいき健康マージャン事業（社協）■ノルデックウォーキングポール貸出
地域介護予防活動支援事業	■高齢者運動促進貯筋力アップ事業 ■元気応援ネットワーク事業 ■ふまねっと事業（社協） ■なんぼろカフェサロン補助金交付事業（社協）■介護支援ボランティアポイント事業（社協）
一般介護予防事業評価事業	
地域リハビリテーション活動	■地域リハビリテーション活動支援事業
包括的支援事業	
地域包括支援センター運営	■総合相談事業 ■権利擁護事業（高齢者虐待防止対策含む）■自立支援型地域ケア個別会議 ■保健福祉医療サービス調整推進会議 ■地域包括ケア推進会議 ■地域ケア個別会議
在宅医療・介護連携推進事業	■保健福祉医療連絡会議
生活支援体制整備事業	■生活支援コーディネーターの配置（社協）
認知症総合支援事業	■認知症初期集中支援チームの設置 ■認知症地域支援推進員の配置
任意事業	
介護給付等費用適正化事業	
家族介護支援事業	■介護者のつどい
その他の事業	■成年後見制度利用支援事業 ■シルバーハウジング生活援助員派遣事業 ■配食サービス（社協委託） ■認知症高齢者等SOSネットワーク事業 ■認知症サポーター養成講座 ■認知症高齢者見守り支援機器（GPS）貸与等支援事業
高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業	
■高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施	
高齢者福祉又は高齢者に関するサービス・事業	
町	■あんしんキット配布事業 ■緊急通報装置設置事業 ■除雪サービス事業 ■高齢者等屋根雪下し助成事業 ■ふれあいの湯入浴料割引 ■高齢者インフルエンザ予防接種事業 ■肺炎球菌ワクチン予防接種費用助成事業 ■移動支援事業 ■高齢者運転免許証自主返納支援事業
教育委員会	■南幌町さわやかカレッジ
社会福祉協議会	■ひだまりサロン ■ふれあい食事交流会 ■らくらく移送サービス事業
老人クラブ連合会	■福祉スポーツ大会 ■パークゴルフ大会 ■ゴロッケーゴルフ交流会

